

《周南公立大学情報科学部 学生確保（資料）目次》

資料番号	資料名	ページ
資料1	周南公立大学 新設学部設置構想についてのアンケート調査人材需要アンケート	1
資料2	『徳山大学』公立化および学部・学科に関する受容性把握調査	53
資料3	周南公立大学 新設学部設置構想についてのアンケート調査高校生アンケート	82
資料4	競合校の志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、定員充足率	105
資料5	周南公立大学既存学部の過去5年間の入学志願状況	106
資料6	徳山大学公立化検討第2回有識者検討会議参考資料	107
抜粋資料1	2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン	146
抜粋資料2	『徳山大学』公立化および学部・学科に関する受容性把握調査	148
抜粋資料3	「徳山大学公立化の検討に係る事業所等アンケート調査」	151
抜粋資料4	今後の高等教育の将来像の提示に向けた論点整理	153
抜粋資料5	IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果	155
抜粋資料6	De11 EMC、約800社の中堅企業を対象にした「IT投資動向調査」	157
抜粋資料7	AI戦略2019	160
抜粋資料8	令和3年度第1回山口県デジタル推進本部会議	170
抜粋資料9	周南市スマートシティ構想	183
抜粋資料10	まち・ひと・しごと創生基本方針2021	226
抜粋資料11	徳山大学公立化検討第2回有識者検討会議参考資料	228
抜粋資料12	AI戦略等を踏まえたAI人材の育成について	231
抜粋資料13	「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」について	238
抜粋資料14	データサイエンティストの採用に関するアンケート	245

②3 学部4 学科設置構想についての採用意向アンケート調査

設置構想についてのアンケート調査概要

目 的	周南公立大学が令和 6 (2024) 年 4 月に設置を構想している 3 学部 4 学科※ (別表 1) について、本アンケート調査より人材需要の見通しを測ることを目的とする。
対 象	周南公立大学既存学部の就職実績等と、3 学部 4 学科が卒業後の進路に想定する業種・職種を踏まえ、全国の事業所に調査を依頼した。
時 期	令和 4 (2022) 年 10 月～12 月
調 査 方 法	調査対象先の採用担当者あてに依頼状・アンケート調査用紙・学部学科概要・返送用封筒を送付し、調査を実施した。
調 査 内 容	主に選択枝式の 19 問。※一部記述あり 回答元の基本情報 (所在地、種別、勤務人数等)、周南公立大学が設置構想中の 3 学部 4 学科の採用意向等。
回 収 件 数	782 件

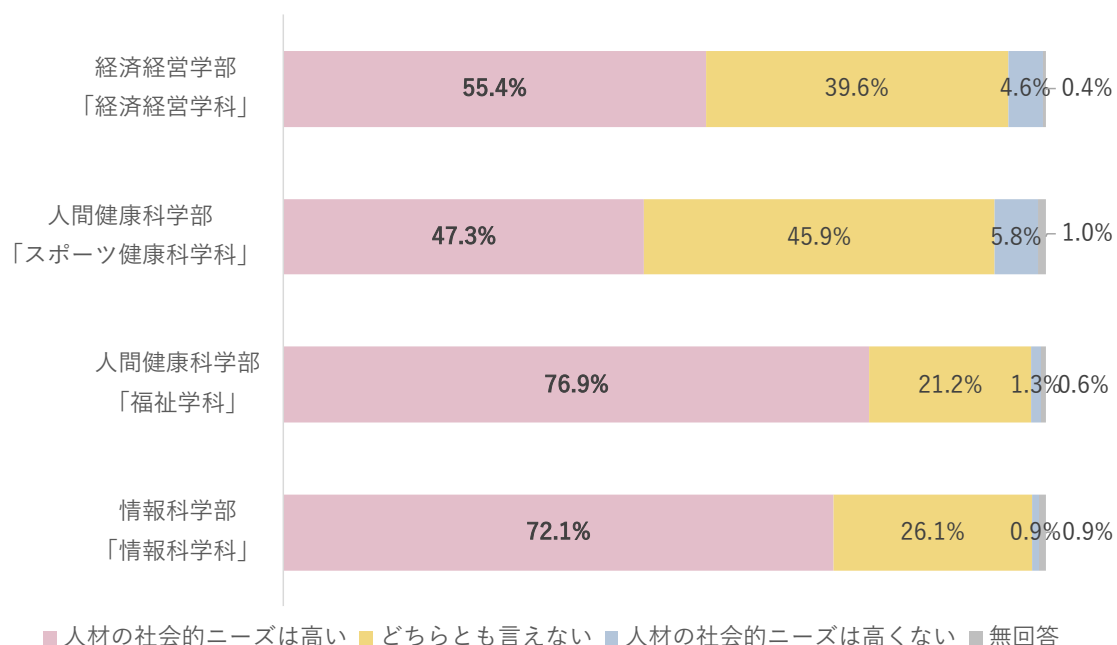
※別表 1

学部名	学科名
経済経営学部	経済経営学科
人間健康科学部	スポーツ健康科学科
	福祉学科
情報科学部	情報科学科

人材需要の見通しについての考察

周南公立大学が構想する以下の3学部4学科が養成する人材の社会的ニーズについては、いずれの学部学科も「人材の社会的ニーズは高い」とした回答が最も多い。人間健康科学部「福祉学科（仮称）」、情報科学部「情報科学部（仮称）」については、回答元の7割以上が養成する人材の社会的ニーズは高いと回答している。

	人材の社会的ニーズは高い	どちらとも言えない	人材の社会的ニーズは高くない	無回答
経済経営学部 「経済経営学科」	433	310	36	3
人間健康科学部 「スポーツ健康科学科」	370	359	45	8
人間健康科学部 「福祉学科」	601	166	10	5
情報科学部 「情報科学科」	564	204	7	7



※各学部学科名称は仮称である。

周南公立大学が構想する 3 学部 4 学科の採用意向および採用可能と思われる人数は、以下の表の通りである。

問 5、問 6、問 8、問 9、問 1 1、問 1 2、問 1 4、問 1 5 の各学部学科の採用意向について				
学部名	学科名	入学定員	採用したい	採用可能人数
経済経営学部	経済経営学科	160 名	383 件	624 人
人間健康科学部	スポーツ健康科学科	80 名	282 件	487 人
人間健康科学部	福祉学科	60 名	297 件	535 人
情報科学部	情報科学科	100 名	358 件	539 人

※採用可能人数では、「人数は未定だが最低 1 名」を 1 人とカウントしています。

3 学部 4 学科のそれぞれの採用可能人数は、予定する入学定員の経済経営学部「経済経営学科（仮称）」は約 4 倍、人間健康科学部「スポーツ健康科学科（仮称）」は約 6 倍、人間健康科学部「福祉学科（仮称）」は約 9 倍、情報科学部「情報科学科（仮称）」は約 5 倍となっている。

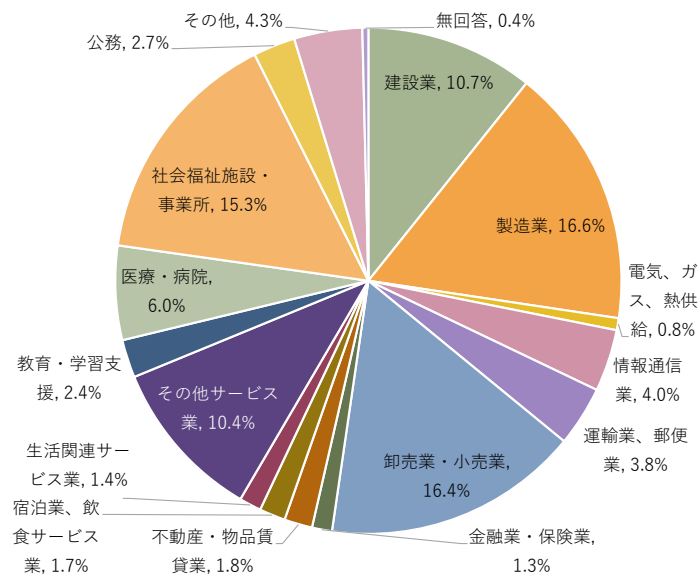
上記の結果から社会的ニーズへの評価も含め、各学部学科の卒業生については、十分な需要があると考えられる。

調査結果について

1 回答元の基本情報（業種）-問1

回答元の業種は、「製造業」が130件（16.6%）で最も多く、続いて「卸売業・小売業」が128件（16.4%）、「社会福祉施設・事業所」120件（15.3%）となっている。

選択肢	件数
建設業	84
製造業	130
電気、ガス、熱供給	6
情報通信業	31
運輸業、郵便業	30
卸売業・小売業	128
金融業・保険業	10
不動産・物品賃貸業	14
宿泊業、飲食サービス業	13
生活関連サービス業	11
その他サービス業	81
教育・学習支援	19
医療・病院	47
社会福祉施設・事業所	120
公務	21
その他	34
無回答	3

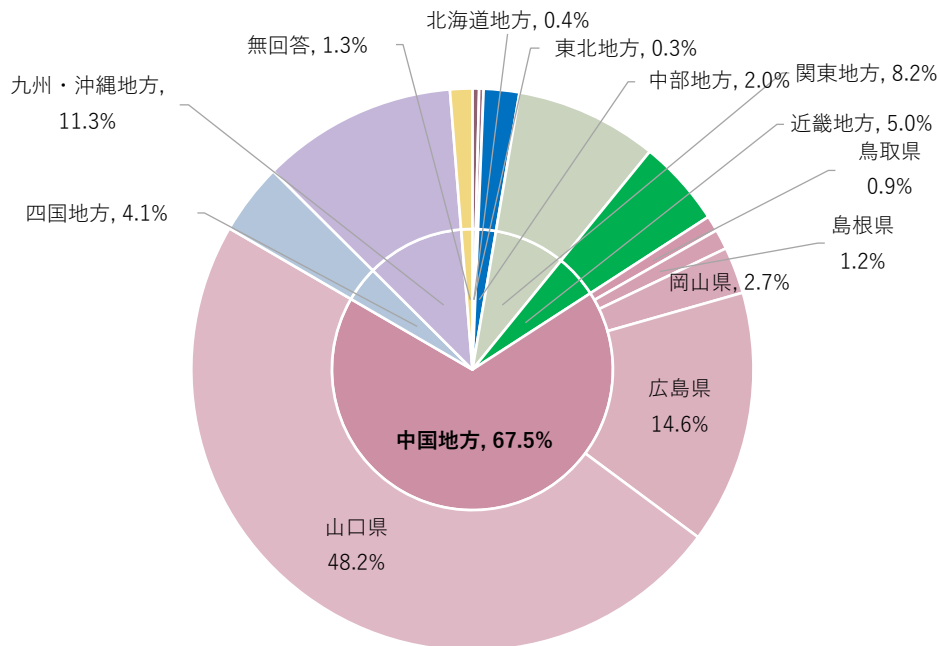


2 回答元の基本情報（所在地）-問2

回答元の所在地について、周南公立大学が立地する「山口県」が377件（48.2%）で最も多く、次いで広島県の114件（14.6%）となっている。両県を含む中国地方が67.5%となっている。ついで、九州・沖縄地方が11.3%、関東地方が8.2%と続いている。

選択肢	件数	選択肢	件数	選択肢	件数
北海道	3	静岡県	3	香川県	10
宮城県	1	愛知県	9	愛媛県	17
福島県	1	三重県	1	高知県	2
茨城県	2	京都府	7	福岡県	71
栃木県	1	大阪府	20	佐賀県	3
群馬県	1	兵庫県	10	長崎県	1
埼玉県	4	奈良県	1	熊本県	3
千葉県	4	鳥取県	7	大分県	5
東京都	49	島根県	9	鹿児島県	5
神奈川県	3	岡山県	21	無回答	10
新潟県	1	広島県	114		
富山県	1	山口県	377		
岐阜県	2	徳島県	3		

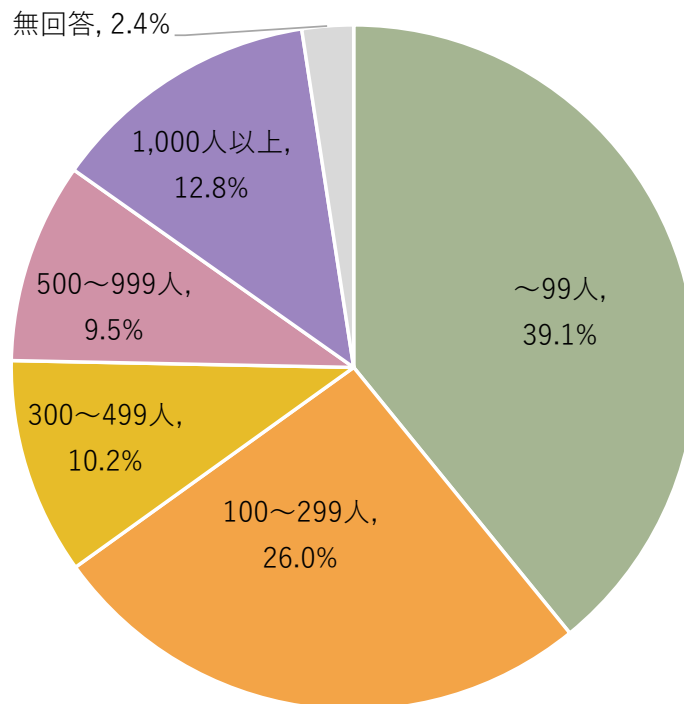
※回答があった都道府県のみ掲載



3 回答元の基本情報（従業員規模）-問3

回答元の従業員規模で最も多かったのが、「～99人」で306件（39.1%）となっている。ついで、「100～299人」が203件（26.0%）と続いている。

選択肢	件数
～99人	306
100～299人	203
300～499人	80
500～999人	74
1,000人以上	100
無回答	19

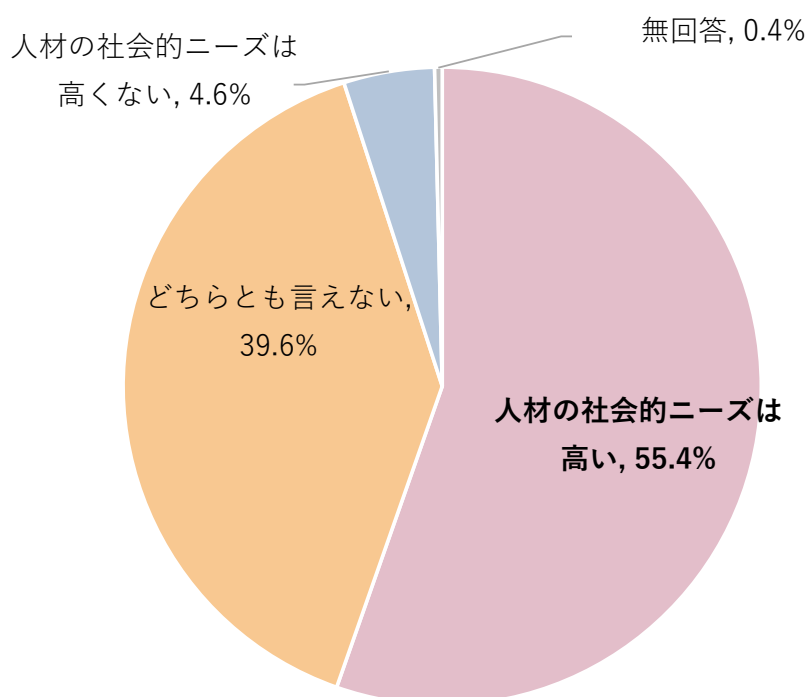


4 経済経営学部「経済経営学科（仮称）が養成する人材の社会的ニーズ-問4

経済経営学部「経済経営学科（仮称）」が養成する人材の社会的ニーズについて、全体の半数以上が「人材の社会的ニーズは高い」と回答している。（433件/55.4%）

一方で、「どちらともいえない」が310件（39.6%）、「人材の社会的ニーズは高くない」が36件（4.6%）となっている。

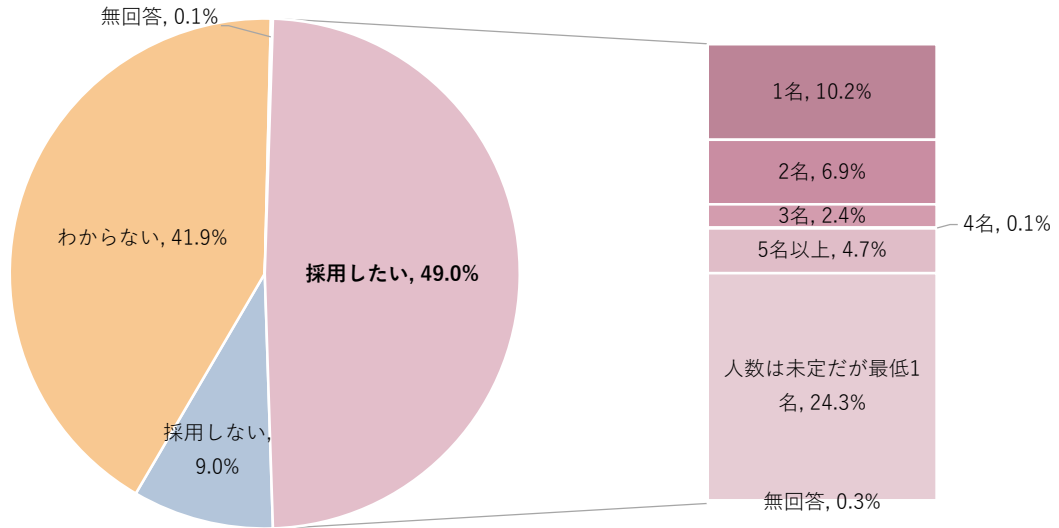
選択肢	件数
人材の社会的ニーズは高い	433
どちらともいえない	310
人材の社会的ニーズは高くない	36
無回答	3



5 経済経営学部「経済経営学科（仮称）」が養成する人材の採用意向-問5、問6

経済経営学部「経済経営学科（仮称）」を卒業する学生の採用意向について質問したところ、「採用したい」が383件（49.0%）となっている。

「採用したい」と回答した383件に対し、採用可能な人数を質問したところ、合計が624人となっている。



選択肢	件数
採用したい	383
採用しない	70
わからない	328
無回答	1
合計	782

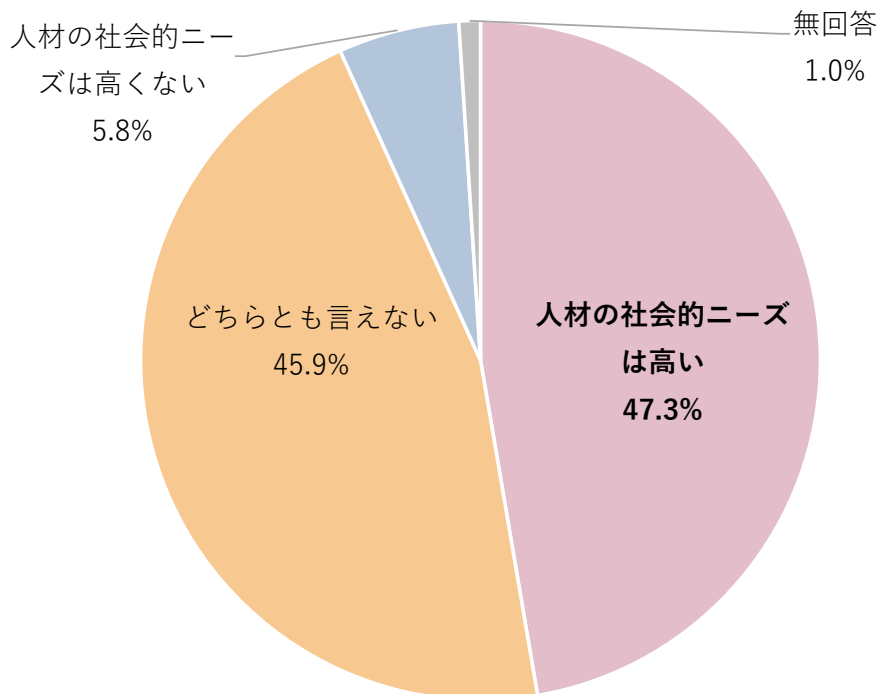
選択肢	件数	人数
1名	80	80
2名	54	108
3名	19	57
4名	1	4
5名以上	37	185
人数は未定だが最低1名	190	190
無回答	2	—
合計	383	624

※「人数は未定だが最低1名」を1人としてカウントしています。

6 人間健康科学部「スポーツ健康科学科（仮称）」が養成する人材の社会的ニーズ-問7

人間健康科学部「スポーツ健康科学科（仮称）」が養成する人材の社会的ニーズについて、「人材の社会的ニーズは高い」が370件（47.3%）で最も高くなっているが、「どちらとも言えない」も359件（45.9%）の回答があった。

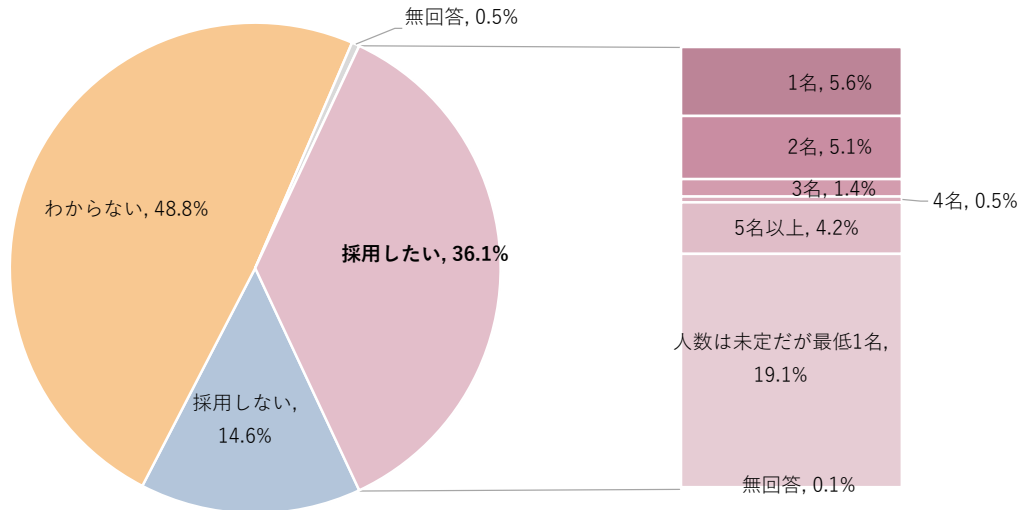
選択肢	件数
人材の社会的ニーズは高い	370
どちらとも言えない	359
人材の社会的ニーズは高くない	45
無回答	8



7 人間健康科学部「スポーツ健康科学科（仮称）」が養成する人材の採用意向-問8、問9

人間健康科学部「スポーツ健康科学科（仮称）」を卒業する学生の採用意向について質問したところ、「採用したい」が282件（36.1%）となっている。

「採用したい」と回答した282件に対し、採用可能な人数を質問したところ、合計が487人となっている。



選択肢	件数
採用したい	282
採用しない	114
わからない	382
無回答	4
合計	782

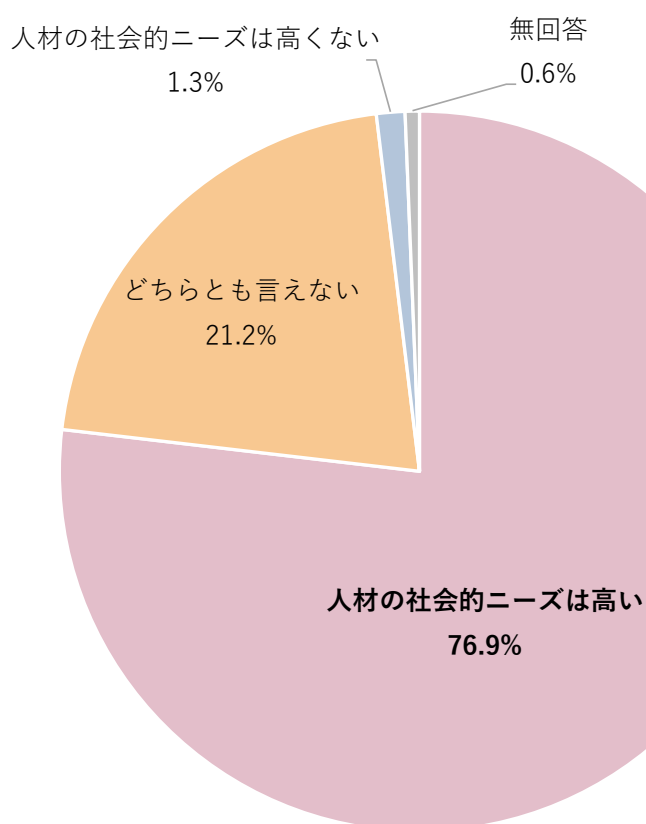
選択肢	件数	人数
1名	44	44
2名	40	80
3名	11	33
4名	4	16
5名以上	33	165
人数は未定だが最低1名	149	149
無回答	1	-
合計	282	487

※「人数は未定だが最低1名」を1人としてカウントしています。

8 人間健康科学部「福祉学科（仮称）」が養成する人材の社会的ニーズ-問10

人間健康科学部「福祉学科（仮称）」が養成する人材の社会的ニーズについては、回答元の7割以上が「人材の社会的ニーズは高い」と回答した。（601件/76.9%）

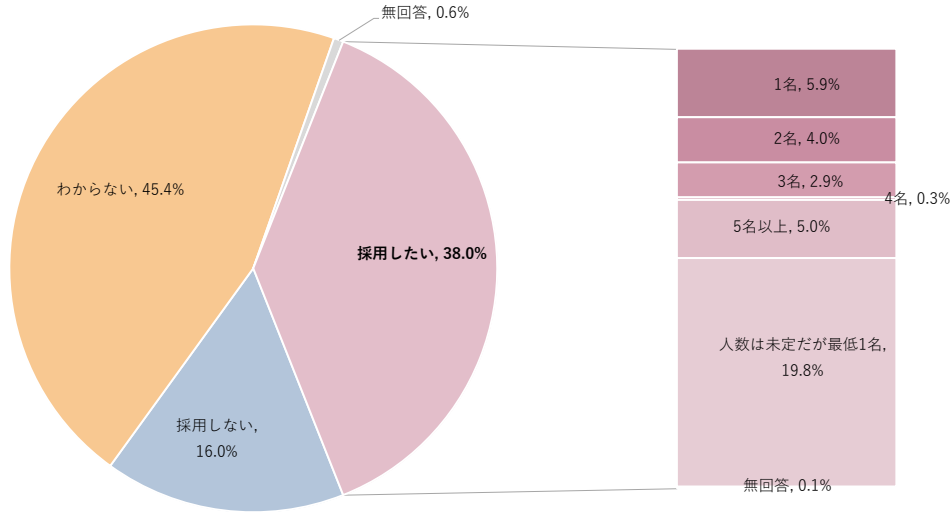
選択肢	件数
人材の社会的ニーズは高い	601
どちらとも言えない	166
人材の社会的ニーズは高くない	10
無回答	5



9 人間健康科学部「福祉学科（仮称）」が養成する人材の採用意向-問11、問12

人間健康科学部「福祉学科（仮称）」を卒業する学生の採用意向について質問したところ、「採用したい」が297件（38.0%）となっている。

「採用したい」と回答した297件に対し、採用可能な人数を質問したところ、合計が535人となっている。



選択肢	件数
採用したい	297
採用しない	125
わからない	355
無回答	5
合計	782

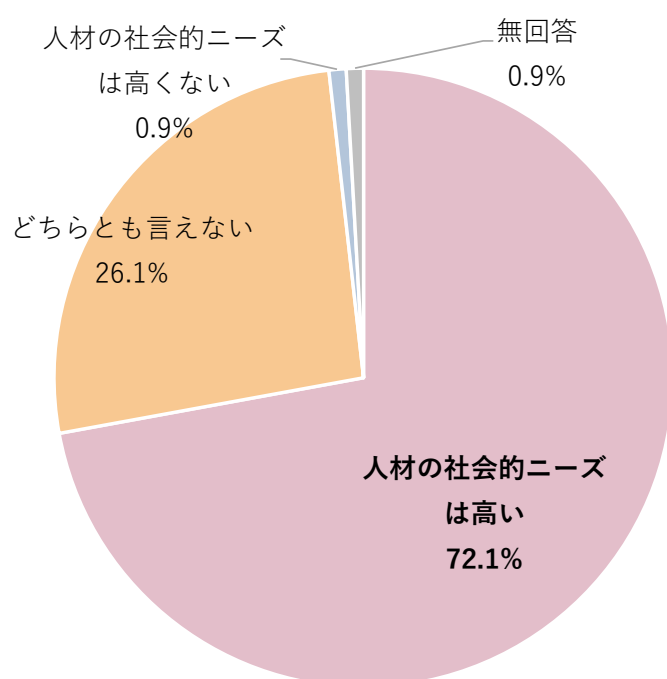
選択肢	件数	人数
1名	46	46
2名	31	62
3名	23	69
4名	2	8
5名以上	39	195
人数は未定だが最低1名	155	155
無回答	1	—
合計	297	535

※「人数は未定だが最低1名」を1人としてカウントしています。

10 情報科学部「情報科学科（仮称）」が養成する人材の社会的ニーズ-問13

情報科学部「情報科学科（仮称）」が養成する人材の社会的ニーズを回答元の7割以上が「人材の社会的ニーズは高い」と回答した。（564件/72.1%）

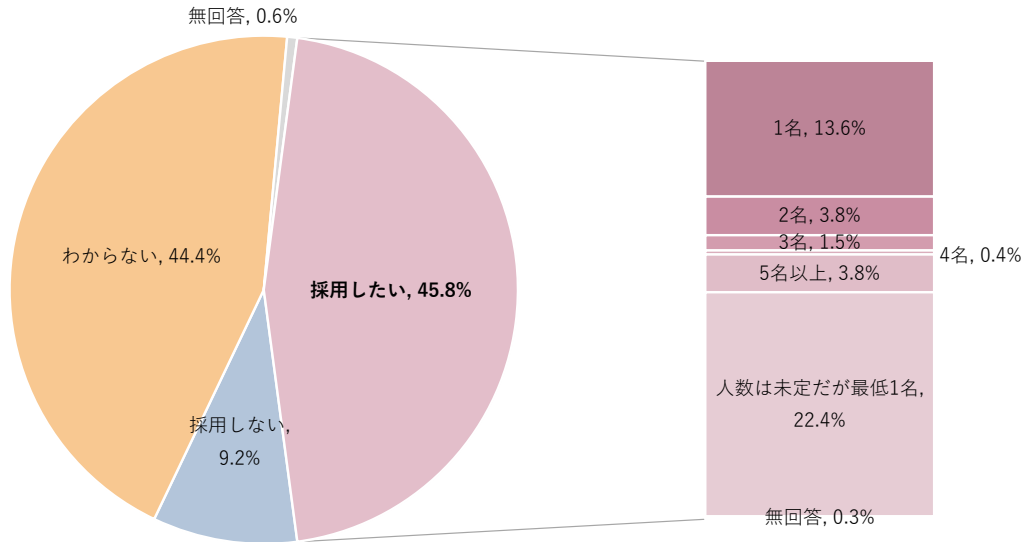
選択肢	件数
人材の社会的ニーズは高い	564
どちらとも言えない	204
人材の社会的ニーズは高くない	7
無回答	7



11 情報科学部「情報科学科（仮称）」が養成する人材の採用意向-問14、問15

情報科学部「情報科学科（仮称）」を卒業する学生の採用意向について質問したところ、「採用したい」が358件（45.8%）となっている。

「採用したい」と回答した358件に対し、採用可能な人数を質問したところ、合計が539人となっている。



選択肢	件数
採用したい	358
採用しない	72
わからない	347
無回答	5
合計	782

選択肢	件数	人数
1名	106	106
2名	30	60
3名	12	36
4名	3	12
5名以上	30	150
人数は未定だが最低1名	175	175
無回答	2	—
合計	358	539

※「人数は未定だが最低1名」を1人としてカウントしています。

12 新設学部学科に対し、期待される点・ご要望-問16～問19

※以降、すべて原文ママ

経済経営学部「経済経営学科」（仮称）について
地域での人材確保、人材育成にとっても期待しております。
より実践的な授業が望まれると思います。
・最新のケーススタディを通じて、企業活動やマーケットへの影響を実務的に学べるゼミがあると面白そうです。
・商学部の方が良いのでは
「経済経営」というネーミングに古さを感じる。
地方および地域創生のためには何ができるのかを新たな視点で捉え、起業ができるような考え方やパワーのある人物に期待します。
人間が尊重される経済活動とはいかなるものか取り上げてほしい。
法人運営の総合職、管理マネジメント候補職員としての採用検討
マネジメント、コミュニケーション能力を養ってほしい
現代社会や企業課題を発見し、課題解決や目的達成に力を発揮できる人材育成
マネジメントに必要なリーダーシップの取れる人材を育成してほしい。
周南コンビナートという全国でも有数の技術地域において工学部がないので、地元根ざし若手で有望者を県外、市外に出さないために工学部の方が必要と思われる。
工業、商業の高校はあるのに大学がない
地元に残る人材の育成をお願いします。
今後の日本経済を担う人材育成、海外の人材に負けない知識や発想力を持った人材育成
物流業界において経済、経営といった分野を専攻されてきた学生様は大変重宝されると考えております。弊社としましても是非就職、求人関連のご説明をさせていただけると幸いです。
よくある学部学科とならないようにしてほしい。
リアルなコミュニケーション力を養っていただきたい
多角視点をもったチャレンジ精神溢れる学生様の育成。
インターンシップへの積極参加。
企業が欲しがらるような専門的能力の開発に期待します。 (経営企画、企業会計、法規ができるような)
県内に類似する学部、学科があるため特色のあるカリキュラムを取り入れてほしい。
周南コンビナートの存在、山口県が化学工業県であることなどを知る学生は全くいないのが現状です。
山口県内の産業の魅力を勉強することで地元就職を促すことも出来るのではないのでしょうか。
以下 すべての学科について共通です。
我々の業種は知識よりも人間力が問われると考えております。
人の機微を敏感に感じとれる人材の育成を期待しております。
将来当社の経営の中核を担う人材を期待しています。
一般的な経済学部や経営学部と貴学の特色がどう違うのか？
または同じなのか早めにアピールとして謳ってほしい。
今はコロナで企業のCM 価格も特に地方局は安いとも聞く。
ネット、TV など利用されると良い。地方紙の記事広告も良い。
小売業であるため、経済学部卒業の社員は多くいます。
店舗だけでなく、本部スタッフとしても幅広く活躍しておりますので、マーケティングに興味のある学生と出会う機会があれば嬉しいです。
現代の速い動きでも対応できる学生
資格取得のみならず、課題解決や達成に向けた姿勢や力を養っていただきたいです。

交流会や就職説明会など学生の方々と知り合える機会があれば
土曜、夜間に開講する社会人コース 他大学の教授のオンライン講義
経済経営学学科理論を経営どころか、実際に役立つ人材を育成するための学科がよく分からない。
経済経営学部に期待する事は分かりませんが、私は当時の経済学部経営学科にて学びました。 経営学科を選んだ理由は経済だと思いや考え方に偏ってしまい、頭でっかちになりそうなのでより実務を学べる経営学科を選び、現に今30年以上が過ぎ経営者となりましたが、そこで学んだ事が役立っています。 今は1つの学科になったようですが、より実務を学べる学科になってほしいです。
理系要素のある授業をたくさん組み込んでほしい これからの社会は文系のみの人材はコンピューター（AI）にとって関わる。とくに工学系の知識のある経営学科卒業 のるがほしい。
物流現場の最前線で業務や作業を行うことに抵抗感なく、能動的に動ける人材を求めています。
積極的にコミュニケーションを取れること
貴校だからこそ育つ学生等が知りたいです。
経済状況を把握し、行動できる人材を求めます
ビジネスや経営者視点のことを学べる学部だと面白く感じました。
全ての企業で働き方改革が進められている中、労働者と利益追求集団である企業とのギャップを埋めるための経営学は、これからの社会において必要不可欠と思います。
コミュニケーション力の事前育成に期待したい（学部生の4年間で）
経営の理解者（管理者）として貢献してほしい。 後継者問題で会社存続の危機にやる気と情熱で取り組む人材の確保は必要。 M&Aではなく養子的なシステムがあると良い （例）将来の会社運営に興味のある方とか マッチングの時または募集の時に書き込む事で良いのか難しい問題である
企業や地域の課題解決に主体的に取り組むことの出来る人材を育成してほしい
課題解決や目的達成にリーダーシップを発揮できる人材の育成に期待したい
情報科学科にも言える事ですが、近年DX等のデジタル化に伴い、ITでの需要と電子化が課題となっているので、プログラムの基礎が仕組み等の知識があるといいのではないかと思います。
活躍の場（就業の地）を地元でこだわらないでもらいたい。
試験のための学問ではなく、知識として身に付け実践出来る人、時代は変化していますがビジネスマナー、社会人の常識、普遍的な部分は学んでほしい。 人間力、考える力、想像力、相手の立場になって考えること
福祉業界も経営や経済を理解して運営に携われる人材が必要
当社は「ひとり一人のやる気を採用基準に」幅広く学生の採用を行っております。 貴校の学生様におかれましても、是非選択肢の1つとしてご検討頂きますと幸いです。 今後ともよろしく願いいたします。
経済経営学部の卒業というだけでは採用しません。 その学生が取得している資格によります。
地方のマーケティングいかに把握しているかどうかにかかっており、卒業後県外に戻る前提では採用どころではないと思う
経営的な観点から、会社を俯瞰できる人材に期待しています。
どの学部についても、今までの徳山大学からどのように変わるのか、変わっていくのかわからないので答えようがありません。 イメージで採用することはありません。 もっと具体的に各学部で目指す教育方針を少なくとも出してもらいたいと思います。 授業料が安いだけのうりでは困ります。

経営に対する知識のある学生さんを採用したい
中央志向ではなく地方で活躍の場を求めている
4年後にはぜひご縁をいただきたいです。
各業界、職種に適応しやすい学部として企業側の人材ニーズも高いと思います。 ただし、同様の学部は他大学にもたくさんあるという点においてどのようにカリキュラムや体験をさせ、他学と差別化したスキルや経験をもたせるかがキーになると思います。
起業家精神はじめ、自律的に考える人材を担ってほしい
リーダーシップのとれる人材に入社前から育てていただけるのには期待できる
日本企業の海外への展開や外国人労働者が今後ますます増加することが予想されることから、外国語の話せる人材を併せて養成されることを希望します。
経営や経済を学ぶことにより社会全体のお金の流れを理解したり、自身のライフスタイルを描く事ができる人材が育成されると感じる。
・テストの成績よりも実践力が必要 ・コミュニケーション能力（聴く力、伝える力）の高い人材を求めます
どこにでもある
海外との取引や外国人労働者を想定すると、英語の話せる人を養成していただくとありがたいと思います。
学内の企業合同説明会の予定があれば参加させて頂き面談等で物流業に対する知識が高い方がいれば採用に近づきたいと思う。
一般の経済経営関係は特色が分かりにくい。専門などを活かすものがあれば良いと思います。
何大学でも被っていることが多い学科のため、ニーズとしてどうなのかと思う。何か特徴としてある場合は需要も高くなる。
利益を生むために、業種ごとにどのような課題達成が必要か学んでほしい。 損益計算書の読み方も大事。
地域により根ざした教育の実施
地元企業に就職していただける学生が増えるように協力していただきたい
地域社会、地域経済の発展のために活躍できる人材の育成に期待します。（各学部共通）
地元で活躍できる若い人材の育成と地元での就職を可能な限り進めていただきたいです。
福祉施設運営においては、介護保険の下での運営は厳しい状況となっております。 視点を変えて考える事のできる人を求めたいです。
体育会系が望ましい
・経営者の能力向上、営業の能力向上 ・専門学科（工学系）を除く部分の能力向上を期待する
全学部、全学科な共通して、将来を担う人材として活躍する為にそれぞれの専門分野を学んで活かしていただきたいと思っています。
実践的な体験をされた学生を期待したい
IT 情報知識も習得できていれば良いと思います。
事務部門だけの採用は現在なかなか財源不足で厳しいのですが、将来ケアマネジャーやレセプト請求業務などが担当できる者なら施設としても歓迎します。
若者が集まることはとてもよい。 学力向上が必須である。
どの学部にも言えることだが 自分は「最高学府」の卒業者だと誇れるよう 知識と教養をしっかりと身に付けた上で立派な社会人としてチャレンジしてほしい。
経済的知識の探求に加え、積極性、忍耐力が備わった人材の育成を希望します。
面白くなくても、係数重視、経営数学重視の育成をしてもらいたい

<p>企業経営の課題を発見する力は、多くの企業で求められると思います。 当社も必要とする人材です。</p>
<p>地域社会や地域貢献の人材が出てくれることに期待したい</p>
<p>リーダー職など役職がつくにつれ、簿記やマネジメントに関する知識が必要とされるため、その点は期待できるかと思います。</p>
<p>リーダーシップを発揮できる人材に期待したい</p>
<p>福岡県、地方都市の小さな会社です。 業種的、また大卒採用を行っていないこともあり 回答しづらい面があり申し訳ありません。</p>
<p>経済、経営、会計の基礎を学び、視野が広い人材となってほしい。</p>
<p>地域社会の課題に取り組む姿勢だけでなく、何事にも主体性を持って自走できる学生を採用したいと考えております。そのよう学生を多く輩出して頂きたいです。 また、安定志向ではなく、変化を好む学生であると尚、ありがたいです。</p>
<p>コミュニケーション能力→チームとして動ける人材</p>
<p>どの学部にも言えることですが山口県の活性化に是非つなげてもらいたいと思います。</p>
<p>地域の企業の活性化を担える人材の育成を期待する</p>
<p>社員の研究として</p>
<p>時代の変化に柔軟に対応できる能力やスキルを身につけてもらいたい</p>
<p>全学部とも、山口県内、特に周南に就職する事に期待します。</p>
<p>社会に出て仕事をする上で経済を知るという事は切っても切れないので、必要不可欠な分野であると感じる 市場の労働ニーズがマッチを感じない。 県外、海外（留学生のそのまま帰国）ニーズのイメージが強い。 その学生をどう地元と共に産業化させたいのかがイメージが湧かないのが残念です。</p>
<p>教員免許取得</p>
<p>弊社は文理問わず広く採用しております。 実際に経営学部出身でエンジニアとして活躍している社員は多数おります。 ぜひ、ITに興味をお持ちの学生さんにご縁があればと考えております。 将来的には役職者に上がっていく中で、勉強された経済経営学の視点を大いに活かして頂けると思います。</p>
<p>幅広く企業活動に興味をもち学んできた方を採用したいと考えます。</p>
<p>課題解決能力、提案力 ビジネスの展開など</p>
<p>経営に関する実務へつながった知識習得をされると良い</p>
<p>福祉に対して熱い心がある方であれば資格を問いません。</p>
<p>当社の将来を担う人材として各事業の所長としてお迎えしたいと考えます。</p>
<p>変化の激しい時代に対応した経済を学び、自ら考え行動できる人材育成をしてほしい。 依存型→自立型</p>
<p>専門学校との差別化、大学である事の強みを活かして物事に柔軟に対応できる人材を育てていただきたい。 経済学は、就職して活かせるものは少ないと思う。 どんな企業があって、何をめざすかを明確にできると本当に何のスキルが必要で、これからの4年間で何を学べばよいかが見えてくると思う。 経済学部に入った目的をまず明確にして、志をもった4年間を過ごしてほしい。</p>
<p>大手化学工場の協賛会社等にも採用のチャンスがありますか？</p>
<p>弊社は大卒新人枠がありません。 申し訳ありません。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・広い分野を学ぶことで、視野を広げる事 ・学生経験だけでは経済、経営を理解することは難しいと思いますので、様々な企業を使って学んでもらえたらと思います。

<p>大学で履修したことを会社で今も活かしているか？と尋ねたら恐らく多くの人が NO と答えます。 高い専門性を仕事に活かそうと思ったら、大学院まで行かないとその場を得られないというイメージです。 だからこそ、貴校には 4 年制の中で社会で役に立つ専門知識、専門技術を指導できる大学であってほしいと思っています。</p>
<p>貴校のご卒業生を採用できることを楽しみにしています。</p>
<p>地域経済の発展に貢献できる人材の育成をお願いしたい。</p>
<p>ニーズがございましたら、学内説明会を実施したく存じます。 毎年 15～20 名近い大卒採用を行っておりますので、貴学の学生にも是非興味を持っていただけたら幸いです。</p>
<p>学部、学科に限らず地域経済、地方経済の活性化に前向きな学生を育てていただきたい。</p>
<p>すぐ辞めない 電話に出る 嫌な仕事もやる</p>
<p>会社として新規事業を積極的に立ち上げているので、経営について専門知識をもった方を歓迎します。</p>
<p>どの学部においても、学生自身の社会生活上のキャリア、また社会からのニーズを思考するために必要な観点から、専門教育においても知識、情報の提供、養成を期待します。</p>
<p>積極性、コミュニケーション能力、パソコン能力、専門知識の強化を求めます。</p>
<p>地域振興の為の授業修得（カリキュラム）必要</p>
<p>弊社では店舗ごとに経営をするスタイルですので、課題の発見、解決の能力は非常に活かせると考えます。 また、経営をするにはリーダーシップ力も必要ですので、こちらの学部の目指すところは、どんな企業でも活躍できる人材となるものだと期待できます。</p>
<p>地域経済経営、グローバルビジネス、地域ビジネスデザインと 3 つの履修プログラムで各々の専門性を深めることができると同時に 3 つのプログラムを横断的に履修できるなど画一的ではなく学生一人一人の考え、方向性を重視したプログラムで自分の意志をしっかりと持った人材育成が期待できる。</p>
<p>DX 対応に期待したい。</p>
<p>当社は学部学科に関係なく、人間力重視で学生さんを採用しております。 採用人数についても決まりはございません。よろしく願いいたします。</p>
<p>大学で学んだことを基礎として、社会、会社で求められることを自分で学び続け、そこから確固とした自分の社会、会社で役立つスキルを作り上げる。 このような意識を持つ学生を求めています。</p>
<p>地元で就職し、経営まで出来る人材を育成して欲しい。</p>
<p>少子高齢化問題が深刻化している中、当社の人材派遣業界も次世代を担ってくれる若手の社員確保は非常に重要だと考えていて、そんな中、貴校の新しい学部ができるニュースは非常に期待できると思います。</p>
<p>経済での市場状況の把握と分析ができ自社商品の戦略立てができる人材</p>
<p>様々な目線から課題にアプローチする力を身に付けられること</p>
<p>公立の経済経営学部は珍しいと思うので、地域と連携した学びをされることを期待します。</p>
<p>日本経済新聞などを読んで、経済に関する現状を理解できる人材の育成をお願いします。</p>
<p>現状通りで問題はないと思います</p>
<p>就職後、幹部候補としてはリーダーシップを発揮できる人材の育成を期待しています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業インターンシップへの参加（単位付与） ・学内企業説明会の開催（①一つの業界に特化 ②様々な業界を集める） ・地元企業とのコラボレーション（学生ならではの視点をいかした商品企画等）
<p>就活が始まる頃に、自信を持って経験を話せるようになってほしいです。（全学部共通）</p>
<p>公務員に準ずる団体として、将来病院の舵取り役を担う事務職員を育成したいため、現代の動向を読み取る力、リーダーシップ等、組織人に必要な要素を身に付けた学生さんを是非採用したいです。</p>
<p>学部、学科名はともかく、どういった学習内容やスキルが身につくかが重要。 質の高い人材であれば、全国から注目期待が高まると考えます。</p>

<p>社会保障についての今後の見通しについて学習していただき、今後の社会福祉の方向性について検討できる人材を期待している</p>
<p>先のことを予想し、対応できるように広く学んでいてもらいたい</p>
<p>施設の中においても、総合的な政治、経済の諸政策について知識を持っている若い人は必要です。</p>
<p>せっかく周南市に設置するのであれば、地元の企業に就職して活躍できる人材を育てていただけるよう期待します。</p>
<p>課題を自ら発見して解決する能力の育成に期待します。</p>
<p>人材の社会的ニーズおよび地元経済界の期待は大きいものがあると思います。 地場中小企業も期待しております。</p>
<p>人材の周南圏域での就職</p>
<p>ミクロな視点ではなく、マクロな視点を持つことは良いことだと思う。 ただ頭でっかちにならないよう。 その為に必要な法律や、付随知識等点ではなく線で学び、アクションに至るまでの道筋を提示することが必要だと思う。</p>
<p>すべての学部に通しますが、弊社が求めているものではありません。</p>
<p>自由な発想により業績向上に貢献できる人材を送り出していきたいと存じます。</p>
<p>経営を学んで、自身で会社を興す能力がつくことを期待しています。</p>
<p>大学で学ぶ経営と実際の経営は同じようで違います。 離職が多いのも、その理想と現実のギャップが違うからだと考えます。 社会人の授業やインターンシップ等を通じて、現実も知って学んでほしいです。</p>
<p>企業の中心的人材となるべく、経営全般知識を習得してほしいです。 経営に関する学際的な学びも積極的に行ってほしいです。 経営と情報、経営と健康、経営と地域貢献、経営と環境などです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・地元の経済界をリードできるような人材の育成 ・優秀な人材の地元からの流出を阻止できるような特色のあるカリキュラムの構成
<p>座学だけではなくフィールドワークも経験</p>
<p>学生さんにとって魅力ある学部であれば、学生数も増えて地元は活性化すると思います。 当社を含めて、地元の企業への学生さんの関心が高まれば、採用につながると思います。</p>
<p>企業が発展し続けていくためには、課題発見を行い実行にうつせる人材が不可欠だと思います。 経営の知識を持ち、行動力のある方々のニーズは高いかと思っています。</p>
<p>簿記、会計の実務と文書作成の実務のイメージが学科名にあるとよい。 企業活動マネジメントなど。</p>

人間健康科学部「スポーツ健康科学科」（仮称）について
本音を言うと、お金との直接的な結びつきが将来的に考えると低い学科なのかなと思います。
人間工学や臨床系など人間科学の中でも理系寄りのカリキュラムを充実させると面白そうです。
人生 100 年時代といわれますが、実際には高齢者施設で動けない人も多い。 本来の健康寿命を延ばすことと、その専門の知識者の育成を周南エリアから発信できるように希望します。
体を大事にして、人間としてバランスの取れる健康を科学してほしい
工場等で作業時、体の負荷軽減や体のケアを指導できる人材
地域の活性化に貢献される人材の育成、教育に期待します。
学生生活でスポーツに携わっていた学生さんが営業に興味を持ってくれることに期待します。
注目している
健康寿命延伸のためこれからは「予防」に力を入れないといけないと思っています。そういう人材を求めています。
鍼灸やあんまなどの資格が取れるとスポーツ界では重宝されると思います。（柔道整復師など）
弊社は健康に関わる事業で営みを立てていますので、つながりはあると思われます。
高度な知識、技術を持った専門性の高い人材の育成が良いと思います。
旧徳山大学のように優れたスポーツ選手を入学させることが出来ないのであれば、廃止すべきではないでしょうか。税金の有効活用を期待します。
健康経営ニーズ指向への期待感から
卒業時に国家資格を取得できる体制作りをしてほしい。 ex 健康運動指導士、健康運動実践指導者など
セルフメディケーションの観点から、登録販売者の資格取得支援もあると良いのではないかと思います。
福祉施設や、支援を必要とする方々や子ども達に、スポーツやからだを動かす機会をつくり、体力の向上、自己肯定感を高め、社会参加を積極的に行える指導者、人材を養成して頂きたいです。
2020 年に貴学（旧経済学部ビジネス戦略学科スポーツマネジメントコース）を卒業いたしました。 在学中には、中学校、高等学校（保健体育）（商業）の教員免許とバスケットボールコーチライセンス C 級を取得させていただきました。 実践する機会を多く頂き、このような資格や経験を得ることができたと感じております。 ぜひ、これから同じ道を進む学生方に対面での実践力が磨かれるサポートをしていただけたらと思います。
当社はスポーツ施設の運営・管理を行っておりますが、コロナ禍以降フィットネス業界は深刻な人材不足に直面しています。 コロナの影響によるサービス業離れが大きな要因ですが、業務委託という働き方にも原因があります。 最近ではパーソナルトレーナーが注目されフリーで働きたいと思っている若い方が増えました。 専門学校ではパーソナルトレーナーだけでなく、ストレッチ系、整体系の業務委託で働くことをすすめる事も多いようですが、新卒で業務委託で働きはじめたが、客がつかず、食べていけず、やむなく当社の中途採用にエントリーしてくる方が多くなりました。中には他業界へ転職してしまう事も多いようです。
スポーツ健康科学科がどのような人材を目指しているのか分からない
治療から予防への時代となり、非常にニーズが高くなると考えられる中、専門性とスキルの高い人材が求められると思います。卒業後、なるべく短い期間で戦力となる様な授業カリキュラムと実践の経験を積める仕組の充実を希望します。 また、“人間力”が上がるカリキュラムも希望します（社会人外部講師の登用など）
スポーツを通して健康や地域の活性化を行ってほしいです。
スポーツ健康科と言われると、業務とかけ離れてきますので「健康・安全」をテーマとして、企業の取組を実現できる人材を育成される学科であれば、ニーズは多いと思います。

<p>劇的な環境の変化によって、身体も精神も健康を保つ手が以前より難しいと感じる。スポーツの考え方を通じて、現在にアジャストしたマネジメント力を有した人材が増える事で、人間本来の姿での社会活動が営めれば良いと感じる。</p>
<p>忍耐力や体力、ねばり強さ等に期待します。 営業職（ルート営業）の採用を積極的にしていきたいと思います。</p>
<p>弊社は厚生労働大臣認定健康増進施設、指定運動療法施設の管理運営を業務委託されているため、社員は健康運動指導士または、健康運動実践指導者の有資格者としています。 貴校で新設のスポーツ健康科学科にて資格が増える事に期待いたします。</p>
<p>弊社は、子ども向けスポーツスクールを展開している会社です。 2年前に、山口県にも開校しました。 人材が確保できれば事業展開が広がられるため、当学科の新設に期待しております。</p>
<p>高齢化が急速に進んでいく中では、“健康”は更に重要な人生におけるポイントになります。地域に根づいた活動は、地域の活性化直結すると思いますので、若い世代の方の積極的な地域参加を期待します。</p>
<p>スポーツビジネスについても学べる環境を期待します。</p>
<p>これからの高齢者は、できないことが増える中でもできることでいろいろスポーツを楽しみたいと考えていると思うので、そのあたりのプラン等を発信できる学生を採用したい。</p>
<p>スポーツや健康といった視点はどの業界にも必要とされるもので、 そのための基礎知識や経験は各所で活かすことができますと思います。 大学で学ぶ際も専門的な仕事、職場のイメージだけではなく、健康経営や心身ともに健康が重要視されていることを広く視野で身につけてほしい。</p>
<p>生涯スポーツ指導員、教員（保健体育）の育成に力を入れて欲しい めざせる資格の部分でアシスタントマネージャー資格は強みになると思いました。</p>
<p>これからの医療は地域へ健康寿命の延伸を魅力的に発信することも大きな役割だと考えます。 その大切な役割を担える人材を育ててほしい。</p>
<p>コロナ禍を経て“出勤の必要性”が問われぼろりモートになった者も少なくない。 ここから更にスポーツ健康科学の必要性は高まると思う。</p>
<p>最近増えてきた学科であり、もう遅いのではないか。 ただし、公立の強み（学費が安い）を活かしての学生獲得は期待できる。</p>
<p>スポーツを通して健康や、地域の活性化を行ってほしいです。</p>
<p>内容的に社会の受け皿が少ないと感じる。 学習内容にPT、OTが必要かと。</p>
<p>スポーツを通して、心技体を養い、人間力向上できる環境で育った学生を積極的に採用したいと考えております。</p>
<p>他校は「体育科の教員育成を目的にしている」と伺うことがある。 どのような特色を出され、どのような就職をされるのかを明確にされたら良いと思います。</p>
<p>高齢化や予防医学の観点から必要性が高い</p>
<p>スポーツをしにくる学生の受け皿とらないか心配</p>
<p>社員の健康維持にも役に立つのではないのでしょうか</p>
<p>福祉施設では、高齢の方の利用者が対象です。 要介護状態となった利用者について、人間の健康という分野から見て日常生活を送る事が出来るかをサポート出来るのではないかと考えます。</p>
<p>体育会系が望ましい。</p>
<p>在学中にチーム帯同経験など積んでいただきたい</p>
<p>建設業などでは、外部で働く仕事为主なので、そういう仕事に対応出来る人を希望しています。 そういう仕事を希望する人が非常に少ないです。</p>
<p>将来のOT PTさんの補助ができたり、体力的に自信のある方なら免許取得（介護福祉士など）に向けての勉強もできますし、ライセンスがあれば、給与の面でも手当が付きよいのではないのでしょうか。</p>

健康志向が高まる中、「予防」の観点からスポーツと健康づくりの取組みが重要になると思います。
健康寿命の延長が健全なる国家運営に寄与すると思う
スポーツを通して明るく元気な人材と多くの企業で求められると思います。
必ずしも当社の事業に合致するものではないかもしれないが多様な人材の育成と輩出をお願いしたい
ワークライフバランスが重要視される昨今、スポーツを通じ組織のリーダー（健康生活・労災防止）となる人材となって欲しい
部活動の地域移行や各種スポーツイベントの企画運営等総合的にコーディネートできる人材育成を期待する。
弊社が食品会社ですので、スポーツに関する食品の知識、開発に期待します。
インターンシップを1年生から派遣してほしい。
スポーツを通してのチームワーク
理学療法士、作業療法士の資格取得の門扉も検討して頂きたい。
スポーツ系の部員は就職時に惑うことも多いと聞く。 自らの経験を活かし、運動を通じて社会とのつながりを喜びとできる人材の育成をしてもらいたい。
健康寿命を伸ばそうと意識高い方も多くなっていて、ジム等通われる方も増えてるのでこれから活躍できる分野と感じる。
山口県内の関係施設や団体との連携をとり、学生のときから交流し、現場で必要とする人材、資格等を取得できるように。 就職後、即戦力として活躍できる人材やプログラム開発を育成してほしい。
教員免許取得
熱中症等、製造業の現場に利用できる知識を習得されると良い。
スポーツ健康学を履修された多くの方が当社で活躍しています。
人生100年を想定し、「健康寿命を上げる」ためのスポーツの取組みを地域と共創してほしい
これから日本のスポーツレベルを上げる為には、もっと身近に学べて、取り組めることが必要だと思う。ただ、仕事の飯が食えるかといえばシビアかもしれない。 特に官が主体的に道を作ってあげれば、明るいのではないだろうか。
類似する大学も少ないと思いますので、スポーツ健康分野に関心のある学生の学習の場として選択肢を広げて貰えたらと思います。 当社はスポーツ経験豊富な学生も多数活躍しています。 是非よろしくお願い致します。
御校のご卒業生を採用できることを楽しみにしています。
スポーツの知識、キャリアを社会に生かしてほしい
特にごいません。 メンタル面の事務についても学ばれると強みになると存じます。
人生100年時代と言われるが、健康寿命の貢献する専門指揮者の養成は重要になってくると思う。 現場作業員として即戦力として期待する。 将来のビジョンは現場監督。 ・子供から高齢者まで幅広く健康増進に関われる人材を養成して頂きたい。 ・地域のクラブ活動（スポーツ少年団や中学校の部活動）へ積極的に関われる方が増えると良いと思います。
スポーツを通じて人間形成をして欲しい。
幅広いニーズに対応できる基礎基本がしっかりしている人材（専門性より基礎学問）様々な指導対象現場に興味を持ち、成長志向が高い人材
健康経営に取組む会社も増えており、一般企業では活躍の場があるのではないかとと思う。
幅広い知識。専門的すぎない方が良いと思います。
スポーツを通して地域の活性化を実現されることを期待します。
知的な分野に加えて、体力的・実践的なカリキュラムをもって多彩に備えてわかりやすく明示してほしい。

<p>わざわざ新たに設置する学部として、地域社会にとってそこまでニーズのある学科（学問）なのかや疑問を感じる。</p> <p>それよりも、周南工業地域に構える大学としては、理工系学部の設置および優秀なエンジニアを育成されることを期待します。</p>
<p>身体を動かすことが健康につながり、健康を維持することが国の経済に良い影響を及ぼすなど広い視点をもてる人間を育ててもらいたい。</p>
<p>スポーツのできる人材、スポーツの指導ができる人材を育ててほしい。</p> <p>障がい者施設の生活指導員として、スポーツのできる人が1名ほしい。</p>
<p>各大学のスポーツ科は所属選手のみフォーカスされることが多いですが、スポーツに対するマネジメントや分析、情報科学が表に出るようになれば、いわゆるセミプロの方を引っぱりあげられると思う。</p>
<p>組織をまとめることにより、業績向上に貢献できる人材を送り出していきたいと存じます。</p>
<p>スポーツには色々な可能性があり、スポーツ経験で培った力は仕事においても大きな力を発揮できると思っています。</p> <p>また、これからの日本は健康が注目されると思っています。</p> <p>ですので、健康を広める事業を展開できる能力がつくことを期待しています。</p>
<p>少子高齢化が一層進む社会において、健康、運動は非常に重要性が高まってくると思われれます。</p> <p>健康寿命を延ばすことや、生涯スポーツの推進などによって、地域の人々のQOLを向上させることのできる人材を育ててほしいと願います。</p> <p>企業においても、健康経営の取り組みが盛んとなってきていますので、社外リソースとして、または社内人材としてどのように取り組むことができるのかなど勉強していただきたいです。</p>
<p>教育や子どもへの支援という目的を持った学生の獲得に期待しています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・地元高校からの優秀なスポーツ人材の確保 ・地元の特色あるスポーツの強化（レスリング、バトミントン、ハンドボール等）
<p>PCスキルも身に付ける</p>
<p>超高齢社会において、スポーツ健康科学科の学びは非常に役に立つものかと思います。</p> <p>弊社では福祉用具専門相談員として、道具を通してご利用者様の生活をサポートしております。</p> <p>こちらの学科で学ばれた専門知識や技能を活かしていただきたいと思います。</p>
<p>スポーツビジネスが拡大していく。</p> <p>地域のスポーツ団体への科学的トレーニングの必要性。</p>

人間健康科学部「福祉学科」(仮称)について
介護福祉士のプロフェッショナルを育成して、深刻な人手不足を解消してほしいです。
介護の現場では、質の悪い介護士の話をよく耳にしますので、学生時代の教育で意識づけをしてほしい。
現実問題として現場の人間が足りていない分野だと思うので、その点を学んで欲しいと思います。
バイオ系を売りにすると面白そうです。より医学に近い学問の充実。
スポーツ健康科学科にも通じることですが、健康寿命を伸ばして認知症等を予防するため、または発症しないための研究をしてほしい。
福祉をする側とされる側の意見が違うテーマを取り上げてほしい。
日本の福祉を支える人材を育ててほしい。
最近の若者は福祉といっても相談支援希望などと言うが、現場経験のない者では良い相談支援はできない。現場の介護、支援のプロを育てる学部となっていただきたい。
社会に必要とされる分野であり、知識の高度化により就職後に高い所得水準を得ることが可能となる様な教育をお願いします。
高齢化社会や格差のある社会における人材育成と介護サービスに理解があり魅力を発信できる人材育成
保育、介護のニーズはかなり高いので期待しております。
福祉人材増加の起爆剤となるような人材育成を期待
理学療法士や作業療法士の資格が取れると幅広く活躍できると思います。
現在、社会福祉業界における人材確保は、我々の業界の最大の課題となっています。
必要な職種として、保育士、児童指導員、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士等ですが、こうした資格者の育成を大いに期待します。
当社は小規模のため、栄養士、調理師の採用しかしておりません。
社会福祉主事任用資格の取得者は採用時において期待したい
学生の方の希望では、ソーシャルワークを希望される方が多く、利用者に近い現場やケアワークに興味を示される方が少ないように感じます。
ソーシャルワークを行う基盤として、現場やケアワークの重要性を認知して頂けるようなカリキュラムを希望します。
(現場実習含む)
理想と現実のギャップが大きい分野であるため、社会に進出した時に自分自身のメンタルを保つことが重要であるため、そのようなカリキュラムがあっても良いのではないのでしょうか
福祉人材は不足しており、ぜひ設置してほしい。
平均年齢層が高くなるにつれ、必要性が求められる
必要とされている施設等へ、共に活動し支援する人材を育成して頂きたいです。
地元で活躍する、福祉、介護人材の育成と輩出に力を入れていただきたいです。
看護師、介護士との養成の方が社会的ニーズは高い
介護職員初任者研修を必須としてほしい
介護福祉士取得プログラムがあると、福祉施設などでは活躍の場が多くあると思います。
ぜひ在学中からフィールドワークを実践し、地域によって様々なニーズがあることを体感して頂きたい。
福祉のニーズは今後更に高まるものと思います。
ただ当社の業界とはミスマッチになります。
福祉都市を目指し、若者を教育していただきたいと思います。
福祉は、これからの社会では重要な分野です。人材育成だけでなく、福祉業界で働く者の地位向上と技能向上にも尽力いただける学部である事を期待します。
今後、現在においても人材が不足しており、求人を出してもなかなか応募がないのが現状です。専門的知識を習得後であれば即戦力になると思われれます。
利用者さまの目線での福祉職養成に期待します。

田舎の老人施設で働きたいというケアマネジャーを育てていただきたいです。
社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士等 資格の取得
本会の職員採用は、出身学部を限定しておりません。 福祉学科のみならず、貴学学生のご応募をお待ちしております。
社会福祉士等国家資格者のニーズはますます高まっていく
福祉学科の開設は超高齢社会のニーズに合っている。 当社の事業とのマッチングも高いと考えます。
複雑化している問題を広い視野で受け止められる人材が必要
ニーズは高いと思いますが、弊社イメージは沸きません。
社会福祉法人なので、福祉について学んでいる学生さんを採用したい
障害者への対応
福祉系の学部学科が減少していく中で、新たに福祉の人材育成を行って頂ける学部学科を新設して頂ける事は、ありがたい事ですし、福祉のプロフェッショナルを1人でも多く輩出して頂ける事を期待しています。
業界における人材不足の状況は深刻だと思います。 ぜひ1人でも多くの福祉業界に携わり、そして業界へ新しい風をふかせられるような人間力の高い人材育成をお願い致します。
高齢社会におけるリーダーとして活躍できる人材を育成してほしい。
福祉学科は全国的に少なくなり、困っている。 高校にきちんとアプローチし、それなりの学生が確保できれば大いに社会に貢献できる。
福祉業界で勤務する場合、福祉の知識だけでは難しい為、精神まで学べる学科が良いと思われる。
福祉の現場では、ソーシャルワーカー的な人材よりも、ケアワーカー的な人材不足が深刻で必要とされる数も多い。 また、現実的に現場経験の有無が相談業務の内容にも影響する事も否めないと思われるので、福祉学科のめざせる資格に介護福祉士受験資格がないのはいかがなものかと考える。 また、日本人の若者の絶対数にも限りがあるため、介護福祉士を目指す外国人留学生確保も検討してほしい。
高齢化社会に向け必要性が高まる
実践的実習経験による自分の就業意識の確立をさせる教育の実施
高齢化社会となってくるにあたり、福祉関連は必要不可欠と思う。 学生数がどれほど確保できるのか気になるところ。
めざせる資格として、社会福祉士を持って入社される学生の方がチェリーゴードにも多数います。 山口から入社される方も毎年1名以上いますので、安心していただければと思います。
当社での採用はないと思うが、大事な仕事の資格が取れる学部だと思う。
福祉分野において人材不足が問題となっている。 求人に対して応募が無く、現場は真綿で首をしめる様にだんだんと疲弊していつている。 公立の大学としてこの問題を解決出来るように人材育成に努めてもらいたい。
当法人は福祉施設を運営しています。 福祉人材は不足しています。 専門的知識を持った人材を採用したい。 福祉に関わる人の地位向上を目指していきたい。
介護人材が不足している。 確保に大変苦勞しているので、ぜひ介護福祉士の資格が取得できるようお願いしたい。
福祉学科の方は社会福祉士、ケアマネジャー、介護福祉士など介護系の施設には必須の分野なのでぜひ活躍してほしいです。
医療と福祉の連携が取れる人材が必要と思います。
必ず重要になります。 マスコミに流れるハラスメントを起こさない、起こさせない学習を希望します。
今後の日本は高齢化が進むので必要だと思います。

必ずしも弊社の事業に合致しないものであるかもしれないが、多様な人材を社会に輩出していただけることを期待する。
介護福祉士、社会福祉士等の実務の資格。 初任者研修やその他社会福祉分野の資格。
これからの高齢化に向け、必要とされていくと思う
ケースワーカーとして勤務できる人材育成を期待する。
介護福祉士の資格取得ができるようなカリキュラムをお願いしたい。
これから益々需要が高まるのは間違いなく、地域に就職することを積極的に支援してもらいたい。
介護福祉士の養成をして頂きたいと思います。 若い人が夢を持って介護を担えるよう、大学と介護の現場で協力しあえると良いと思います。
寿命も上がり高齢化が進んでいるので、仕事にするにしてもプライベートにしても必要な知識だと思う
地元でもニーズを感じるが、弊社にはイメージができない
福祉という観点で、社会からのニーズは高いと思われます。 ご高齢の方や社会的弱者の方と実践的にコミュニケーションを取りながら学び、相手に配慮できるような人材に育つとよいと思いました。
高齢者への社会的な対応が望まれる
社会福祉士の資格を取得いただいて地域福祉や相談、援助に興味のある方、学校でスキルを身に付け受験していただきたい。
まさに当社の求める学部です。 ケアスタッフというスペシャリストで活躍していただきたいと考えます。
元々ニーズの高い分野ではあるため、福祉関係の仕事を目指す学生を社会に送り出してもらえることを期待したいです。
マインドフルネス 心身の健康について学び、地域に貢献してほしい。
その学部で学んだ学生が他事業に就職するのではなく学んだ事を活かせる業種に就職する学生が多いとありがたいと思います。
人手不足が深刻な業界だが、新しいアイデアで対応することへの可能性に挑戦してほしい。
福祉人材不足なので、福祉の現場で働く福祉力のある学生の養成を期待しています。 弊社は児童養護施設を運営しており、ぜひ、私たちと一緒に子ども達の支援をしていただける方が増えることを願います。
社会福祉だけではなく介護福祉士の資格を得られるプログラムがあれば良い
電カルなので、PCを多少使えた方が良い。 実技よりも、責任感やチームワーク力を高められるような人を育ててほしい。
問 16 同様
学内就職セミナーや企業、業界研究セミナーがあれば参加させて頂きたいです。
貴校のご卒業生を採用できることを楽しみにしています。
現在の超高齢化社会において、介護人材のニーズはかなり高い。 ご縁があれば、多くの人材を採用したい。
どうあるべきかを考えられる、社会の中で隙間になっている部分に気づける、感性の器用さを育むなどペーパー上だけではない学びのできる学科となってほしい。
会社で訪問介護事業を行う予定なので、専門的な知識をもった人を積極的に採用したいと考えています。
周南公立大学福祉学科を卒業された生徒さんには、周南市及び下松市管内で就職していただければ良いと思います。
対応力を身に付けるためボランティアで相談経験を積んだり、幅広い人間力を培うようなカリキュラムがある といいと思います。
社会福祉士の資格を取られ県内に就職されることを期待します。（県内就職はどの学部も共通です。）

当社では必要無いが専門の知識を持った人材を社会は多く必要としている
将来的に人材の深刻化が見込まれる福祉の専門職養成校として大いに期待します。
約3人に1人が65歳以上である高齢化社会のなか、医療従事者の養成は高まっており人材の確保は重要。時代の要請に対応した新設であると思う。
業種柄、弊社にニーズがないと考えます。
人手不足となる分野ですので、教育、育成機関が増えると心強いと思います。 事業所の運営にも関わられるような、運営にも興味を持つ人材が育つと良いと思います。
高齢者や障害者そして子どもなど社会的に弱い立場になりがちな人々への施策も人権を中心とした価値観の変化により大きく変わろうとしています。 人権意識をしっかりと身に付け課題に積極的に取り組む人材育成を期待します。
福祉に関する専門的な知識と実践に役立つスキルを身に付けて頂きたいと思います。
福祉、介護の本質を理解している人材
地域と連携して実践的な学びをされることを期待します。
看護学科は医療病院との連携ネットワークをしっかりとつくってほしい。 福祉学科はややもすると抽象的になりやすいので、具体的なカリキュラムを外部からでもわかるように明示してほしい。
介護実務にあたる人材確保が困難なため、このままでは介護職員の不足から事業継続が困難になることも危惧される。 公立大学として、周南地域の福祉を支える人材の育成をしていただきたいと思います。
福祉、介護について当法人で活躍が大いに期待できるので、即戦力としての採用を考えている。 ぜひ実習に来ていただきたい。
福祉の分野から社会を動かせるように広い視野を持ち、多方面と関わりながら責任をもって福祉の分野を充実させられる人材を育ててもらいたい。
社会福祉士の資格の取得は、卒業時および卒業後となると思うが、当園では資格取得の援助をするので就職してから資格取得という方向を考えてほしい。 福祉の世界はチームワークで行う仕事なので、豊かな円満な人格の人を育成してほしい。
高齢化社会の中、人材を養成される学科を新設されるかもしれないということは非常に有意義で、期待値が高いです。 ゆくゆくは定員を広げて、幅広く人材を集めて貴校の名を高めていっていただきたいと存じます。
年々複雑化、多様化、深刻化する福祉課題の解決に向けて、幅広く柔軟な視点を持った福祉人材の育成を期待しています。 すぐの採用予定はありませんが、ご縁がありましたら一緒に働けると良いと思います。
介護の需要曲線や障害、児童の分野において分析をすれば非常にこれから約2040年までは需要が一定担保できることがわかるが供給側の人材が圧倒的に不足することがわかる。 3Kであるが、政府としても重要な業界と位置づけており、また世界的にみても諸外国にまだ優位性がある業界である。 また、「地域貢献」のニーズの中で福祉は一部であるとPRすれば若者の関心も引けるのではないか。
知識を活用し、交渉を重ねながら課題を解決することにより業績向上に貢献できる人材を送り出していきたいと存じます。
私は徳山大学の時に福祉情報学部在籍していました。 現在は福祉とは異なる業界の企業で勤務していますが、高齢社会に突入する日本において福祉を学んでいた事がとても役に立っています。ですので、これからの日本の重要課題に向き合う学科として期待しています。
福祉は様々な立場の関係者と円滑なコミュニケーションを取りながら問題解決に取り組むという能力や方法を学べると期待します。そのような能力は、福祉業界のみならず一般企業でも大いに役立つと思います。
社会福祉の幅広い知識と熱意を持った学生の獲得に期待しています。 そのために施設として、大学にできる支援があれば協力して行いたいです。

- ・福祉学科、看護学科については幅広く対応できる人材の育成
(リハビリテーション関連の学科の検討等)

福祉力のある人材はこれからの時代、ますます重要度が高まっていくかと思います。
また ICT や最新機器の導入等、エビデンスに基づく科学的な介護を行っていくうえでは情報技術のある若い世代の方々への期待は大きいものがあります。

道具を活用しながら、サービスの質の向上、介護をする側の負担の軽減につなげていただきたいと思います。
福祉用具や最新機器等で何かお役に立てることがありましたら幸いです。

福祉現場、福祉情報への情報機器の導入を拡大していく

情報科学部「情報科学科」(仮称)について
専門性の高くないSEのニーズが高まっているので、スペックが中間層のSE候補をたくさん生み出して、企業と連携して就職まで結びつけられるようなポジションの学部になることを期待します。
Excel、Word、PowerPoint等の知識があるとより良いのではないかと思います。
中小企業にも必要な人材となると思います。
おもいきって滋賀大学のデータサイエンス学部のような学部の方が面白そうです。 社会人コースがあれば聴講したいです。
今後のDX化で一層情報については重視されるので、デジタル社会を生き抜くためにどうすれば良いか、地元中小企業へのアドバイスができることを期待。
必要ないように思う。数学か物理の面から情報科学を研究するのが良いように思う
IT企業での即戦力となる人材の育成をしてほしい。 基本情報、応用情報は2年生までに取得し、3年以降はプラスアルファの資格に挑戦してもらいたい。
弊社においては情報学部の卒業生様は面接を是非させて頂きたい要望でありますので新学部新設後ご連絡をお待ちしております。よろしく願いいたします。
AI、DX等必要な人材がほしい
ビッグデータを扱うためにデータベースの構造を理解してほしい。 (システム開発でつまずきやすい部分のため)
スポーツも経験があるPCだけではない人材
日本が遅れている分野であり、人材育成に期待しています。
情報系に詳しい学生さんが弊社に入社することを期待しております。
DX推進に伴い社内SEとしての求人募集を予定しておりますので将来的にお声掛けさせて頂きたく存じます。
よくある感じにならないようにしてほしい。
これからの社会で最も必要とされる分野だと思います。
近年、DX化が進んでおりますのでニーズは高いと思われます。
DX人材など今後必要とされる人材の育成を期待しています。
自動車学校は特にIT化が遅れている業種なので、SNS、HP戦略、社内ネットワークの改善に興味のある学生に期待しております。IT関連に特化した専属部署が弊社にはあります。
ゲーム開発以外のデータベースやネットワーク(通信)などに強い人材の育成に期待します。
製造業においてITエンジニアの人材確保は年々厳しさが増えています。 中小企業の中にも優れた技術力を持った会社も多くあり、ITエンジニアが増えることによって採用できる可能性も高まりますので、地元での人材育成を期待しています。
情報系の企業だけでなく、一般企業にも情報系の社員が必要できる。 一般企業では、ネットワーク構築、アプリケーション設定だけでなく会計や勤怠をある程度理解しなければ

<p>ばシステム設計をすることができないため、会計や労務の基礎的なカリキュラムを導入すると良いと思います。</p>
<p>情報化社会への今後の対応</p>
<p>柔軟なシステム開発ができる人材</p>
<p>IT エンジニアが不足しており、技術レベルの高い学生の採用が社内でも課題となっているため</p>
<p>福祉業界の IT 化に対応できる人材の育成をお願いしたいです。</p>
<p>情報科学科でどういう人材を育成するのかイメージがわからない</p>
<p>データサイエンティストや SE を募集しているので、専門的に学んだ学生を是非採用したいと思います。</p>
<p>エンジニアのニーズはあると思いますが、実用的な採用は見込めないかと思います。</p>
<p>プログラミング資格を持った学生であれば採用したい。</p>
<p>データの活用のしかた、分析されたデータから何を導き出すかが学べると面白いと感じました。</p>
<p>これからの情報社会において、必要不可欠な人材であるにもかかわらず企業では部署や部内の位置づけがない状況です。</p> <p>情報処理が企業の利益に直結している事を知らしめる学科にして下さい。</p> <p>建設業でも電子入札、見積等書類の PDF 化、出退勤管理をスマホで処理する等、デジタル化が進んでいますので今後も必要な人材になると思います。</p>
<p>実用的なプログラミングやエクセル VBA のスキル育成が望ましい。</p> <p>コミュニケーション力の事前育成に期待したい (学部生の 4 年間で)</p>
<p>電気設備工事の会社のため、技術職を必要とする。</p> <p>本人の希望に合う職種であるかは疑問。</p> <p>建設業は選択に入らないのでは？</p>
<p>IT を用いて、企業や地域の課題を解決できる IT リテラシーの高い人材を育成してほしい。</p>
<p>IT 部門がありますので</p>
<p>中小企業の DX に取り組んでもらえる人材を輩出していただければ有難いです。</p>
<p>卒業時点でどれほどのスキルが備わることが分からないが、データを分析した後に、それを基に応用し具体的な行動目標の設定までができる人材であればニーズは高いのではないかと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・実務イメージした学習や実習の実施 ・FE 以上の資格取得 ・大学と企業の協定型インターンシップの実施
<p>DX に貢献していただきたい</p>
<p>弊社であれば、高齢者である農業従事者へ情報をどのように発信するか、また IT、IoT に対しての教育をどのように提案するかが重要になるため、提案力、応用力が必要であると考えます。</p>
<p>DX を推進するデジタル人材の確保が必要になっていることから情報科学科の育成に期待したい。</p>
<p>高齢者が好きであれば採用はしたいが、情報化学科の勉強が直接活かされるかというところではない</p>
<p>世の中の DX 化や情報スピードの変化に対応できる人材としてはもちろんのこと、「対人」に関してのスキルも同時に醸成しながら学びを深めてほしい。</p>

IT、IoT、DX など企業における IT リテラシーを学んでほしい
どこにでもある
弊社は検査装置の自社開発そしてソフトも自社開発を行っています。 基礎知識があれば様々なシーンで活躍が期待できます。 どの学部学科も協働力を身に付けた人間を目指していくことでどの分野でも活躍できると思っています。
情報分野は需要は大きいと聞いていますが、殆どが大都市勤務が多い。(リモートも含めて) お示しの3分野はITの技術(資格)とは少し異なるが、その内容が分からないと思います。 また「地域課題」に対応する人材が地域に残る工夫があれば良いと思います。
情報プログラマー等、今後ますます必要性が高くなるため
卒業される学生様の進路はPG、SE等が多いと想像致しますが、ある一定規模の会社ではどのような業界でも社内システムの保守管理、企画を行う社内SEのような人材を求めている企業は多いと思います。 学生様に対して「各種業界」×「大学で学んだこと」が活かせる企業も多くあるのだという事を知って頂く、またはご指導頂けると幸いに存じます。
・情報系の学科を普段している大学が多い中、福祉同様にどれだけ確保できるかが重要 ・理系の人材不足という観点からは非常に良いと思う。
プログラム言語も必要ですが、ハード面の勉強もして下さい。 サーバの構成、PCの組み立て、インフラの組み方など。 課題でアプリゲームを作るのも望ましいです。
デジタル人材は国内自体に少ないため、プログラミングの基礎知識をベースにツール導入に向けた企画力や新規サービスの創出など育成を期待します。
DXやIT化を望んでいて動けない企業が多数あります。 ベンチャーなど会社の大小でなく、やりたいことをすすめられる人材育成
ITスキルも大切だが、それを活かすためのコミュニケーションスキルも併せて学べるとよいと思う
福祉施設の分野でもIT化が進んでいます。 利用者情報、サービス内容等ほとんどがデータ化されています。 情報処理を正しく行い、今後の対応に活かしていけるのではないかと考えております。 いずれにしても現場を知らずして先には進めないなと思います。
・デジタル社会のこれからを支える人材を期待する ・CADデータなどの活用を考慮いただければ、建築系も幅広く社会に役立つのではないかと
情報系の資格取得を推奨させていただきます。
経済(経理)関連知識も少しでも習得できれば良いと思います。
情報学科の方の採用も近年福祉業界ではIT化が進んできていますので必要になりつつあります。 介護記録もコンピューター化されていますし、レセプトも電子通信になっています。 徐々に必要とされるのではないのでしょうか。
弊社のグループ会社でも、IT関連の分野に力を入れておりますので 情報系に強い学生様がいらっしゃることは

情報を活かし商品販売していただける人材を育ててほしい。
ツールと講師次第かな？
今の時代は情報社会でありますので、ITなどを先に勉強していればなお多くの企業に求められると思います。
AI化に対応しうるリテラシーを持った学生を期待したい
弊社の社員の大半がエンジニアであるため、基本情報などの資格を有していないと就職活動時に専門学生に劣るため、資格の質、数に期待しております。 (特に主要都市の専門学校は資格数が多いです。)
システム系の即戦力を期待します。
情報化の現代、SE職は中小企業も求めています。 プログラミング基礎、WEBデザイン、アプリケーション開発、市販ソフトカスタマイズの知識を持つ人材となってほしい。
働き方の変化において、新技術などが出てくると思う。 それに対応する人材育成が望まれる。
自治体DXの推進に対応できる人材育成を期待する
・分析能力/・データ処理能力
育てた人材を地域に定着させる取り組みを学校全体で行ってほしい。
バックヤードの人材として
IT人材はこれからもっと必要だと思うので、期待大である。
データの活用において地域や企業がどのような問題を解決できるかを見つけて考える力も養われることを期待します。
義務教育学校との交流の推進
やはり4年間学んだ基礎がある方は、戦力としてぜひ来ていただきたい人材だと思います。 開発言語を学ぶ方は多いですが、サーバやネットワーク等ITインフラに強い方も多く求められている傾向です。ぜひ採用につながればと考えております。
最先端の技術の知識/技術系資格の取得
IoTやDX等、今後活用できる知識を習得されると良い。
介護とDXは今まさに求められるシナジーです。 入社後、現場の課題をしっかりと認識していただき、当社で活躍してくださることを期待しております。
メタバース等、中高年には理解しづらい時代となる。 情報格差が広がらないよう地域を底上げしてほしい。
専門的なスキルを習得して、福祉介護人材の社会での価値を高められることに期待したい
基礎的な知識だけでなく、実践的な知識を学んでもらい、即戦力のある学生さんを育てて欲しい。
DXを企業に取り込むことが必要な世の中、学んだことがすばやく実践に活かせる学びを提供してほしい。
3Dデータも扱える学生がいると頼もしいです(DX等がからんだ)

貴校のご卒業生を採用出来ることを楽しみにしています。
宿泊業において、IT やシステムは日進月歩で進んでおります。 これからの時代、「情報科学科」出身のホテルマンという人材がさらに求められてくると考えられます。
・SNS で発信したいので、活躍してほしい ・数値などを Data 化して活用したい
弊社の事業内容と一致したところもありそうなので今後注目してみたいと思う
半導体分野のカリキュラム
・専門家不足が現在も言われており当分この傾向は続くと思われる
デジタル社会への切り替えがまだまだ進んでいないので貴学で学んだ学生は入社後は活かせると思いますが、要望に応えるための理解力、コミュニケーション力も必要なのでそこも学べると尚更良いと答えます。
DX は新たなビジネスモデルを創出していくことが期待でき、それを支える情報技術者の養成、IT を用いた課題解決能力のある人材養成に即した学部で期待できる
業種柄、弊社にニーズがないと考えます。
様々な情報収集力と分析力/それを自社マーケティングに活かせる人材
この4つの学科から弊社が求める人材はこの学科になると思います
IT システム等の知識を学生の皆様が身に付けられること
IT 社会で活躍する人材を育成されることを期待します。
数理系につよい人材を育成してほしい。
就職後、即戦力として活躍できるように実践的な教育を実施してほしい。 新たな技術、分野に柔軟に対応できるよう幅広い領域の基礎学習を作って欲しい。 学問のみならず、人間的にも成長できるような教育も取り入れて欲しい。
システムエンジニア養成へ向けての多彩なカリキュラムコースの拡充が必要だと思います。
・地元企業インターンシップへの参加（単位付与） ・学内企業説明会の開催（①一つの業界に特化 ②様々な業界を集める） ・地元企業とのコラボレーション（学生ならではの視点をいかした商品企画等） ・地元到新設される情報系の学部学科として、将来的なキャリアイメージ等含め情報交換を行いたい。
地方の会社は平均年齢が高い傾向にあるため、情報機器やシステムに関して困っている場合も多いと思いますので、若い方でそういった知識を持たれている学生さんの需要はかなり高いと考えます。
情報と経営を理解できると、IT 系の企業で役に立つと思います。 これからはどちらかの視点が欠けていると答えにたどりつかない可能性があります。
業界でも、デジタルソリューションの波が訪れている。他の企業体では考えられない最先端を走るエンジニアとして活躍していただきたい。
各方面で活躍が期待されています。責任のある仕事をやりとげられるよう知識を習得してもらいたいと思います。
パソコンを通しての経理のできる人材がほしい。施設において、今後は総務職員の役割は大きい。

<p>システム屋としてベンダーだけでなく各企業に新卒で（特に情報、IT 関連が弱い会社）なんでも屋さんとして入る人材も需要があるのではないか。</p> <p>地方の中小企業ではメールが使えないというのが当たり前であり、生産性の低下も招いて首都圏との差が広がる一方である。</p>
<p>現場の課題を的確に把握し粘り強く課題解決に取り組むことにより業績向上に貢献できる人材を送り出していただきたいと存じます。</p>
<p>今後の社会で非常に重要で求められる知識、技能となってくると思います。</p> <p>少子化の中では少ない人数で生産性を高めて価値を生んでいく経営が求められ、その際にデジタルスキルは非常に役立ちます。</p> <p>具体的な技術を学ぶことももちろんですが、課題を発見し、その課題をどのようなソリューションで取り組むことがベストなのかを検討するような体験もしっかりと行ってほしいです。</p>
<p>ネットワーク、通信インフラの構造の知識に長けた人材の育成。無線の知識に長けた人材の育成。</p> <p>また、学生以外でもそういった講義が受けられるなら受講したい。</p>
<p>・システム関連については、地元中小企業にも採用の需要があると思われるので、地元の人材を地元採用できるような連携、仕組みづくり</p>
<p>一般常識も身に付ける コミュニケーション能力も</p>
<p>介護業界においても、ICT や最新機器等の活用でより一層データに基づいた根拠が求められています。情報科学科での学びはどの業界においてもニーズが高いかと思います。</p>
<p>具体的業務への情報機器の応用を中軸にする必要がある。</p>

全体集計結果

※パーセンテージはいずれも、小数点第2位を四捨五入し記載。

問1 貴社・貴団体の主たる業種をお答えください（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
建設業	84	10.7%
製造業	130	16.6%
電気、ガス、熱供給	6	0.8%
情報通信業	31	4.0%
運輸業、郵便業	30	3.8%
卸売業・小売業	128	16.4%
金融業・保険業	10	1.3%
不動産・物品賃貸業	14	1.8%
宿泊業、飲食サービス業	13	1.7%
生活関連サービス業	11	1.4%
その他サービス業	81	10.4%
教育・学習支援	19	2.4%
医療・病院	47	6.0%
社会福祉施設・事業所	121	15.5%
公務	21	2.7%
その他	34	4.3%
無回答	2	0.3%
合計	782	100.0%

問2 貴社・貴団体の所在地についてお教えください。（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
北海道	3	0.4%
青森県	0	0.0%
岩手県	0	0.0%
宮城県	1	0.1%
秋田県	0	0.0%
山形県	0	0.0%
福島県	1	0.1%
茨城県	2	0.3%
栃木県	1	0.1%
群馬県	1	0.1%

埼玉県	4	0.5%
千葉県	4	0.5%
東京都	49	6.3%
神奈川県	3	0.4%
新潟県	1	0.1%
富山県	1	0.1%
石川県	0	0.0%
福井県	0	0.0%
山梨県	0	0.0%
長野県	0	0.0%
岐阜県	2	0.3%
静岡県	3	0.4%
愛知県	9	1.2%
三重県	1	0.1%
滋賀県	0	0.0%
京都府	7	0.9%
大阪府	20	2.6%
兵庫県	10	1.3%
奈良県	1	0.1%
和歌山県	0	0.0%
鳥取県	7	0.9%
島根県	9	1.2%
岡山県	21	2.7%
広島県	114	14.6%
山口県	377	48.2%
徳島県	3	0.4%
香川県	10	1.3%
愛媛県	17	2.2%
高知県	2	0.3%
福岡県	71	9.1%
佐賀県	3	0.4%
長崎県	1	0.1%
熊本県	3	0.4%
大分県	5	0.6%
宮崎県	0	0.0%
鹿児島県	5	0.6%

沖縄県	0	0.0%
無回答	10	1.3%
合計	782	100.0%

問3 貴社・貴団体の従業員規模をお答えください（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
～99人	306	39.1%
100～299人	203	26.0%
300～499人	80	10.2%
500～999人	74	9.5%
1,000人以上	100	12.8%
無回答	19	2.4%
合計	782	100.0%

問4 周南公立大学が設置構想中の経済経営学部「経済経営学科」（仮称）で養成する人材は社会的ニーズが高いと思われますか（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
人材の社会的ニーズは高い	433	55.4%
どちらとも言えない	310	39.6%
人材の社会的ニーズは高くない	36	4.6%
無回答	3	0.4%
合計	782	100.0%

問5 経済経営学部「経済経営学科」（仮称）の卒業生を採用したいですか。（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
採用したい	383	49.0%
採用しない	70	9.0%
わからない	328	41.9%
無回答	1	0.1%
合計	782	100.0%

問6 「採用したい」とした場合の採用可能人数をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
1名	80	20.9%
2名	54	14.1%
3名	19	5.0%
4名	1	0.3%
5名以上	37	9.7%
人数は未定だが最低1名	190	49.6%
無回答	2	0.5%
合計	383	100.0%

問7 周南公立大学が設置構想中の人間健康科学部「スポーツ健康科学科」（仮称）で養成する人材は社会的ニーズが高いと思われますか（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
人材の社会的ニーズは高い	370	47.3%
どちらとも言えない	359	45.9%
人材の社会的ニーズは高くない	45	5.8%
無回答	8	1.0%
合計	782	100.0%

問8 人間健康科学部「スポーツ健康科学科」（仮称）の卒業生を採用したいですか。（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
採用したい	282	36.1%
採用しない	114	14.6%
わからない	382	48.8%
無回答	4	0.5%
合計	782	100.0%

問9 「採用したい」とした場合の採用可能人数をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
1名	44	15.6%
2名	40	14.2%
3名	11	3.9%
4名	4	1.4%
5名以上	33	11.7%
人数は未定だが最低1名	149	52.8%
無回答	1	0.4%
合計	282	100.0%

問10 周南公立大学が設置構想中の人間健康科学部「福祉学科」（仮称）で養成する人材は社会的ニーズが高いと思われますか（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
人材の社会的ニーズは高い	601	76.9%
どちらとも言えない	166	21.2%
人材の社会的ニーズは高くない	10	1.3%
無回答	5	0.6%
合計	782	100.0%

問11 人間健康科学部「福祉学科」（仮称）の卒業生を採用したいですか。（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
採用したい	297	38.0%
採用しない	125	16.0%
わからない	355	45.4%
無回答	5	0.6%
合計	782	100.0%

問12 「採用したい」とした場合の採用可能人数をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
1名	46	15.5%
2名	31	10.4%
3名	23	7.7%
4名	2	0.7%
5名以上	39	13.1%
人数は未定だが最低1名	155	52.2%
無回答	1	0.3%
合計	297	100.0%

問13 周南公立大学が設置構想中の情報科学部「情報科学科」（仮称）で養成する人材は社会的ニーズが高いと思われますか（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
人材の社会的ニーズは高い	564	72.1%
どちらとも言えない	204	26.1%
人材の社会的ニーズは高くない	7	0.9%
無回答	7	0.9%
合計	782	100.0%

問14 情報科学部「情報科学科」（仮称）の卒業生を採用したいですか。（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
採用したい	358	45.8%
採用しない	72	9.2%
わからない	347	44.4%
無回答	5	0.6%
合計	782	100.0%

問15 「採用したい」とした場合の採用可能人数をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
1名	106	29.6%
2名	30	8.4%
3名	12	3.4%
4名	3	0.8%
5名以上	30	8.4%
人数は未定だが最低1名	175	48.9%
無回答	2	0.6%
合計	358	100.0%

【資料】周南公立大学 3学部4学科 アンケート調査用紙



周南公立大学 新設学部学科設置構想についての採用意向アンケート調査 (対象：人事・採用ご担当者様)

周南公立大学（山口県周南市）は、2024年4月に経済経営学部「経済経営学科」、人間健康科学部「スポーツ健康科学科」、「福祉学科」、情報科学部「情報科学科」（すべて仮称）の開設を構想しています。本学ではこのアンケート調査を通して、将来的に卒業生の採用をご検討いただく皆様から率直なご意見をお伺いし、さらなる計画の充実を図って参りたいと考えております。ご回答いただいた情報は当該学部学科の設置構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。アンケート調査へのご協力を謹んでお願い申し上げます。

※このアンケート調査は周南公立大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。
※リーフレット及びアンケートに記載されている当該学部学科の内容については予定であり、変更される可能性があります。

【アンケート記入にあたっての注意事項】

記入は必ずシャープペンシル、または黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。
※正しい回答のように丁寧にマークしてください。誤った回答の場合、正確に読み込めず判断できない場合があります。



問1 貴社・貴団体の主たる業種をお答えください（あてはまるもの1つにマーク）

- | | | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--|
| <input type="radio"/> 建設業 | <input type="radio"/> 製造業 | <input type="radio"/> 電気、ガス、熱供給 | <input type="radio"/> 情報通信業 |
| <input type="radio"/> 運輸業、郵便業 | <input type="radio"/> 卸売業・小売業 | <input type="radio"/> 金融業・保険業 | <input type="radio"/> 不動産・物品賃貸業 |
| <input type="radio"/> 宿泊業、飲食サービス業 | <input type="radio"/> 生活関連サービス業 | <input type="radio"/> その他サービス業 | <input type="radio"/> 教育・学習支援 |
| <input type="radio"/> 医療・病院 | <input type="radio"/> 社会福祉施設・事業所 | <input type="radio"/> 公務 | <input type="radio"/> その他 <input style="width: 100px; height: 15px;" type="text"/> |

問2 貴社・貴団体の所在地についてお教えてください。（あてはまるもの1つにマーク）

- | | | | | | | |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 宮城県 | <input type="radio"/> 秋田県 | <input type="radio"/> 山形県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 埼玉県 | <input type="radio"/> 千葉県 | <input type="radio"/> 東京都 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 福井県 | <input type="radio"/> 山梨県 | <input type="radio"/> 長野県 | <input type="radio"/> 岐阜県 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 京都府 | <input type="radio"/> 大阪府 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 奈良県 | <input type="radio"/> 和歌山県 | <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 山口県 |
| <input type="radio"/> 徳島県 | <input type="radio"/> 香川県 | <input type="radio"/> 愛媛県 | <input type="radio"/> 高知県 | <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 長崎県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 大分県 | <input type="radio"/> 宮崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 | <input type="radio"/> 沖縄県 | | |

問3 貴社・貴団体の従業員規模をお答えください（あてはまるもの1つにマーク）

- ~99人 100~299人 300~499人 500~999人 1,000人以上

以降の設問は別紙リーフレットをご覧ください。

問4 周南公立大学が設置構想中の経済経営学部「経済経営学科」（仮称）で養成する人材は社会的ニーズが高いと思われますか（あてはまるもの1つにマーク）

- 人材の社会的ニーズは高い どちらとも言えない 人材の社会的ニーズは高くない

問5 経済経営学部「経済経営学科」（仮称）の卒業生を採用したいですか。（あてはまるもの1つにマーク）

- 採用したい 採用しない わからない





<<問6は、問5で「採用したい」と回答された方のみにお尋ねします。>>

問6 「採用したい」とした場合の採用可能人数をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

1名 2名 3名 4名 5名以上 人数は未定だが最低1名

問7 周南公立大学が設置構想中の人間健康科学部「スポーツ健康科学科」（仮称）で養成する人材は社会的ニーズが高いと思われませんか（あてはまるもの1つにマーク）

人材の社会的ニーズは高い どちらとも言えない 人材の社会的ニーズは高くない

問8 人間健康科学部「スポーツ健康科学科」（仮称）の卒業生を採用したいですか。（あてはまるもの1つにマーク）

採用したい 採用しない わからない

<<問9は、問8で「採用したい」と回答された方のみにお尋ねします。>>

問9 「採用したい」とした場合の採用可能人数をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

1名 2名 3名 4名 5名以上 人数は未定だが最低1名

問10 周南公立大学が設置構想中の人間健康科学部「福祉学科」（仮称）で養成する人材は社会的ニーズが高いと思われませんか（あてはまるもの1つにマーク）

人材の社会的ニーズは高い どちらとも言えない 人材の社会的ニーズは高くない

問11 人間健康科学部「福祉学科」（仮称）の卒業生を採用したいですか。（あてはまるもの1つにマーク）

採用したい 採用しない わからない

<<問12は、問11で「採用したい」と回答された方のみにお尋ねします。>>

問12 「採用したい」とした場合の採用可能人数をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

1名 2名 3名 4名 5名以上 人数は未定だが最低1名

問13 周南公立大学が設置構想中の情報科学部「情報科学科」（仮称）で養成する人材は社会的ニーズが高いと思われませんか（あてはまるもの1つにマーク）

人材の社会的ニーズは高い どちらとも言えない 人材の社会的ニーズは高くない

問14 情報科学部「情報科学科」（仮称）の卒業生を採用したいですか。（あてはまるもの1つにマーク）

採用したい 採用しない わからない

<<問15は、問14で「採用したい」と回答された方のみにお尋ねします。>>

問15 「採用したい」とした場合の採用可能人数をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

1名 2名 3名 4名 5名以上 人数は未定だが最低1名





以下の問16～問19では、周南公立大学が設置構想中の新設学部学科に対して期待される点やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

問 16 経済経営学部「経済経営学科」（仮称）について

問 17 人間健康科学部「スポーツ健康科学科」（仮称）について

問 18 人間健康科学部「福祉学科」（仮称）について

問 19 情報科学部「情報科学科」（仮称）について

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。



【資料】学部学科概要

地域の成長エンジンとして
 社会が求める人材を常に意識し
 生涯に渡って活かせる学びを提供します



2022年4月に
開学しました！
(旧徳山大学)

周南公立大学は 新しい学部学科を構想中です

学部名	学科名
経済学部	<ul style="list-style-type: none"> 現代経済学科 ビジネス戦略学科
福祉情報学部	<ul style="list-style-type: none"> 人間コミュニケーション学科

改編後

学部名	学科名
経済経営学部	<ul style="list-style-type: none"> 経済経営学科(160名)
情報科学部	<ul style="list-style-type: none"> 情報科学科(100名)
人間健康科学部	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ健康科学科(80名) 看護学科(80名) 福祉学科(60名)

2024年4月開設(仮称・設置構想中)
 ※記載の内容は現在計画中であり、変更される可能性があります。

2024年4月の 学部学科改編のポイント

- 3つの学部を開設、カリキュラムも一新
 これまでの学びを再編し、新しく情報科学や看護学が学べるように。2学部3学科制から3学部5学科制となり専門性の高い学びを提供
- 「地域に求められる」学びを調査・研究
 周南市の協力のもと、地元企業100社にアンケートを実施。必要とする人材像のアンケート結果をもとに、新学部・新学科を設置
- 学生たちの将来像に合わせた学びを展開
 学生たちが社会で活躍する20、30年後を意識した教育を提供し、将来像に向けて学生自らが意欲的に学べるカリキュラムを導入

学びの
特徴
1

「変化する時代」に対応するために 育てる"3つの力"

1 地域の課題×課題解決力

学生が主体となって地域の身近な問題を発見し、解決に向けての調査・分析をはじめ、具体的解決策の提案を行うまでの一連の手法を必修科目として学修します。全ての学生が、課題発見能力と解決能力を身につけます。

2 フィールドワーク×実践力

アーリー・エクスポージャー(早期体験実習)を通して、キャリア形成の意識醸成と、必要となる知識・技能への気付きを得ます。希望・適性を明確に把握して、進路を選択する力と実社会で必要な実践力を身につけます。

3 データ×情報活用能力

数理・データサイエンス・AIの基礎的素養に関する科目を通し、地域課題の発見・解決に重要な定量的な評価の手法を学修します。課題の把握、解決目標の設定を、エビデンスに基づき論理的に行う能力を身につけます。

2024年4月からの
新
学部・学科

※設置構想中
※学部、学科名は仮称

養成する 人材像

経済経営学部

経済経営学科

経済学、経営学の基礎・応用の学修を通して、地域社会の課題を発見し、解決方法を提言、実行できる地域社会の礎となる人材を養成



1 現代社会や企業経営の課題を発見、解決できる人材を養成

3つの履修プログラム(地域経済経営、グローバルビジネス、地域ビジネスデザイン)を用意し、各プログラムに沿って科目履修することで専門性を深めます。3つのプログラムを横断して履修し、知識や視野を広げることも可能です。

2 課題解決や目的達成にリーダーシップを発揮できる人材を養成

少人数ゼミ(教養ゼミ、地域ゼミ、専門ゼミ・II)などにグループワークやフィールドワークを積極的に導入。課題解決や事業目的の達成に必要なリーダーシップを発揮し、他者と連携・協働できる力を養います。

こんな
キズに
-時代に合わせた情報分野もしっかり学びたい
-数値から状況を分析する力を身につけたい

めざせる資格

中学校教諭一級免許状(国)(社会)/高等学校教諭一級免許状(国)(地理歴史・公民)/高等学校教諭一級免許状(国)(商業)/経済学検定/統計検定ほか

想定される進路

公務員/金融機関/インフラ企業/公益企業/一般企業(地元企業等)/グローバル企業/製造業/商社/サービス業/商品開発/事業開発担当者/起業家/ビジネスコンサルタントほか

類似する大学・学部

山口大学経済学部、下関市立大学経済学部

情報科学部

情報科学科

地方創生に資するビジネスアナリスト、データサイエンティスト、情報エンジニアなど持続可能な地域産業を創るエキスパートを養成



1 これからのデジタル社会を支える情報技術者を養成

これからのデジタル社会を支える鍵となる、AI、データサイエンス、IoT、ビッグデータ解析、またこれらを活用したビジネス展開について学修し、ITの最前線で活躍するための実践的能力を身につけます。

2 ITを用いた課題解決能力のある人材を養成

「ビジネスアナリティクス」、「データサイエンス」、「情報エンジニアリング」の3分野において、IT系企業等で実務経験を積んだ教員から、ITで地域課題を発見・解決する手法を学び課題解決能力を身につけます。

こんな
キズに
-AI、データサイエンスなどに興味がある
-情報技術者として地域発展に貢献したい

めざせる資格

データサイエンティスト検定/統計検定データサイエンス基礎/統計検定データサイエンス発展ほか

想定される進路

データアナリスト/プロジェクトマネージャー/ビジネスデザイナー/データサイエンティスト/データアナリスト/データエンジニア/システムエンジニア/プログラマー/ネットワークエンジニア/WEBエンジニアほか

類似する大学・学部

広島大学情報科学部、広島市立大学情報科学部

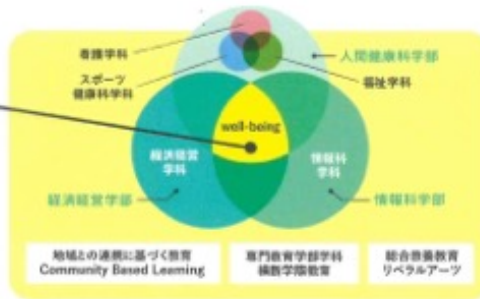
学びの
特徴
2

地域のwell-being向上のために、 "他業種協働"を推進

well-being

個人の権利や自己実現が保障され、身体的・精神的・社会的に良好な状態にあることを意味する概念。幸福と翻訳されることも多い。

自分の学部における専門分野だけではなく、他分野の科目を履修することで幅広い学びを得ることができます。



連携の例

- 経営・情報の理論を習得し、仮説・検証・データに基づく企業経営に貢献できる人材の育成
- データ分析を得意とし、エビデンスに基づく医療・福祉・健康増進を提供できる人材をめざす
- 今後の発展が見込まれる健康産業に関する、確かな知識・視点を有する経営者をめざす

人間健康科学部

スポーツ健康科学科

多様な健康状態、生活環境にある人々に専門知識と技能をもって身体運動を促進させ、健康寿命の延伸に貢献する専門職者を養成



1 人と人をつなぐ、地域健康増進のリーダーを養成
「健康運動」「アスリートサポート」「スポーツ健康マネジメント」の3つの履修プログラムを設け、身体運動を通じて学びの場でもある地域社会と積極的に関わり、人と人との交流を促進するリーダーを養成します。

2 地域住民の健康寿命の延伸に貢献する専門職者を養成
人々の健康で幸福な生活の実現にとって不可欠な、医学・保健衛生学の基礎を学び、これらと密接に関わるスポーツ健康科学を基礎から応用まで体系的に学ぶことで、地域の健康寿命の延伸に貢献できる能力を養います。

こんな
考えに
-公立大学のスポーツ健康科学を学びたい
-スポーツで地域を活性化させたい

めざせる資格
中学校教諭一種免許状(国)(保健体育)/高等学校教諭一種免許状(国)(保健体育)/健康運動実践指導者受験資格/健康運動指導士受験資格/公認スポーツ指導者資格/アシスタントマネージャー受験資格ほか

想定される進路
病院や福祉施設、健康増進施設等での運動指導/トップスポーツ選手のコンディショニングケア/地域で展開されるスポーツクラブの運営/スポーツの団体・選手を支えるスポーツメーカーほか

類似する大学・学部
名城大学人間健康学部

看護学科

人々が病気や障がいの有無にかかわらず、生涯にわたって、その人らしい豊かな健康生活を実現することを支える看護師の養成



1 複雑化・多様化する保健医療提供体制に対応できる人材
あらゆる健康状態の人々に対する看護場面を再現したシミュレーション教育および医療機関、在宅ケア、地域のさまざまな保健福祉施設での実習を通して、ひとり一人に応じた質の高い看護実践能力を身につけます。

2 地域の健康生活を創生する実践力を備えた人材
チーム医療における多職種との連携はもとより他職種との連携を学ぶことによって、地域の保健、医療における課題を見出し、あらゆる健康状態にある地域住民の豊かな健康生活をつくり出す実践力を身につけます。

こんな
考えに
-専攻の力で病気や障がいをもつ人を支えたい
-他職種と協働し地域の健康生活を支えたい

めざせる資格
看護師(国)受験資格/保健師(国)受験資格(選択型選択)/第一種衛生管理員(国)(保健師養成課程修業者のみ)/看護士二種免許状(国)(保健師養成課程修業者のみ)

想定される進路
医療機関(病院・診療所)/保健所/保健センター/訪問看護ステーション/地域包括支援センター/企業の健康増進センター/進学(大学院、助産師養成所)ほか

類似する大学・学部
山口県立大学看護実践学部、独立広島大学保健福祉学部

福祉学科

福祉の視点から地域を繋ぎ、さまざまな社会的資源を用いることで地域課題を解決できる、福祉力のある人材を養成



1 福祉力のあるコンシェルジュ・福祉力のある生活の案内人
ソーシャルワークを基盤に保育や介護といったケアワークの専門知識や技能を備え、どのような健康状態にあっても、誰もが、住み慣れた地域で、安心して豊かに暮らすための福祉支援を提供できる能力を身につけます。

2 地域資源を活かし円滑な地域づくりに寄与する人材を養成
地域課題を発見し、解決に必要な地域資源と結びつけるネットワークの構築能力はもとより、独自に社会的資源を作り出すための鋭い洞察力および柔軟な発想力の素地と、高いコミュニケーション能力を身につけます。

こんな
考えに
-地域と連携した、実践的な福祉を学びたい
-多様な世代の人に関わる福祉を学びたい

めざせる資格
社会福祉士(国)受験資格/社会福祉士主任任用資格/保育士(国)受験資格(選択型)/介護職員初任者研修(選択型)

想定される進路
児童相談所(児童福祉司)/児童福祉施設(児童指導員)/地域包括支援センター(社会福祉士)/介護保険施設(生活相談員)/社会福祉協議会(福祉活動専門員)/公立・民間保育所(保育士)/福祉関連産業の企業ほか

類似する大学・学部
山口県立大学社会福祉学部、高知県立大学社会福祉学部

入学金・授業料 (2022年度実績)

	入学金	授業料
市外在住の方	282,000円	535,800円
市内在住の方	141,000円	

※市内在住の方とは、次のいずれかに該当する方です。

(1)入学の日の1年以上前から引き続き周南市内に住所を有する方 (2)入学の日の1年以上前から引き続き周南市内に配偶者または1親等の親族が住所を有する方
※入学金・授業料以外に課金費(120,000円程度、1年次のみ)の納入が別途必要となります。 ※その他、教科書代や学外実習費などが別途必要となります。

公立化、
学部学科
改編

周南公立大学は変わり続けます

本学のめざす未来

MISSION〈使命〉

地域の持続的発展と価値創造のための「成長エンジン」となる

VISION〈めざす姿〉

地域に根差し、地域の課題を地域とともに解決し、地域に愛され、地域に信頼され、地域が誇りに思う「地域に輝く大学」となる

VALUE〈価値観・判断の基準〉

学生のためになるかどうか、地域の発展につながるかどうか

教育・研究・社会貢献を通して地域のwell-beingを高めるべく、周南公立大学は邁進していきます。

The Latest News!

新校舎建設予定(2024年)



Access

「徳山」駅から「久米温泉口」または「ひばりヶ丘」バス20分
大学高専下 下車 徒歩3分

山陽自動車道「徳山東1.C」より
車で5分



お問い合わせ

法人経営課

〒745-8566 山口県周南市学園台843-4-2 TEL:0834-28-4600

『徳山大学』 公立化および学部・学科に関する 受容性把握調査

最終報告書

2020年11月2日

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

株式会社アンド・デイ

調査概要

▶調査目的

- 徳山大学が計画している「公立化」および新学部学科設置について、周辺エリア所在高校の2年生に受験意向・入学検討意向を聴取し、受容性を確認する。

▶調査対象

- 山口県にある公立・私立高等学校の2年生
- 調査対象校に事前に調査協力を依頼し、承諾を得た対象校へ調査票を送付。ホームルームなど教室で配布・回収。

▶調査期間

- 学校へのお渡し開始：2020年8月18日（火）～締め切り：2020年9月30日（月）まで到着分

▶有効回答数

- 22校／3384件（有効回答率82.9%） 23校／4080票配布に対し

▶調査機関

- 株式会社アンド・ディ

▶調査協力校

- 学科の内訳：普通科95.6%、総合学科4.4%
- 設置者の内訳：県立66.5%、私立33.5%

問6. あなたは、高校卒業どのエリアでの進学を希望しますか。(いくつでも○)

- 〈山口県内〉 1. 周南地区
 2. 岩国・柳井地区 3. 山口・防府地区 4. 宇部・小野田地区 5. 下関地区 6. 萩・長門地区
- 〈山口県外〉 7. 広島県 8. 島根県・鳥取県 9. 福岡県 10. 九州(福岡県を除く)
 11. 北海道 12. 東北 13. 関東 14. 甲信越 15. 北陸
 16. 東海 17. 関西 18. 四国
 19. その他(具体的に→) 20. まだ考えていない

問7. あなたは、将来どのエリアでの就職を希望しますか。(いくつでも○)

- 〈山口県内〉 1. 周南地区
 2. 岩国・柳井地区 3. 山口・防府地区 4. 宇部・小野田地区 5. 下関地区 6. 萩・長門地区
- 〈山口県外〉 7. 広島県 8. 島根県・鳥取県 9. 福岡県 10. 九州(福岡県を除く)
 11. 北海道 12. 東北 13. 関東 14. 甲信越 15. 北陸
 16. 東海 17. 関西 18. 四国
 19. その他(具体的に→) 20. まだ考えていない

問8. あなたが、進学先の大学・短大・専門学校を選ぶ際に大切だと思うのはどのようなことですか。(いくつでも○)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 伝統や実績があること | 2. 校風や雰囲気が良いこと |
| 3. 学びたい学部・学科・コースがあること | 4. 教育方針・カリキュラムが魅力的であること |
| 5. 教育内容のレベルが高いこと | 6. 資格取得に有利であること |
| 7. 就職に有利であること | 8. 社会で役立つ力が身につくこと |
| 9. 語学力が身につくこと | 10. 教授・講師陣が魅力的であること |
| 11. 先輩・卒業生が魅力的であること | 12. 学生の学力が高いこと |
| 13. 学生の面倒見が良いこと | 14. キャンパスがきれいであること |
| 15. 奨学金などが充実していること | 16. 学生生活が楽しめること |
| 17. クラブ・サークル活動が盛んであること | 18. 周囲の人からの評判が良いこと |
| 19. 偏差値が自分に合っていること | 20. 教養が身につくこと |
| 21. 交通の便が良いこと | 22. 学費が高くないこと |
| 23. 地元から通えること | 24. 市街地に近いこと |
| 25. その他() | |

ここからは、現在計画中の「公立化した徳山大学」についてお聞きます。
 別途お配りしたリーフレット表面『公立化構想のポイント』をよくお読みいただき、お答え下さい。

**問9. 以下は、「公立化した徳山大学」が今後計画している取り組みや特徴の例です。
 魅力があると思うもの、最も魅力があると思うものをそれぞれお選びください。**

	魅力的である (いくつでも○) ↓	最も魅力的である (ひとつに○) ↓
1 将来を見据えた魅力ある学部学科の設置	1	1
2 地域連携の強化	2	2
3 何を学んだかが実感できるカリキュラムの提供	3	3
4 大学の教育理念、ミッション・ビジョン	4	4
5 周南地域および山口県東部地区唯一の公立大学	5	5

問10. あなたは、「公立化した徳山大学」に進学先として興味・関心がありますか。(ひとつだけ○)

1. 興味・関心がある
2. やや興味・関心がある
3. あまり興味・関心はない
4. 興味・関心はない

問11. 「公立化した徳山大学」では、県内高校在籍者を対象とした『地域推薦枠入試』の実施を予定しています。もし、「公立化した徳山大学」を受験するとしたら、あなたは『地域推薦枠入試』を利用したいと思いますか。(ひとつだけ○)

1. 利用したい
2. 利用したくない

ここからは、「公立化2年後に設置を計画している新しい学部・学科」についてお聞きします。
別途お配りしたリーフレット裏面『新たな学部学科構成』をよくお読みいただき、お答え下さい。

問12. 「公立化した徳山大学」が以下のような学部・学科になった場合、あなたはどの程度受験したいと思いますか。それぞれの学科ごとに、あてはまるものをお答えください。(それぞれ、ひとつに○)

			受験したい	受験先の1つとして検討したい	あまり受験したくない	受験したくない
経済経営学部	経済経営学科	→	1	2	3	4
情報科学部	情報科学科	→	1	2	3	4
人間健康科学部	スポーツ健康科学科	→	1	2	3	4
	看護学科	→	1	2	3	4
	福祉学科	→	1	2	3	4

問13. 「公立化した徳山大学」の学部・学科を受験して合格した場合、あなたはどの程度入学したいと思いますか。それぞれの学科ごとに、あてはまるものをお答えください。(それぞれ、ひとつに○)

			入学したい	入学するか検討したい	あまり入学したくない	入学したくない
経済経営学部	経済経営学科	→	1	2	3	4
情報科学部	情報科学科	→	1	2	3	4
人間健康科学部	スポーツ健康科学科	→	1	2	3	4
	看護学科	→	1	2	3	4
	福祉学科	→	1	2	3	4

問14. 問12にあげた学部・学科のほか、もし「公立化した徳山大学」にあれば進学を検討したいと思うような分野はありますか。(いくつでも○)

1. 教育・保育
2. 法律・政治・地域政策
3. 文化・地理・歴史
4. 観光
5. 社会学
6. 美術・デザイン
7. 音楽
8. 国際関係・国際文化
9. 外国語
10. 文学・宗教・哲学
11. 心理学
12. 理工学
13. 環境・エネルギー
14. 医学・歯学・薬学
15. 農・水産学
16. その他 (具体的に→)

ここからは、「現在の学部・学科で公立化した徳山大学」についてお聞きします。

※以下の説明をよくお読みいただき、お答えください。

- **経済学部 現代経済学科**
変化する経済社会の諸現象に注目し、その理論的背景に興味を持って論理的に分析・解明し、その結果を社会における様々な場でいかすことができる人を育てていきます。
- **経済学部 ビジネス戦略学科 経営コース**
経営を理解するためには、時代の流れを読む戦略的な思考が欠かせません。経営の実際の側面を理解し、社会生活において通用する“実践的行動力”を育てていきます。
- **経済学部 ビジネス戦略学科 知財開発コース**
天然の資源に乏しい日本にとって、世界的に評価されているマンガやアニメ、ゲーム、映像などの知的財産は、重要な産業基盤です。あなたの「好き」な分野のコンテンツ制作を学び、さらにそれを“ビジネス”に展開していく力を身につけます。
- **経済学部 ビジネス戦略学科 スポーツマネジメントコース**
オリンピックやサッカーW杯、野球のWBCなど、スポーツは今や世界的規模で展開されるビッグビジネスとなっています。経営学の視点からスポーツにアプローチし、次代のスポーツ文化を創造できる人材を育成します。
- **福祉情報学部 人間コミュニケーション学科**
「人間と人間のコミュニケーション」について、福祉学・情報学・心理学をベースに掘り下げ、福祉施設や一般企業をはじめ、情報化された現代社会におけるあらゆる活動現場において、高度なヒューマンスキルを活かして活躍できる人を育てていきます。

問15. 「公立化した徳山大学」を、あなたはどの程度受験したいと思いますか。

それぞれの学科ごとに、あてはまるものをお答えください。(それぞれ、ひとつに○)

			受験 したい	受験先の 1つとして 検討したい	あまり 受験したく ない	受験したく ない	
経済学部	現代経済学科	→	1	2	3	4	
	ビジネス戦略学科	経営コース	→	1	2	3	4
		知財開発コース	→	1	2	3	4
		スポーツマネジメントコース	→	1	2	3	4
福祉情報学部	人間コミュニケーション学科	→	1	2	3	4	

問16. 「公立化した徳山大学」の学科・コースを受験して合格した場合、あなたはどの程度入学したいと思いますか。

それぞれの学科ごとに、あてはまるものをお答えください。(それぞれ、ひとつに○)

			入学 したい	入学するか 検討したい	あまり 入学したく ない	入学したく ない	
経済学部	現代経済学科	→	1	2	3	4	
	ビジネス戦略学科	経営コース	→	1	2	3	4
		知財開発コース	→	1	2	3	4
		スポーツマネジメントコース	→	1	2	3	4
福祉情報学部	人間コミュニケーション学科	→	1	2	3	4	

問17. 「公立化した徳山大学」について、ご意見・ご要望などをお書きください。

質問はこれで終了です。ご協力いただき、ありがとうございました。

地域の成長エンジンとして
まちづくりと健康づくりをリードする人財を育て
地域の発展につながる研究を展開します

2021年4月に
創立50周年を
迎えます

徳山大学は 公立化を構想中です

公立化構想のポイント!!

1. 将来を見据えた魅力ある学部学科の設置

学生の皆さんが社会の中心となって活躍する10年、20年先の社会を見据えて、魅力ある学部学科を新設します。3学部5学科からなる新体制を構想中です。

2. 地域連携の強化

地域ゼミなどのCommunity Based Learningによって地域の課題発見と解決に学生時代から取り組みます。地域から学ぶことは、SDGsをはじめとする世界の課題解決につながります。

3. 何を学んだかが実感できるカリキュラムの提供

卒業後に必要な専門的知識や技術ならびに人間力を身につけたことが、卒業時に実感できるカリキュラムを提供します。充実した教育環境を整備するとともに、魅力ある教員を国内外の大学や産業界から招聘します。

大学の使命、ありたい姿、教育理念



ミッション

地域の持続的発展と価値創造のための「成長エンジン」になる。



ビジョン

地域に根差し、地域に愛され、地域に信頼され、「地域に輝く大学」となる。



教育理念

個性の伸長を本旨とする「知・徳・体」一体の教育を行う。

公立化への思い

周南地域を活性化するために
大学としてできることを実行する



学長 高田 隆

1978年広島大学卒、1982年大学院修了。IAOPなど国内外の学会長を歴任。カンボジア王国友好勲章や多くの学会賞を受賞。広島大学理事・副学長を経て2019年から現職。

徳山大学は1971年(昭和46年)に、旧徳山市から土地及び建設費と経常経費の提供を受け、公設民営の大学として設立されました。地域によって作られ、地域に支えられて育った徳山大学が、どうすればこの地域の成長エンジンとなって地域の発展に貢献できるのか。社会連携や産学連携に携わってきたこれまでの経験をもとに、市や地域の企業、住民の皆様と連携し、地域貢献型として全国から注目される大学を作っていきたいと考えています。

新たな学部学科構成で地域や時代にあった学びを

公立化後に開設を構想している3学部5学科

経済経営学部	情報科学部	人間健康科学部
●経済経営学科	●情報科学科	●スポーツ健康科学科 ●看護学科 ●福祉学科

3学部は有機的に連携し、それぞれの学部所属する学生には専門領域の学びに加えて、学際的な学びができます。例えば、データサイエンスや経済経営に関する教育を学部横断的に行い、情報科学のわかるビジネスパーソンや医療・福祉人材、あるいは経営のわかる医療・福祉人材やデータサイエンティストの育成を目指します。また、人間力を培うEQ(人間力)教育、地域からグローバルに展開する際に欠かせない語学教育、教員になるための教職課程教育などもしっかりとサポートします。

経済経営学部 経済経営学科

地域社会の発展のために経済と経営を生かす

経済学と経営学を合わせて学ぶ

広い視野を持ち地域で活躍できる人材の育成を目指します。1,2年次に経済と経営の基礎を獲得した後に、多様なテーマを専門的に学ぶ5つのコースに進みます。

複数のコースに分かれて専門性を深める

経営に必要な情報の収集と分析力を養う経営情報コース、グローバルな地域間の結びつきを学ぶ地域経済コースなどから希望のコースを選択することができます。



こんな
キミに

・経済と経営を基礎から実践までしっかり学びたい
・まちに飛び出し、フィールドワークをしたい

情報科学部 情報科学科

持続可能な地域産業を創るエキスパートになる

データサイエンスによって
地域を活性化させる

地域社会・産業の持続・発展のためにビッグデータを活用し寄与できるデータサイエンティストになる能力を身につけます。

Society 5.0時代のエンジニアを育てる

AI技術等の情報科学を駆使して、私たちの町を来るべきSociety 5.0に対応させICT化を進める人材をめざします。



こんな
キミに

・地域のICT化を引っ張っていく人になりたい
・高度な情報科学技術を習得したい、時代の最先端の学びがしたい

さらなる進化をめざして

徳山大学が学生や市民にとってより魅力があり自慢していただけの大学になるために、学部・学科の改編や新設に加えて、学生はもとより住民の方々にもくつろいでいただける美しく居心地の良いキャンパスの整備、海外の大学とのジョイント・ディグリープログラムの開発による留学制度の実施、研究力の強化と産学官連携の推進などの取り組みを強力に進めています。進化する徳山大学には是非ご期待ください。

人間健康科学部

スポーツ健康科学科

公立大学では珍しいスポーツ・健康科学を中心に学ぶ

スポーツを科学し、
スポーツ社会の構築に携わる人材になる
スポーツをレクリエーション、介護予防など様々な角度から捉え、スポーツ社会構築に携わる人材を目指します。保健体育教諭になるコースも設置します。

“生涯スポーツ”を学ぶ

生涯スポーツとは、いつでも、誰でもが気軽にスポーツに参加できるようにする取り組みです。すべての人が楽しみながら健康になる方法を研究します。



こんな
キミに

・子どもたちにスポーツを教える専門的な知識を身につけた体育教員になりたい
・身体を動かすことが好きで、地域を元気にする取り組みがしたい

看護学科

山口県東部待望の4年制大学看護学科で学ぶ

総合的な看護を提供する力を身につける

疾病構造の変化や超少子高齢化の進展に伴って複雑化・多様化する医療・介護提供体制に対応するために課題発見解決力など、総合的な能力を身につけます。

地域医療のリーダーとして活躍する

看護師としての総合的な能力に加えて、他の資格を目指す仲間と一緒に学びます。そしてチーム医療(多職種協働)の核になる力を身につけます。



こんな
キミに

・大学4年間でしっかり学び、将来は看護師として地域で活躍したい
・地元での医療を支えるため、地域のこともしっかり学びたい

福祉学科

複雑化・多様化する福祉現場で活躍できる人材に

地域での生活を創る人材になる

大きく変化する社会環境の中で、その人らしい生活を創ることをお手伝いする福祉の手法を学び、介護福祉士や社会福祉士国家資格の取得をめざします。

地域が生活を支える仕組みをつくる

すべての人が自分らしく暮らし続けられる地域をつくる専門職になります。医療や予防など地域を作る視点を他の資格をめざす仲間と一緒に学びます。



こんな
キミに

・誰かの役に立つ仕事に興味がある、将来は福祉の現場で働きたい
・地域と連携した実践的な福祉を学びたい

お問い合わせ

徳山大学 公立大学法人化推進室

〒745-8566 山口県周南市学園台
TEL:0834-28-0411 FAX:0834-28-8790

調查結果

回答者プロフィール

- 回答者の性別は男性49%、女性51%でほぼ半数ずつ。
 - 所属クラス別にみると、文系では女性（59%）、理系では男性（53%）の比率が高い。
- 現在の居住エリアは、「山口・防府地区」（33%）、「周南地区」（31%）が各3割以上。
- 所属クラスは「文系」（43%）、「理系」（31%）、いずれにも「あてはまらない」（24%）。

●Q1N 性別

		男性	女性	無回答
全体	(n=3,384)	48.7%	50.6	0.7
所属クラス別	文系 (n=1,439)	40.7	58.6	0.8
	理系 (n=1,044)	53.0	46.5	0.6
	あてはまらない (n= 821)	57.1	42.1	0.7
高校所在エリア別	周南地区 (n=1,033)	47.5	51.9	0.6
	うち周南市 (n= 500)	46.0	53.0	1.0
	うち下松市・光市 (n= 533)	49.0	50.8	0.2
	岩国・柳井地区 (n= 621)	47.8	51.2	1.0
	山口・防府地区 (n=1,210)	52.1	47.0	0.8
	下関・宇部・小野田地区 (n= 520)	44.0	55.4	0.6

※「全体」と比較して **5pt** 以上高い
-10pt 以上低い

●Q2N 現在お住まいのエリア

		山口県・計	周南地区・計	岩国・柳井地区・計	山口・防府地区・計	宇部・小野田地区・計	下関地区	萩・長門地区・計	島根県	広島県	その他	無回答
全体	(n=3,384)	98.4	31.0	18.1	32.6	5.2	11.3	0.2	0.1	0.5	0.6	0.5
性別	男性 (n=1,648)	97.9	30.2	18.2	34.5	3.9	10.9	0.2	-	0.6	1.0	0.4
	女性 (n=1,711)	99.1	32.0	18.1	30.7	6.4	11.7	0.2	0.1	0.2	0.2	0.4
	無回答 (n= 25)	80.0	20.0	12.0	36.0	8.0	4.0	-	-	12.0	-	8.0

※「全体」と比較して **5pt** 以上高い
-10pt 以上低い

●Q3N 所属クラス

		文系	理系	あてはまらない	無回答
全体	(n=3,384)	42.5%	30.9	24.3	2.4
性別	男性 (n=1,648)	35.5	33.6	28.5	2.5
	女性 (n=1,711)	49.3	28.3	20.2	2.2
	無回答 (n= 25)	44.0	24.0	24.0	8.0

※「全体」と比較して **5pt** 以上高い
-10pt 以上低い

＜進路検討状況＞ 高校卒業後の希望進路

・「大学（4年制・6年制）」希望者が74%。専門学校まで含む「進学希望者」が合計で88%。

- ・男女別でみると、合計の「進学希望者」は男性84%、女性92%と女性の方が高いが、「大学（4年制・6年制）」は男女とも70%強で並ぶ
- ・高校設置者別にみると、県立高校では進学希望者が95%にのぼる。

・ 第一希望進路では「大学（4年制・6年制）」が69%。

●Q4N あなたは、高校卒業後どのような進路に進みたいと思っていますか。（いくつでも○）

		大学（4年制・6年制）	専門職大学（4年制・6年制）	短期大学	専門職短期大学	専門学校	就職	その他	まだ考えていない	無回答	進学希望者・計	大学・専門職大学（4年制・6年制）計	
全体		(n=3,384) 73.7%	5.8	7.2	2.4	20.2	13.8	0.9	3.7	0.1	88.0	75.0	
性別	男性	(n=1,648) 74.5	4.6	3.2	2.1	14.7	18.3	0.9	4.7	0.1	83.8	75.5	
	女性	(n=1,711) 73.1	7.0	11.2	2.6	25.6	9.4	0.8	2.6	0.1	92.2	74.6	
所属クラス別	文系	(n=1,439) 81.5	5.2	8.1	1.7	17.9	9.1	1.0	3.5	-	92.8	82.5	
	理系	(n=1,044) 94.8	7.2	4.1	2.3	12.8	2.6	1.0	1.3	-	97.7	95.5	
	あてはまらない	(n= 821) 33.7	4.6	9.6	3.7	34.1	36.2	0.7	6.7	0.1	68.0	36.4	
希望進路×分野別	経済・経営・商 興味あり	(n= 541) 95.2	5.2	3.7	1.7	12.6	7.4	1.1	-	-	100.0	95.7	
	経済・経営・商 興味なし	(n=2,436) 81.2	6.9	9.2	2.9	25.3	6.5	0.4	-	-	100.0	82.9	
	情報科学 興味あり	(n= 215) 86.0	8.8	6.0	4.7	26.0	8.4	1.4	-	-	100.0	87.0	
	情報科学 興味なし	(n=2,762) 83.6	6.4	8.4	2.5	22.7	6.5	0.5	-	-	100.0	85.1	
	看護学 興味あり	(n= 408) 80.1	12.3	7.1	2.0	41.2	4.2	1.0	-	-	100.0	83.3	
	看護学 興味なし	(n=2,569) 84.4	5.7	8.4	2.8	20.1	7.0	0.5	-	-	100.0	85.5	
	①進学希望者	福祉 興味あり	(n= 199) 78.9	12.1	12.1	5.0	35.7	9.5	1.0	-	-	100.0	82.4
	福祉 興味なし	(n=2,778) 84.1	6.2	8.0	2.5	22.1	6.4	0.5	-	-	100.0	85.4	
	体育学・スポーツ・健康科学 興味あり	(n= 388) 85.6	6.7	8.5	2.6	25.5	12.1	1.0	-	-	100.0	86.9	
	体育学・スポーツ・健康科学 興味なし	(n=2,589) 83.5	6.6	8.2	2.7	22.6	5.8	0.5	-	-	100.0	85.0	
高校設置者別	美術・デザイン 興味あり	(n= 205) 69.3	12.7	13.7	6.8	42.9	9.3	1.0	-	-	100.0	72.7	
	美術・デザイン 興味なし	(n=2,772) 84.8	6.1	7.8	2.4	21.5	6.5	0.5	-	-	100.0	86.1	
高校設置者別	県立	(n=2,252) 83.7	5.9	7.8	2.0	18.4	6.9	0.8	2.3	-	94.9	84.5	
	私立	(n=1,132) 53.9	5.6	6.2	3.0	23.9	27.4	1.1	6.4	0.4	74.2	55.9	
高校所在エリア別	周南地区	(n=1,033) 77.0	5.2	8.3	2.2	17.9	13.0	0.6	3.6	-	89.6	78.1	
	うち周南市	(n= 500) 80.0	4.8	7.2	3.0	15.2	9.4	0.8	2.4	-	92.4	81.0	
	うち下松市・光市	(n= 533) 74.1	5.6	9.4	1.5	20.5	16.3	0.4	4.7	-	87.1	75.4	
	岩国・柳井地区	(n= 621) 70.7	5.8	7.2	1.8	18.7	15.6	1.0	3.1	0.2	86.6	72.3	
高校所在エリア別	山口・防府地区	(n=1,210) 69.9	5.7	7.4	3.0	22.3	14.0	1.2	3.7	0.2	87.4	71.3	
	下関・宇部・小野田地区	(n= 520) 79.6	7.1	4.6	1.9	21.7	12.5	0.8	4.4	0.2	87.7	80.4	

※「全体」と比較して
5pt 以上高い
-10pt 以上低い

●Q4SQN 問4で選んだ番号のうち、最も希望する進路の番号を右欄にひとつだけお書き下さい。

		大学（4年制・6年制）	専門職大学（4年制・6年制）	短期大学	専門職短期大学	専門学校	就職	その他	まだ考えていない	無回答	進学希望者・計	大学・専門職大学（4年制・6年制）計	
全体		(n=3,384) 68.9%	1.2	2.9	0.9	10.9	9.8	0.6	4.1	0.8	84.8	70.1	
性別	男性	(n=1,648) 70.4	0.8	0.6	0.7	7.1	13.5	0.7	5.5	0.8	79.6	71.2	
	女性	(n=1,711) 67.7	1.5	5.1	1.0	14.6	6.1	0.5	2.8	0.7	89.8	69.2	
所属クラス別	文系	(n=1,439) 75.8	1.0	3.2	0.9	9.1	5.1	0.6	3.6	0.7	90.0	76.8	
	理系	(n=1,044) 91.3	1.1	0.5	0.6	3.4	0.8	0.7	1.5	0.3	96.7	92.3	
	あてはまらない	(n= 821) 29.5	1.7	5.2	1.2	23.5	29.1	0.7	8.0	1.0	61.1	31.2	
希望進路×分野別	経済・経営・商 興味あり	(n= 541) 91.3	0.6	0.2	0.6	3.3	2.0	0.7	0.4	0.9	95.9	91.9	
	経済・経営・商 興味なし	(n=2,436) 75.5	1.5	3.9	1.1	14.4	2.2	0.2	0.5	0.7	96.4	76.9	
	情報科学 興味あり	(n= 215) 78.6	0.9	0.5	0.9	12.6	2.8	1.4	0.9	1.4	93.5	79.5	
	情報科学 興味なし	(n=2,762) 78.3	1.3	3.5	1.0	12.4	2.1	0.2	0.4	0.7	96.6	79.7	
	看護学 興味あり	(n= 408) 71.3	2.5	1.7	0.7	21.3	1.2	0.7	0.2	0.2	97.5	73.8	
	看護学 興味なし	(n=2,569) 79.4	1.1	3.5	1.1	11.0	2.3	0.2	0.5	0.8	96.1	80.6	
	①進学希望者	福祉 興味あり	(n= 199) 66.8	5.0	3.5	1.5	17.6	2.5	1.0	0.5	1.5	94.5	71.9
	福祉 興味なし	(n=2,778) 79.2	1.0	3.2	1.0	12.1	2.2	0.3	0.5	0.6	96.5	80.2	
	体育学・スポーツ・健康科学 興味あり	(n= 388) 78.9	1.8	2.6	0.5	10.8	3.1	0.5	0.8	1.0	94.6	80.7	
	体育学・スポーツ・健康科学 興味なし	(n=2,589) 78.3	1.2	3.4	1.1	12.7	2.0	0.3	0.4	0.7	96.6	79.5	
高校設置者別	美術・デザイン 興味あり	(n= 205) 59.0	2.9	4.4	1.5	26.8	2.4	1.0	1.0	1.0	94.6	62.0	
	美術・デザイン 興味なし	(n=2,772) 79.8	1.2	3.2	1.0	11.4	2.2	0.3	0.4	0.7	96.5	81.0	
高校設置者別	県立	(n=2,252) 79.0	1.1	3.0	0.8	8.9	3.7	0.5	2.4	0.6	92.6	80.1	
	私立	(n=1,132) 48.8	1.3	2.7	1.1	14.9	21.8	0.9	7.5	1.1	68.7	50.1	
高校所在エリア別	周南地区	(n=1,033) 71.7	0.9	3.3	1.2	9.2	8.6	0.4	4.0	0.8	86.3	72.6	
	うち周南市	(n= 500) 76.2	0.6	2.6	1.8	9.0	5.8	0.6	2.6	0.8	90.2	76.8	
	うち下松市・光市	(n= 533) 67.5	1.1	3.9	0.6	9.4	11.3	0.2	5.3	0.8	82.6	68.7	
	岩国・柳井地区	(n= 621) 66.8	1.8	3.5	0.8	11.4	11.1	0.8	3.1	0.6	84.4	68.6	
高校所在エリア別	山口・防府地区	(n=1,210) 65.2	1.2	2.8	0.8	13.6	10.6	0.8	4.2	0.7	83.6	66.4	
	下関・宇部・小野田地区	(n= 520) 74.4	0.8	1.3	0.6	7.7	8.5	0.4	5.4	1.0	84.8	75.2	

※「全体」と比較して
5pt 以上高い
-10pt 以上低い

<進路検討状況> 進学先決定時の重視項目

- 進学先決定時の重視項目は、「学びたい学部・学科があること」が83%でトップ。
- 就職や、資格取得への有利さなど、「学びたい内容と将来の就職」に関する項目の重視度が高い
他、学生生活が楽しめることや校風や雰囲気の良いなども上位。
 - 重視度の高い項目を順にみると、「学びたい学部・学科があること」（83%）が突出して高い。
 - 以下、「就職に有利であること」（54%）、「学生生活が楽しめること」（48%）、「校風や雰囲気がいいこと」（44%）、「資格取得に有利であること」（43%）などが40%以上で上位となっている。
 - 男女別にみると、全体的に女性の方がスコアが高い項目が多く、上記で上げた項目のほか、「教育方針・カリキュラムが魅力的であること」「奨学金があること」「交通の便が良いこと」などについても男性を上回る。
 - 高校所在エリア別にみると、周南市に立地する高校では「教育内容のレベルが高いこと」「学生の学力が高いこと」の重視度が全体と比較して5ポイント以上高い。

●Q8N あなたが、進学先の大学・短大・専門学校を選ぶ際に大切だと思うのはどのようなことですか。（いくつでもO）

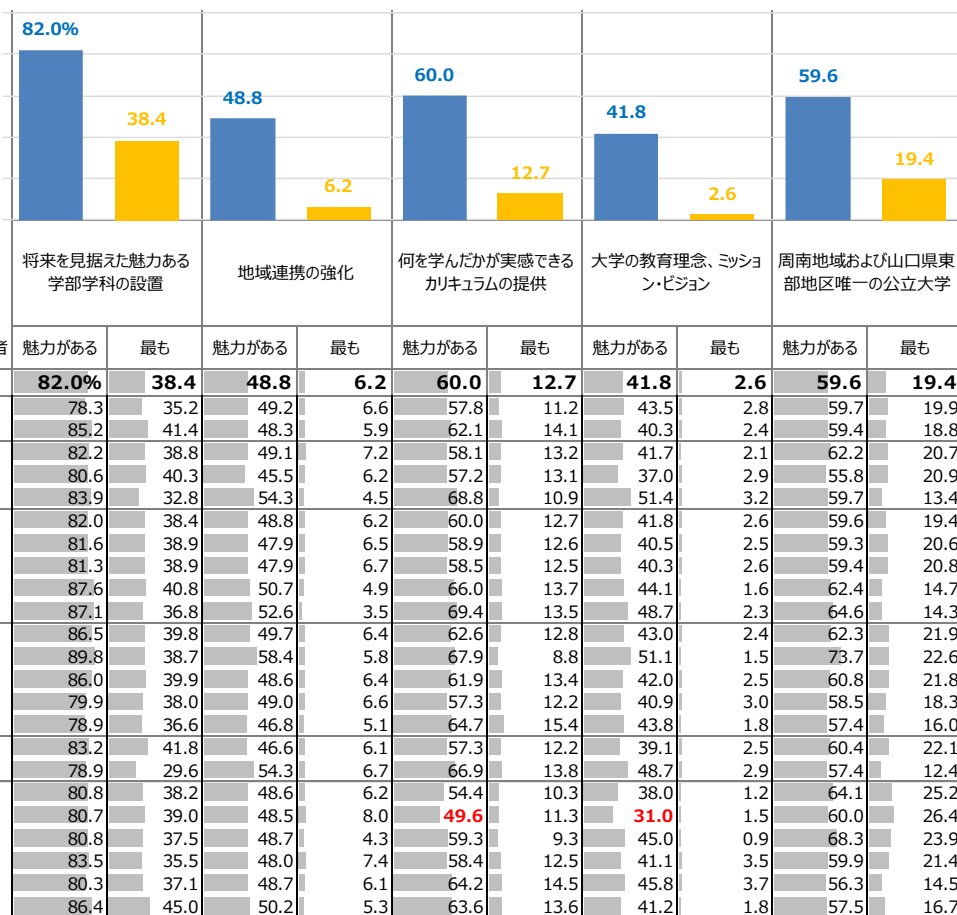
		伝統や実績があること	校風や雰囲気が良いこと	学びたい学部・学科・コースがあること	魅力的であること	教育方針・カリキュラムが魅力的であること	教育内容のレベルが高いこと	資格取得に有利であること	就職に有利であること	社会で役立つ力が身につくこと	語学力が身につくこと	教授・講師陣が魅力的であること	先輩・卒業生が魅力的であること	学生の学力が高いこと	学生の面が見が良いこと	キャンパスがきれいであること	奨学金などが充実していること	学生生活が楽しめること	クラブ・サークル活動が盛んであること	周囲の人からの評判が良いこと	偏差値が自分に合っていること	教養が身につくこと	交通の便が良いこと	学費が高くないこと	地元から通えること	市街地に近いこと	その他	無回答
進学希望者		20.0%	44.3	83.0	27.9	20.6	42.5	54.4	33.2	11.0	16.8	7.6	9.1	13.8	31.0	18.2	47.8	18.2	25.0	34.7	14.9	31.0	35.2	9.6	11.6	0.3	0.9	
全体	(n=2,977)	20.9	36.6	75.9	21.2	20.8	32.2	51.0	33.2	9.1	13.5	6.4	11.2	11.8	26.5	11.7	39.3	18.9	20.4	29.5	12.3	23.3	29.7	6.4	11.2	0.4	1.3	
性別	男性 (n=1,381)	19.1	31.2	89.5	33.9	20.5	31.7	57.5	33.0	12.7	19.5	8.6	7.3	15.6	35.1	24.0	55.0	17.6	29.0	39.3	17.2	37.7	40.1	12.2	11.8	0.2	0.6	
	女性 (n=1,577)	20.4	48.7	83.0	32.0	22.1	41.3	55.7	36.0	16.4	18.7	9.4	8.5	15.0	34.3	19.0	52.1	20.2	25.1	35.1	17.7	33.0	36.6	11.2	13.9	0.1	0.7	
所属クラス別	文系 (n=1,335)	21.6	42.4	85.4	30.0	24.0	44.3	55.0	31.1	6.3	18.3	6.7	13.0	13.5	32.0	16.6	44.2	15.5	25.6	39.1	15.8	30.7	35.4	6.8	11.4	0.5	0.9	
	理系 (n=1,020)	16.3	39.8	78.1	15.6	11.6	41.4	50.2	31.0	7.0	9.9	5.6	3.4	12.0	22.4	19.5	43.9	18.3	24.9	25.8	8.1	26.5	32.6	11.3	6.5	0.4	1.4	
	あてはまらない (n=558)	20.0	44.3	83.0	27.9	20.6	42.5	54.4	33.2	11.0	16.8	7.6	9.1	13.8	31.0	18.2	47.8	18.2	25.0	34.7	14.9	31.0	35.2	9.6	11.6	0.3	0.9	
希望進路別	進学希望者・計 (n=2,977)	20.0	44.3	83.0	27.9	20.6	42.5	54.4	33.2	11.0	16.8	7.6	9.1	13.8	31.0	18.2	47.8	18.2	25.0	34.7	14.9	31.0	35.2	9.6	11.6	0.3	0.9	
	大学・短期大学進学希望者 (n=2,667)	20.5	44.4	83.4	29.1	22.1	41.7	54.7	33.7	11.9	17.5	7.4	10.4	14.0	32.9	17.5	48.4	19.7	24.9	36.3	15.7	30.8	35.2	8.7	12.3	0.3	0.9	
	大学（4年制・6年制）計 (n=2,537)	14.7	49.0	87.6	29.7	14.7	52.9	56.2	33.3	9.5	16.3	8.5	3.9	17.0	31.4	25.2	52.3	17.3	28.4	41.8	14.7	41.2	45.8	14.4	11.1	0.7	0.3	
	短期大学・計 (n=306)	17.5	48.2	83.2	23.4	12.7	52.5	58.5	35.1	8.2	17.1	9.5	2.3	15.9	26.3	23.4	50.1	13.5	28.7	29.5	12.0	35.5	41.5	13.5	10.4	0.3	0.9	
	専門学校 (n=684)	20.1	46.3	85.1	28.7	21.3	43.1	55.2	31.5	10.8	17.3	7.6	9.6	13.1	33.6	18.7	48.8	17.9	25.8	37.9	15.4	32.9	38.0	9.8	13.1	0.3	0.7	
高校設置者別	県立 (n=2,137)	19.5	39.3	77.6	25.8	18.8	41.1	52.4	37.4	11.7	15.6	7.5	7.6	15.6	24.4	17.0	45.2	19.0	23.1	26.5	13.6	26.0	28.2	9.0	7.7	0.4	1.5	
	私立 (n=840)	22.2	43.8	81.4	28.8	21.5	42.3	54.6	31.1	9.9	16.8	5.8	10.6	12.3	30.3	17.7	47.9	15.8	25.2	37.6	14.7	32.6	33.6	6.4	12.5	0.4	0.4	
高校所在エリア別	周南地区 (n=462)	23.8	43.7	83.5	30.5	27.5	43.9	56.7	30.1	10.6	19.9	4.5	15.4	12.3	31.2	18.0	49.1	17.3	26.2	39.4	15.6	35.9	34.4	7.4	15.8	0.4	0.2	
	うち周南市 (n=464)	19.5	47.2	82.0	27.1	21.9	40.7	50.6	30.1	11.3	14.9	7.2	11.0	12.8	33.5	20.1	45.4	19.0	26.4	31.0	13.6	33.3	34.4	6.5	10.0	-	1.1	
	うち下松市・光市 (n=538)	20.4	43.0	84.1	29.0	20.7	45.6	55.3	34.1	11.4	17.3	7.9	8.7	13.6	30.0	16.9	46.0	18.4	23.9	33.8	14.2	28.4	34.0	12.2	11.8	0.4	0.9	
	岩国・柳井地区 (n=1,057)	14.7	45.0	84.9	24.3	16.9	38.8	56.4	39.0	12.1	17.8	10.7	4.6	16.9	31.8	20.2	54.4	21.9	25.7	35.3	18.4	30.9	42.5	13.6	10.7	0.2	1.8	
	山口・防府地区 (n=1,057)	14.7	45.0	84.9	24.3	16.9	38.8	56.4	39.0	12.1	17.8	10.7	4.6	16.9	31.8	20.2	54.4	21.9	25.7	35.3	18.4	30.9	42.5	13.6	10.7	0.2	1.8	
	下関・宇部・小野田地区 (n=456)																											

※「全体」と比較して
5pt 以上高い
-10pt 以上低い

徳山大学『公立化』について魅力を感じる点

- 魅力を感じる点のトップは「将来を見据えた魅力ある学部学科の設置」(82%)。<最も魅力があるもの>でも38%があげる。
- 「周南地域および山口県東部地区唯一の公立大学」については、60%が「魅力がある」と回答。また<最も魅力がある>と回答した人が19%にのぼり、5項目中2番目に高いスコア。
 - 高校所在エリア別にみると、周南地区の高校では「周南地域および山口県東部地区唯一の公立大学」という点に対して64%が<魅力的>、25%が<最も魅力的>と回答しており、他エリアと比較して「公立大学であること」の魅力が高く評価している。

- Q9N1 以下は、「公立化した徳山大学」が今後計画している取り組みや特徴の例です。魅力があると思うものをお選びください。
- Q9N2 以下は、「公立化した徳山大学」が今後計画している取り組みや特徴の例です。最も魅力があると思うものをお選びください。



※「全体」と比較して

5pt 以上高い 以上高い
-10pt 以上低い 以上低い

公立化した徳山大学への興味・関心度

- 「公立化した徳山大学」について、進学先として「興味関心がある」人は5%。「やや興味関心がある」（25%）まで含めると、合計で30%が興味・関心あり。

- 性別にみると、トップボックス（興味・関心がある）はいずれも5%で差はないが、合計の興味・関心度では男性（28%）より女性（31%）でやや高い。
- 所属クラス別にみると、文系ではトップボックスが6%、理系で4%と、文系でやや高め。
- 高校設置者別にみると、県立ではトップボックスが6%、合計では31%が興味関心を示し、私立（26%）より興味関心度が高い。
- 高校所在エリア別にみると、下松市・光市の高校ではトップボックスが9%、合計では37%と顕著に高い。

● Q10N あなたは、「公立化した徳山大学」に進学先として興味・関心がありますか。（ひとつだけ○）

		進学希望者	興味・関心 がある	やや興味・関 心がある	あまり興味・ 関心はない	興味・関心 はない	無回答	興味・関 心がある・ 計	興味・関 心はない・ 計
全体		(n=2,977)	5.1%	24.5	30.3	38.1	2.1	29.6	68.3
性別	男性	(n=1,381)	5.0	22.9	29.4	39.9	2.8	27.9	69.3
	女性	(n=1,577)	5.1	26.0	31.0	36.5	1.5	31.1	67.5
所属クラス 別	文系	(n=1,335)	6.2	23.9	31.4	36.7	1.8	30.1	68.1
	理系	(n=1,020)	4.1	25.7	29.8	37.9	2.5	29.8	67.7
	あてはまらない	(n= 558)	4.1	22.8	28.5	42.1	2.5	26.9	70.6
希望進路 別	進学希望者・計	(n=2,977)	5.1	24.5	30.3	38.1	2.1	29.6	68.3
	大学・短期大学進学希望者	(n=2,667)	5.5	25.1	30.6	36.6	2.1	30.6	67.2
	大学（4年制・6年制）計	(n=2,537)	5.6	25.3	30.7	36.3	2.1	30.9	67.0
	短期大学・計	(n= 306)	6.9	27.5	33.3	30.4	2.0	34.3	63.7
	専門学校	(n= 684)	6.0	27.3	27.6	36.5	2.5	33.3	64.2
高校設置 者別	県立	(n=2,137)	5.5	25.4	30.7	36.6	1.8	30.9	67.3
	私立	(n= 840)	4.0	22.1	29.2	41.8	2.9	26.2	71.0
高校所在 エリア別	周南地区	(n= 926)	6.6	25.4	27.8	39.2	1.1	32.0	67.0
	うち周南市	(n= 462)	4.3	22.7	26.4	46.1	0.4	27.1	72.5
	うち下松市・光市	(n= 464)	8.8	28.0	29.1	32.3	1.7	36.9	61.4
	岩国・柳井地区	(n= 538)	3.7	25.7	32.5	36.1	2.0	29.4	68.6
	山口・防府地区	(n=1,057)	4.2	22.0	30.2	41.0	2.6	26.2	71.1
	下関・宇部・小野田地区	(n= 456)	5.7	27.0	32.9	31.4	3.1	32.7	64.3

※「全体」と比較して

5pt 以上高い
-10pt 以上低い

地域推薦入試の利用意向

- 受験時に『地域推薦枠入試』を利用する意向のある者が60%。
 - 性別にみると、特に女性で「利用したい」割合が高く、7割に及ぶ。
 - 高校設置者別にみると、県立では62%が「利用したい」と回答し、私立（54%）と比較して高い。
 - 高校所在エリア別にみると、周南地区および下関・宇部・小野田地区では60%以上が「利用したい」。

● Q11N もし、「公立化した徳山大学」を受験するとしたら、
あなたは『地域推薦枠入試』を利用したいと思いますか。（ひとつだけ○）

		進学希望者	利用したい	利用したくない	無回答
全体		(n=2,977)	60.1%	36.9	3.1
性別	男性	(n=1,381)	50.0	46.0	4.0
	女性	(n=1,577)	68.9	28.9	2.2
所属クラス別	文系	(n=1,335)	61.3	36.0	2.6
	理系	(n=1,020)	56.6	39.9	3.5
	あてはまらない	(n= 558)	63.1	33.5	3.4
希望進路別	進学希望者・計	(n=2,977)	60.1	36.9	3.1
	大学・短期大学進学希望者	(n=2,667)	60.1	36.9	3.0
	大学（4年制・6年制）計	(n=2,537)	60.0	36.9	3.1
	短期大学・計	(n= 306)	67.3	30.7	2.0
	専門学校	(n= 684)	65.1	31.3	3.7
高校設置者別	県立	(n=2,137)	62.3	35.2	2.4
	私立	(n= 840)	54.3	41.1	4.6
高校所在エリア別	周南地区	(n= 926)	62.3	35.9	1.8
	うち周南市	(n= 462)	61.0	37.7	1.3
	うち下松市・光市	(n= 464)	63.6	34.1	2.4
エリア別	岩国・柳井地区	(n= 538)	57.8	40.0	2.2
	山口・防府地区	(n=1,057)	58.2	38.2	3.6
	下関・宇部・小野田地区	(n= 456)	62.5	32.2	5.3

※「全体」と比較して
5pt 以上高い
-10pt 以上低い

受験意向・入学意向 <新学部学科>

- 公立化した徳山大学の <新学部学科> に対する受験意向を尋ねたところ、【経済経営学部経済経営学科】の受験意向が最も高く、合計で26%が「受験・検討したい」。
- その他の学部・学科についても、20%前後が「受験したい」または「受験先の1つとして検討したい」と回答。
- 受験意向に関わらず入学意向を尋ねたところ、各学部学科とも25~30%程度が意向を示す。
- トップボックスは【経済経営学部経済経営学科】【人間健康科学部看護学科】で7~8%とやや高め。
- 各学部学科受験意向者でみると、21~32%が「入学したい」強い意向を示す。
- 中でも【人間健康科学部看護学科】が最も高く、受験意向者の32%が「入学したい」。

●Q12. 「公立化した徳山大学」が以下のような学部・学科になった場合、あなたはどの程度受験したいと思いますか。
それぞれの学科ごとに、あてはまるものをお答えください。

		受験意向					受験・検討したい計	受験したくない計
		受験したい	受験先の1つとして検討したい	あまり受験したくない	受験したくない	無回答		
進学希望者								
経済経営学部経済経営学科	(n=2,977)	5.3%	21.0	25.9	45.5	2.3	26.3	71.4
情報科学部情報科学科	(n=2,977)	3.7	15.9	29.0	48.7	2.8	19.6	77.7
人間健康科学部スポーツ健康科学科	(n=2,977)	5.5	16.1	26.7	49.0	2.7	21.6	75.8
人間健康科学部看護学科	(n=2,977)	6.0	16.2	26.2	48.9	2.7	22.2	75.1
人間健康科学部福祉学科	(n=2,977)	3.8	15.8	27.8	49.5	3.0	19.7	77.4

●Q13. 「公立化した徳山大学」の学部・学科を受験して合格した場合、あなたはどの程度入学したいと思いますか。
それぞれの学科ごとに、あてはまるものをお答えください。

		入学意向					入学・検討したい計	入学したくない計
		入学したい	入学するか検討したい	あまり入学したくない	入学したくない	無回答		
進学希望者								
経済経営学部経済経営学科	(n=2,977)	7.4%	24.3	26.0	40.1	2.1	31.7	66.1
情報科学部情報科学科	(n=2,977)	4.6	20.7	28.6	43.5	2.7	25.3	72.1
人間健康科学部スポーツ健康科学科	(n=2,977)	6.7	19.7	26.8	44.2	2.6	26.4	71.0
人間健康科学部看護学科	(n=2,977)	7.9	19.2	26.5	43.9	2.5	27.1	70.4
人間健康科学部福祉学科	(n=2,977)	5.3	19.4	27.0	45.3	2.9	24.8	72.3

●Q13. 受験意向者ベース：「公立化した徳山大学」の学部・学科を受験して合格した場合、あなたはどの程度入学したいと思いますか。
それぞれの学科ごとに、あてはまるものをお答えください。

		入学意向					入学・検討意向あり	入学意向なし
		入学したい	入学するか検討したい	あまり入学したくない	入学したくない	無回答		
各学部 受験意向者ベース								
経済経営学部経済経営学科	(n= 872)	26.1%		62.9	8.8	2.0	89.0	10.9
情報科学部情報科学科	(n= 583)	20.9		66.9	9.4	2.1	87.8	11.5
人間健康科学部スポーツ健康科学科	(n= 642)	27.3		61.1	7.9	3.3	88.3	11.2
人間健康科学部看護学科	(n= 661)	32.2		57.5	8.0	1.7	89.7	9.7
人間健康科学部福祉学科	(n= 585)	24.4		63.2	9.1	2.4	87.7	11.5

受験意向・入学意向 <現学部学科>

- 公立化した徳山大学の <現学部学科> に対する受験意向を尋ねたところ、【経済学部現代経済学科】の受験意向が最も高く、合計で22%が「受験・検討したい」。
- 【経済学部ビジネス戦略学科知財開発コース】（計14%）がやや低いが、それ以外の学部学科については合計で17~20%程度が受験意向あり。
- 受験意向に関わらず入学意向を尋ねたところ、各学部学科とも17~25%程度が意向を示す。
- 各学部学科受験意向者でみると、18~22%が「入学したい」強い意向を示す。

●Q15. 「公立化した徳山大学」を、あなたはどの程度受験したいと思いますか。
それぞれの学科ごとに、あてはまるものをお答えください。

進学希望者	受験したい	受験先の1つとして検討したい	あまり受験したくない	受験したくない	無回答	受験・検討したい計	受験したくない計
経済学部現代経済学科 (n=2,977)	3.6% 17.8	30.1		44.5	4.0	21.5	74.6
経済学部 ビジネス戦略学科経営コース (n=2,977)	2.7 16.0	30.8		46.0	4.5	18.7	76.8
経済学部 ビジネス戦略学科知財開発コース (n=2,977)	1.9 11.8	33.3		48.4	4.6	13.7	81.7
経済学部 ビジネス戦略学科スポーツマネジメントコース (n=2,977)	3.2 13.4	31.2		47.9	4.3	16.6	79.1
福祉情報学部 人間コミュニケーション学科 (n=2,977)	3.5 16.4	31.2		44.7	4.3	19.8	75.9

●Q16. 「公立化した徳山大学」の学部・学科を受験して合格した場合、あなたはどの程度入学したいと思いますか。
それぞれの学科ごとに、あてはまるものをお答えください。

進学希望者	入学したい	入学するか検討したい	あまり入学したくない	入学したくない	無回答	入学・検討したい計	入学したくない計
経済学部現代経済学科 (n=2,977)	5.1% 19.9	29.2		42.0	3.8	25.0	71.2
経済学部 ビジネス戦略学科経営コース (n=2,977)	3.8 18.3	30.6		43.0	4.3	22.0	73.6
経済学部 ビジネス戦略学科知財開発コース (n=2,977)	2.7 14.1	32.7		45.9	4.6	16.8	78.5
経済学部 ビジネス戦略学科スポーツマネジメントコース (n=2,977)	4.1 16.6	30.6		44.7	4.1	20.6	75.2
福祉情報学部 人間コミュニケーション学科 (n=2,977)	4.2 18.6	30.0		43.0	4.3	22.7	73.0

●Q16. 受験意向者ベース：「公立化した徳山大学」の学部・学科を受験して合格した場合、あなたはどの程度入学したいと思いますか。
それぞれの学科ごとに、あてはまるものをお答えください。

各学部 受験意向者ベース	入学したい	入学するか検討したい	あまり入学したくない	入学したくない	無回答	入学・検討意向あり	入学意向なし
経済学部現代経済学科 (n= 639)	21.0%		70.9		6.7 1.4	91.9	8.1
経済学部 ビジネス戦略学科経営コース (n= 557)	18.1		72.0		7.7 1.8 0.4	90.1	9.5
経済学部 ビジネス戦略学科知財開発コース (n= 407)	17.4		73.5		7.4 1.5 0.2	90.9	8.8
経済学部 ビジネス戦略学科スポーツマネジメントコース (n= 495)	22.2		70.3		6.3 0.8 0.4	92.5	7.1
福祉情報学部 人間コミュニケーション学科 (n= 590)	19.7		69.3		9.7 1.2 0.2	89.0	10.8

受験意向者数・入学意向者数

▶回答者全体3384人のうち

- 大学・短期大学・専門学校への進学希望者は **2977人** 全体の88.0%
- 大学への進学希望者は **2538人** 全体の75.0%

※大学=大学(4年制・6年制)+専門職大学(4年制・6年制)

▶『公立化した徳山大学』の受験意向は…

- 進学希望者のうち、新学部学科のいずれかについて

「受験意向あり・計(受験したい+検討してもよい)」 **1678人** 全体の46.6%

▶『公立化した徳山大学』への入学意向は…

- 受験意向あり・計のうち、『公立化した徳山大学』の新学部学科のいずれかについて

「入学したい」 **565人** 全体の16.7%

- いずれの学部学科についても、「入学したい」とする人数が予定の定員数を大きく上回る

• 大学進学希望者に限定した場合でも、「入学したい」人数は予定の定員数を十分に上回る

【新学部学科】 受験意向×入学意向		経済経営学部 経済経営学科	情報科学部 情報科学科	人間健康科学部 スポーツ健康科 学科	人間健康科学部 看護学科	人間健康科学部 福祉学科	新学部学科 いずれか 意向あり
		▼ (n=2977)	▼ (n=2977)	▼ (n=2977)	▼ (n=2977)	▼ (n=2977)	▼
進学希望者	受験意向あり・計	782人	583人	642人	661人	585人	1,678人
	上記のうち「入学したい」	204人	122人	175人	213人	143人	565人
	上記のうち「入学したい・計」	696人	512人	567人	593人	513人	1,516人
大学進学 希望者	受験意向あり・計	688人	494人	526人	530人	464人	1,425人
	上記のうち「入学したい」	180人	104人	135人	169人	103人	457人
	上記のうち「入学したい・計」	613人	430人	462人	475人	402人	1,280人
入学したい・計=入学したい+入学を検討		定員数 160	50	80	80	30	

【現学部学科】 受験意向×入学意向		経済学部 現代経済学科	経済学部 ビジネス戦略学 科 経営コース	経済学部 ビジネス戦略学 科 知財開発 コース	経済学部 ビジネス戦略学 科 スポーツマネ ジメントコース	福祉情報学部 人間コミュニケー ション学科	現学部学科 いずれか 意向あり
		▼ (n=2977)	▼ (n=2977)	▼ (n=2977)	▼ (n=2977)	▼ (n=2977)	▼
進学希望者	受験意向あり・計	639人	557人	407人	495人	590人	1,128人
	上記のうち「入学したい」	134人	101人	71人	110人	116人	297人
	上記のうち「入学したい・計」	587人	502人	370人	458人	525人	1,025人
大学進学 希望者	受験意向あり・計	571人	473人	352人	406人	480人	949人
	上記のうち「入学したい」	122人	80人	60人	87人	83人	237人
	上記のうち「入学したい・計」	524人	427人	321人	373人	426人	859人
入学したい・計=入学したい+入学を検討		定員数 80	50	20	80	50	

受験意向者数・入学意向者数<現学部学科>

●Q16 受験意向者ベース [現学部学科] 「公立化した徳山大学」の学部・学科を受験して合格した場合、あなたはどの程度入学したいと思いますか。

現学部学科	経済学部 現代経済学科			経済学部 ビジネス戦略学科 経営コース			経済学部 ビジネス戦略学科 知財開発コース			経済学部 ビジネス戦略学科 スポーツマネジメントコース			福祉情報学部 人間コミュニケーション学科			
	受験意向者 (人)	入学したい (人)	入学・検討意向あり (人)	受験意向者 (人)	入学したい (人)	入学・検討意向あり (人)	受験意向者 (人)	入学したい (人)	入学・検討意向あり (人)	受験意向者 (人)	入学したい (人)	入学・検討意向あり (人)	受験意向者 (人)	入学したい (人)	入学・検討意向あり (人)	
全体	639	134	587	557	101	502	407	71	370	495	110	458	590	116	525	
性別	男性 350	73 313	287 254	287 254	56 254	254 219	219 187	38 33	195 174	281 212	72 38	258 198	202 386	35 81	173 351	
女性	286	60 271	266 271	266	45 245	245 219	187	33 174	174 219	212	38 198	198	386	81 351	351	
所属クラス別	文系 384	79 348	348	292	52 264	264 210	210	36 191	191 210	237	52 215	215	323	62 291	291	
理系	133	26 126	143	143	23 128	128 116	116	21 110	110 210	121	24 117	117	137	24 119	119	
あてはまらない	110	26 101	111	111	23 100	100 74	74	11 62	62 74	127	32 116	116	116	26 101	101	
進学希望者・計	639	134 587	587	557	101 502	502 407	407	71 370	370 407	495	110 458	458	590	116 525	525	
希望進路別	大学・短期大学進学希望者	587	123 538	538	494	85 446	446	62 333	333 407	429	91 394	394	508	92 451	451	
大学(4年制・6年制)計	571	122 524	473	80	427	352	60	321	406	87	373	480	83	426	426	
短期大学・計	64	11 58	59	11	54	48	8	42	61	10	55	77	12	70	70	
専門学校	137	27 127	145	35	130	102	21	91	144	38	135	184	44	165	165	
経済・経営・商 興味あり	282	73 255	219	45	197	131	22	116	121	28	112	93	19	83	83	
経済・経営・商興味なし	357	61 332	338	56	305	276	49	254	374	82	346	497	97	442	442	
情報科学興味あり	46	10 43	44	9	40	41	11	38	27	7	26	42	10	38	38	
情報科学興味なし	593	124 544	513	92	462	366	60	332	468	103	432	548	106	487	487	
看護学興味あり	41	7 41	49	6	43	36	5	33	53	12	50	96	10	82	82	
看護学興味なし	598	127 546	508	95	459	371	66	337	442	98	408	494	106	443	443	
①進学希望者	福祉興味あり	36	13 35	32	8	30	26	7	25	11	34	84	24	81	81	
福祉興味なし	603	121 552	525	93	472	381	64	345	460	99	424	506	92	444	444	
体育学・スポーツ・健康科学興味あり	86	19 79	74	17	67	55	9	50	174	61	161	86	17	75	75	
体育学・スポーツ・健康科学興味なし	553	115 508	483	84	435	352	62	320	321	49	297	504	99	450	450	
美術・デザイン興味あり	44	12 39	45	11	41	38	9	35	36	11	35	54	15	52	52	
美術・デザイン興味なし	595	122 548	512	90	461	369	62	335	459	99	423	536	101	473	473	
経済・経営・商興味あり	272	71 246	211	43	190	128	21	113	118	26	109	88	18	79	79	
経済・経営・商興味なし	299	51 278	262	37	237	224	39	208	288	61	264	392	65	347	347	
情報科学興味あり	37	9 35	34	8	31	35	11	33	22	7	21	36	10	32	32	
情報科学興味なし	534	113 489	439	72	396	317	49	288	384	80	352	444	73	394	394	
看護学興味あり	36	6 36	42	4	37	31	4	28	39	8	36	83	8	72	72	
看護学興味なし	535	116 488	431	76	390	321	56	293	367	79	337	397	75	354	354	
①大学進学希望者	福祉興味あり	31	11 30	26	6	25	19	4	19	25	9	24	66	19	64	64
福祉興味なし	540	111 494	447	74	402	333	56	302	381	78	349	414	64	362	362	
体育学・スポーツ・健康科学興味あり	76	16 71	64	13	60	47	7	44	146	46	133	72	12	62	62	
体育学・スポーツ・健康科学興味なし	495	106 453	409	67	367	305	53	277	260	41	240	408	71	364	364	
美術・デザイン興味あり	35	10 30	32	6	28	30	8	27	25	8	24	38	10	37	37	
美術・デザイン興味なし	536	112 494	441	74	399	322	52	294	381	79	349	442	73	389	389	
進学希望エリア別	山口県内進学希望者・計	269	71 250	218	48	192	166	36	152	174	50	169	253	64	235	235
うち周南地区	50	20 49	42	14	39	31	8	28	36	14	36	34	9	33	33	
うち周南地区以外	219	51 201	176	34	153	135	28	124	138	36	133	219	55	202	202	
山口県外進学希望者・計	281	47 253	260	39	237	183	23	164	254	44	227	268	37	227	227	
未定	79	11 74	72	11	66	54	10	51	61	14	56	63	13	58	58	
公立化した徳山大学への興味・関心度	興味・関心あり・計	329	79 309	286	53	269	223	38	208	266	57	249	287	62	266	266
興味・関心がある	74	32 72	58	17	55	49	19	47	59	18	55	57	21	55	55	
やや興味・関心がある	255	47 237	228	36	214	174	19	161	207	39	194	230	41	211	211	
興味・関心なし・計	304	52 272	267	46	229	181	32	160	224	52	204	295	50	251	251	
あまり興味・関心はない	192	24 173	157	25	138	109	16	97	137	28	126	175	29	150	150	
興味・関心はない	112	28 99	110	21	91	72	16	63	87	24	78	120	21	101	101	
高校設置者別	県立	474	99 436	403	74	364	297	54	278	323	69	296	428	89	385	385
私立	165	35 151	154	27	138	110	17	92	172	41	162	162	27	140	140	
周南地区	196	40 180	177	34	160	124	27	115	157	28	140	159	32	139	139	
うち周南市	90	12 79	84	11	76	60	10	56	68	9	62	63	12	56	56	
うち下松市・光市	106	28 101	93	23	84	64	17	59	89	19	78	96	20	83	83	
岩国・柳井地区	102	20 93	88	16	83	71	9	63	78	15	75	103	19	88	88	
山口・防府地区	221	47 203	194	33	170	138	25	126	179	48	168	219	46	199	199	
下関・宇部・小野田地区	120	27 111	98	18	89	74	10	66	81	19	75	109	19	99	99	

【公立化した徳山大学】についての意見・要望

・「公立化」自体への期待

- ・地域がより活性化しそうでとてもいいと思いました。興味がある学科を調べてみたいです。(文系/女性)
- ・山口県には公立大学がとても少ないので良いと思う。(文系/女性)
- ・山口県東部に唯一の公立大学というのはとても良い強みだと思う(文系/男性)
- ・公立化してください(文系/男性)
- ・公立化は賛成です。とても良いと思います。(文系/女性)
- ・たのしみです。(理系/女性)
- ・公立化するのはいいと思いました。(他/女性)
- ・高校生の夢が広がると思うのでとても良い考えだと思った。(文系/女性)
- ・公立化はいいと思う。(文系/男性)
- ・自分たちが入れる代にできていたら、ぜひ受験したかったです。(他/女性)

・公立化による学費負担の軽減に対する期待

- ・私立は学費が高いので公立化することで視野に入れることができる。また、地元なので通いやすく、良いと思う！(文系/女性)
- ・公立化したら学費なども安くなるのでいいと思った。(他/男性)
- ・奨学金制度でどれくらいまかなえますか？(理系/女性)

・医療・福祉・教育関連の学部・学科・コースの設置要望

- ・もっとはやく看護学を始めてほしい。(理系/女性)
- ・私は看護に興味があるので、看護学科があると嬉しいです。(文系/女性)
- ・理学療法士か、放射線化がほしいです。(他/男性)
- ・心理学+養護教諭の資格のとれる学科がほしいです。(理系/女性)

・その他学部・学科・コース全般に対する期待と要望

- ・山口県内で、公立化した徳山大学に行きたくなるもう少し魅力的な学部があるといいと思った。(文系/女性)
- ・徳山大学が自分の学力に合っており受験したいと考えている。その中で自分のなりたい社会科の教諭になれる経済学科はあるが、もう少し歴史などの専門的な分野も学びたい他、外国語や国語も学びたい。(他/男性)
- ・今、高校2年生なのですが、受験までに新しい学部・学科を設置して欲しい。受験科目はどうなのか。(文系/女性)
- ・専門のコースをもっと作ってほしい。(文系/女性)
- ・美術系の学科があればいいです。(文系/女性)

参考資料

各学部学科への受験意向・入学意向詳細

受験意向 <新学部学科>

● Q12 「公立化した徳山大学」が以下のような学部・学科になった場合、あなたはどの程度受験したいと思いますか。

受験・検討したい・計

	進学希望者	新学部学科				
		経済経営学部 経済経営学科	情報科学部 情報科学科	人間健康科学部 スポーツ健康科学科	人間健康科学部 看護学科	人間健康科学部 福祉学科
全体	(n=2,977)	26.3%	19.6	21.6	22.2	19.7
性別						
男性	(n=1,381)	30.3	26.7	24.4	9.8	11.7
女性	(n=1,577)	22.8	13.3	19.1	33.1	26.6
所属クラス別						
文系	(n=1,335)	36.0	16.5	20.9	18.8	21.2
理系	(n=1,020)	16.6	23.3	18.1	25.7	15.8
あてはまらない	(n= 558)	20.6	19.7	28.3	23.7	22.2
希望進路別						
進学希望者・計	(n=2,977)	26.3	19.6	21.6	22.2	19.7
大学・短期大学進学希望者	(n=2,667)	26.6	19.2	20.9	21.2	18.8
大学(4年制・6年制)計	(n=2,537)	27.1	19.5	20.7	20.9	18.3
短期大学・計	(n= 306)	23.2	20.3	27.5	25.5	29.4
専門学校	(n= 684)	24.3	20.8	26.8	35.8	28.9
希望進路×分野別						
①進学希望者						
経済・経営・商 興味あり	(n= 541)	66.5	25.3	20.0	10.5	12.8
経済・経営・商 興味なし	(n=2,436)	17.3	18.3	21.9	24.8	21.2
情報科学興味あり	(n= 215)	25.1	69.3	13.5	11.6	11.6
情報科学興味なし	(n=2,762)	26.4	15.7	22.2	23.0	20.3
看護学興味あり	(n= 408)	13.0	10.0	22.5	79.9	37.7
看護学興味なし	(n=2,569)	28.4	21.1	21.4	13.0	16.8
福祉興味あり	(n= 199)	21.6	12.6	25.1	46.2	72.9
福祉興味なし	(n=2,778)	26.6	20.1	21.3	20.5	15.8
体育学・スポーツ・健康科学興味あり	(n= 388)	28.1	14.9	68.6	21.9	23.7
体育学・スポーツ・健康科学興味なし	(n=2,589)	26.0	20.3	14.5	22.2	19.0
美術・デザイン興味あり	(n= 205)	22.4	22.0	18.5	15.6	16.6
美術・デザイン興味なし	(n=2,772)	26.6	19.4	21.8	22.7	19.9
経済・経営・商興味あり	(n= 518)	66.4	24.7	20.3	9.8	12.0
経済・経営・商興味なし	(n=2,019)	17.0	18.1	20.9	23.7	19.9
情報科学興味あり	(n= 187)	23.0	70.1	11.2	11.2	11.2
情報科学興味なし	(n=2,350)	27.4	15.4	21.5	21.7	18.9
看護学興味あり	(n= 340)	13.2	10.3	22.9	79.7	37.4
看護学興味なし	(n=2,197)	29.3	20.9	20.4	11.8	15.3
①大学進学希望者						
福祉興味あり	(n= 164)	20.7	11.0	22.6	43.9	72.6
福祉興味なし	(n=2,373)	27.6	20.1	20.6	19.3	14.5
体育学・スポーツ・健康科学興味あり	(n= 337)	27.9	14.2	68.2	21.4	22.8
体育学・スポーツ・健康科学興味なし	(n=2,200)	27.0	20.3	13.5	20.8	17.6
美術・デザイン興味あり	(n= 149)	23.5	20.8	17.4	16.1	12.8
美術・デザイン興味なし	(n=2,388)	27.3	19.4	20.9	21.2	18.6
進学希望エリア別						
山口県内進学希望者・計	(n=1,162)	29.4	19.5	19.9	29.0	25.6
うち周南地区	(n= 137)	46.7	30.7	29.2	33.6	37.2
うち周南地区以外	(n=1,025)	27.1	18.0	18.6	28.4	24.0
山口県外進学希望者・計	(n=1,445)	23.4	17.9	22.2	18.4	16.7
未定	(n= 331)	29.3	27.2	25.1	15.7	13.6
公立化した徳山大学への興味・関心						
興味・関心あり・計	(n= 880)	43.3	33.6	33.3	36.5	33.3
興味・関心がある	(n= 151)	57.6	41.7	41.1	47.0	45.7
やや興味・関心がある	(n= 729)	40.3	32.0	31.7	34.3	30.7
興味・関心なし・計	(n=2,034)	19.5	13.8	16.7	16.4	14.1
高校設置者別						
県立	(n=2,137)	27.0	19.8	19.2	22.2	19.4
私立	(n= 840)	24.4	18.9	27.6	22.1	20.2
高校所在エリア別						
周南地区	(n= 926)	26.2	19.4	21.4	24.3	20.0
うち周南市	(n= 462)	24.7	19.7	18.0	21.9	18.2
うち下松市・光市	(n= 464)	27.8	19.2	24.8	26.7	21.8
岩国・柳井地区	(n= 538)	21.2	20.6	19.9	22.5	20.3
山口・防府地区	(n=1,057)	26.6	18.3	22.1	19.2	18.4
下関・宇部・小野田地区	(n= 456)	31.6	21.7	22.6	24.6	21.1

※「全体」と比較して

5pt
-10pt

受験意向 <新学部学科>

●Q15 「公立化した徳山大学」を、あなたはどの程度受験したいと思いますか。

受験・検討したい・計

		進学希望者	現学部学科				
			経済学部 現代経済学科	経済学部 ビジネス戦略学科 経営コース	経済学部 ビジネス戦略学科 知財開発コース	経済学部 ビジネス戦略学科 スポーツマネジメント コース	福祉情報学部 人間コミュニケーション 学科
全体	(n=2,977)		21.5	18.7	13.7	16.6	19.8
性別	男性 (n=1,381)		25.3	20.8	15.9	20.3	14.6
	女性 (n=1,577)		18.1	16.9	11.9	13.4	24.5
所属クラス別	文系 (n=1,335)		28.8	21.9	15.7	17.8	24.2
	理系 (n=1,020)		13.0	14.0	11.4	11.9	13.4
	あてはまらない (n= 558)		19.7	19.9	13.3	22.8	20.8
希望進路別	進学希望者・計 (n=2,977)		21.5	18.7	13.7	16.6	19.8
	大学・短期大学進学希望者 (n=2,667)		22.0	18.5	13.7	16.1	19.0
	大学 (4年制・6年制) 計 (n=2,537)		22.5	18.6	13.9	16.0	18.9
	短期大学・計 (n= 306)		20.9	19.3	15.7	19.9	25.2
	専門学校 (n= 684)		20.0	21.2	14.9	21.1	26.9
希望進路×分野別	経済・経営・商 興味あり (n= 541)		52.1	40.5	24.2	22.4	17.2
	経済・経営・商興味なし (n=2,436)		14.7	13.9	11.3	15.4	20.4
	情報科学興味あり (n= 215)		21.4	20.5	19.1	12.6	19.5
	情報科学興味なし (n=2,762)		21.5	18.6	13.3	16.9	19.8
	看護学興味あり (n= 408)		10.0	12.0	8.8	13.0	23.5
	看護学興味なし (n=2,569)		23.3	19.8	14.4	17.2	19.2
①進学希望者	福祉興味あり (n= 199)		18.1	16.1	13.1	17.6	42.2
	福祉興味なし (n=2,778)		21.7	18.9	13.7	16.6	18.2
	体育学・スポーツ・健康科学興味あり (n= 388)		22.2	19.1	14.2	44.8	22.2
	体育学・スポーツ・健康科学興味なし (n=2,589)		21.4	18.7	13.6	12.4	19.5
	美術・デザイン興味あり (n= 205)		21.5	22.0	18.5	17.6	26.3
	美術・デザイン興味なし (n=2,772)		21.5	18.5	13.3	16.6	19.3
希望進路×分野別	経済・経営・商興味あり (n= 518)		52.5	40.7	24.7	22.8	17.0
	経済・経営・商興味なし (n=2,019)		14.8	13.0	11.1	14.3	19.4
	情報科学興味あり (n= 187)		19.8	18.2	18.7	11.8	19.3
	情報科学興味なし (n=2,350)		22.7	18.7	13.5	16.3	18.9
	看護学興味あり (n= 340)		10.6	12.4	9.1	11.5	24.4
	看護学興味なし (n=2,197)		24.4	19.6	14.6	16.7	18.1
①大学進学希望者	福祉興味あり (n= 164)		18.9	15.9	11.6	15.2	40.2
	福祉興味なし (n=2,373)		22.8	18.8	14.0	16.1	17.4
	体育学・スポーツ・健康科学興味あり (n= 337)		22.6	19.0	13.9	43.3	21.4
	体育学・スポーツ・健康科学興味なし (n=2,200)		22.5	18.6	13.9	11.8	18.5
	美術・デザイン興味あり (n= 149)		23.5	21.5	20.1	16.8	25.5
	美術・デザイン興味なし (n=2,388)		22.4	18.5	13.5	16.0	18.5
進学希望エリア別	山口県内進学希望者・計 (n=1,162)		23.1	18.8	14.3	15.0	21.8
	うち周南地区 (n= 137)		36.5	30.7	22.6	26.3	24.8
	うち周南地区以外 (n=1,025)		21.4	17.2	13.2	13.5	21.4
	山口県外進学希望者・計 (n=1,445)		19.4	18.0	12.7	17.6	18.5
	未定 (n= 331)		23.9	21.8	16.3	18.4	19.0
公立化した徳山大学への興味・関心度	興味・関心あり・計 (n= 880)		37.4	32.5	25.3	30.2	32.6
	興味・関心がある (n= 151)		49.0	38.4	32.5	39.1	37.7
	やや興味・関心がある (n= 729)		35.0	31.3	23.9	28.4	31.6
	興味・関心なし・計 (n=2,034)		14.9	13.1	8.9	11.0	14.5
高校設置者別	県立 (n=2,137)		22.2	18.9	13.9	15.1	20.0
	私立 (n= 840)		19.6	18.3	13.1	20.5	19.3
高校所在エリア別	周南地区 (n= 926)		21.2	19.1	13.4	17.0	17.2
	うち周南市 (n= 462)		19.5	18.2	13.0	14.7	13.6
	うち下松市・光市 (n= 464)		22.8	20.0	13.8	19.2	20.7
	岩国・柳井地区 (n= 538)		19.0	16.4	13.2	14.5	19.1
	山口・防府地区 (n=1,057)		20.9	18.4	13.1	16.9	20.7
	下関・宇部・小野田地区 (n= 456)		26.3	21.5	16.2	17.8	23.9

※「全体」と比較して

5pt
-10pt

入学意向 <新学部学科>

●Q13 [新学部学科]「公立化した徳山大学」の学部・学科を受験して合格した場合、あなたはどの程度入学したいと思いますか。

※受験意向あり×入学意向トップボックスに該当する人の、進学希望者に占める割合

		新学部学科					
		経済経営学部 経済経営学科	情報科学部 情報科学科	人間健康科学部 スポーツ健康科学科	人間健康科学部 看護学科	人間健康科学部 福祉学科	いずれか意向あり
進学希望者							
全体	(n=2,977)	6.9%	4.1	5.9	7.2	4.8	19.0
性別	男性 (n=1,381)	8.2	6.2	8.1	2.5	2.8	17.9
	女性 (n=1,577)	5.6	2.2	3.9	11.2	6.5	19.9
所属クラス別	文系 (n=1,335)	9.6	3.4	5.8	6.1	5.1	18.8
	理系 (n=1,020)	3.3	4.7	4.0	7.9	2.7	15.7
	あてはまらない (n= 558)	6.6	4.1	9.0	7.7	7.0	24.2
希望進路別	進学希望者・計 (n=2,977)	6.9	4.1	5.9	7.2	4.8	19.0
	大学・短期大学進学希望者 (n=2,667)	6.8	3.9	5.4	6.6	4.4	18.1
	大学 (4年制・6年制) 計 (n=2,537)	7.1	4.1	5.3	6.7	4.1	18.0
	短期大学・計 (n= 306)	6.5	3.6	5.6	5.9	8.8	21.2
	専門学校 (n= 684)	6.9	5.4	9.4	13.7	8.2	28.9
希望進路×分野別	経済・経営・商 興味あり (n= 541)	21.6	5.0	5.2	2.4	3.0	24.2
	経済・経営・商 興味なし (n=2,436)	3.6	3.9	6.0	8.2	5.2	17.8
	情報科学 興味あり (n= 215)	5.1	18.6	2.8	2.3	1.9	21.9
	情報科学 興味なし (n=2,762)	7.0	3.0	6.1	7.5	5.0	18.8
	看護学 興味あり (n= 408)	3.2	1.7	5.9	35.3	8.6	37.3
	看護学 興味なし (n=2,569)	7.4	4.5	5.9	2.7	4.2	16.1
	福祉 興味あり (n= 199)	6.5	3.0	10.1	12.6	26.6	34.2
	福祉 興味なし (n=2,778)	6.9	4.2	5.6	6.8	3.2	17.9
	体育学・スポーツ・健康科学 興味あり (n= 388)	7.7	3.1	24.2	7.2	5.9	29.6
	体育学・スポーツ・健康科学 興味なし (n=2,589)	6.7	4.2	3.1	7.1	4.6	17.4
①進学希望者	美術・デザイン 興味あり (n= 205)	7.3	4.9	7.8	3.9	3.4	19.0
	美術・デザイン 興味なし (n=2,772)	6.8	4.0	5.7	7.4	4.9	19.0
	経済・経営・商 興味あり (n= 518)	21.6	5.0	5.0	2.3	2.7	23.6
	経済・経営・商 興味なし (n=2,019)	3.4	3.9	5.4	7.8	4.4	16.6
	情報科学 興味あり (n= 187)	5.3	19.8	3.2	2.7	2.1	23.0
	情報科学 興味なし (n=2,350)	7.2	2.9	5.5	7.0	4.2	17.6
	看護学 興味あり (n= 340)	3.2	1.5	5.3	34.7	8.2	36.5
	看護学 興味なし (n=2,197)	7.7	4.5	5.3	2.3	3.4	15.2
	福祉 興味あり (n= 164)	6.1	2.4	7.9	11.0	25.0	31.7
	福祉 興味なし (n=2,373)	7.2	4.2	5.1	6.4	2.6	17.1
希望進路×分野別	体育学・スポーツ・健康科学 興味あり (n= 337)	6.5	2.4	21.1	5.3	4.7	26.7
	体育学・スポーツ・健康科学 興味なし (n=2,200)	7.2	4.4	2.9	6.9	4.0	16.7
	美術・デザイン 興味あり (n= 149)	7.4	4.7	7.4	4.7	2.7	18.1
	美術・デザイン 興味なし (n=2,388)	7.1	4.1	5.2	6.8	4.1	18.0
	山口県内進学希望者・計 (n=1,162)	9.1	4.7	6.3	10.8	6.8	24.5
	うち周南地区 (n= 137)	16.8	5.8	12.4	15.3	9.5	39.4
	うち周南地区以外 (n=1,025)	8.1	4.6	5.5	10.1	6.4	22.5
	山口県外進学希望者・計 (n=1,445)	5.5	3.3	5.3	5.3	3.6	14.9
	未定 (n= 331)	5.4	5.1	6.9	2.7	3.6	17.5
	公立化した徳山大学への興味・関心度	興味・関心あり・計 (n= 880)	13.2	7.4	10.0	14.4	9.4
興味・関心がある (n= 151)		28.5	15.9	19.2	27.2	16.6	55.6
やや興味・関心がある (n= 729)		10.0	5.6	8.1	11.8	8.0	30.2
興味・関心なし・計 (n=2,034)		4.3	2.8	4.2	4.2	2.9	12.7
高校設置者別	県立 (n=2,137)	6.8	4.0	4.5	7.7	4.8	18.0
	私立 (n= 840)	6.9	4.3	9.3	5.7	4.8	21.5
高校所在エリア別	周南地区 (n= 926)	5.9	3.9	5.1	8.3	5.3	18.5
	うち周南市 (n= 462)	5.0	3.5	3.5	6.5	4.8	15.8
	うち下松市・光市 (n= 464)	6.9	4.3	6.7	10.1	5.8	21.1
	岩国・柳井地区 (n= 538)	5.2	4.5	5.9	7.6	4.6	18.6
山口・防府地区 (n=1,057)	7.3	3.7	6.5	4.9	4.6	18.3	
下関・宇部・小野田地区 (n= 456)	9.6	5.0	5.9	9.4	4.4	22.1	

※「全体」と比較して

5pt
-10pt

入学意向 <現学部学科>

●Q16 [現学部学科]「公立化した徳山大学」の学部・学科を受験して合格した場合、あなたはどの程度入学したいと思いますか。

※受験意向あり×入学意向トップボックスに該当する人の、進学希望者に占める割合

		現学部学科						
		経済学部 現代経済学科	経済学部 ビジネス戦略学科 経営コース	経済学部 ビジネス戦略学科 知財開発コース	経済学部 ビジネス戦略学科 スポーツマネジメント コース	福祉情報学部 人間コミュニケーション 学科	いずれか意向あり	
進学希望者		(n=2,977)	4.5%	3.4	2.4	3.7	3.9	10.0
性別	男性	(n=1,381)	5.3	4.1	2.8	5.2	2.5	10.8
	女性	(n=1,577)	3.8	2.9	2.1	2.4	5.1	9.3
所属クラス別	文系	(n=1,335)	5.9	3.9	2.7	3.9	4.6	11.8
	理系	(n=1,020)	2.5	2.3	2.1	2.4	2.4	5.4
	あてはまらない	(n= 558)	4.7	4.1	2.0	5.7	4.7	13.4
希望進路別	進学希望者・計	(n=2,977)	4.5	3.4	2.4	3.7	3.9	10.0
	大学・短期大学進学希望者	(n=2,667)	4.6	3.2	2.3	3.4	3.4	9.4
	大学(4年制・6年制)計	(n=2,537)	4.8	3.2	2.4	3.4	3.3	9.3
	短期大学・計	(n= 306)	3.6	3.6	2.6	3.3	3.9	9.8
	専門学校	(n= 684)	3.9	5.1	3.1	5.6	6.4	14.2
希望進路×分野別	経済・経営・商 興味あり	(n= 541)	13.5	8.3	4.1	5.2	3.5	18.5
	経済・経営・商興味なし	(n=2,436)	2.5	2.3	2.0	3.4	4.0	8.1
	情報科学興味あり	(n= 215)	4.7	4.2	5.1	3.3	4.7	9.3
	情報科学興味なし	(n=2,762)	4.5	3.3	2.2	3.7	3.8	10.0
	看護学興味あり	(n= 408)	1.7	1.5	1.2	2.9	2.5	4.9
	看護学興味なし	(n=2,569)	4.9	3.7	2.6	3.8	4.1	10.8
①進学希望者	福祉興味あり	(n= 199)	6.5	4.0	3.5	5.5	12.1	15.1
	福祉興味なし	(n=2,778)	4.4	3.3	2.3	3.6	3.3	9.6
	体育学・スポーツ・健康科学興味あり	(n= 388)	4.9	4.4	2.3	15.7	4.4	18.6
	体育学・スポーツ・健康科学興味なし	(n=2,589)	4.4	3.2	2.4	1.9	3.8	8.7
	美術・デザイン興味あり	(n= 205)	5.9	5.4	4.4	5.4	7.3	16.1
	美術・デザイン興味なし	(n=2,772)	4.4	3.2	2.2	3.6	3.6	9.5
希望進路×分野別	経済・経営・商興味あり	(n= 518)	13.7	8.3	4.1	5.0	3.5	18.1
	経済・経営・商興味なし	(n=2,019)	2.5	1.8	1.9	3.0	3.2	7.1
	情報科学興味あり	(n= 187)	4.8	4.3	5.9	3.7	5.3	9.6
	情報科学興味なし	(n=2,350)	4.8	3.1	2.1	3.4	3.1	9.3
	看護学興味あり	(n= 340)	1.8	1.2	1.2	2.4	2.4	4.1
	看護学興味なし	(n=2,197)	5.3	3.5	2.5	3.6	3.4	10.2
①大学進学希望者	福祉興味あり	(n= 164)	6.7	3.7	2.4	5.5	11.6	15.2
	福祉興味なし	(n=2,373)	4.7	3.1	2.4	3.3	2.7	8.9
	体育学・スポーツ・健康科学興味あり	(n= 337)	4.7	3.9	2.1	13.6	3.6	16.6
	体育学・スポーツ・健康科学興味なし	(n=2,200)	4.8	3.0	2.4	1.9	3.2	8.2
	美術・デザイン興味あり	(n= 149)	6.7	4.0	5.4	5.4	6.7	14.8
	美術・デザイン興味なし	(n=2,388)	4.7	3.1	2.2	3.3	3.1	9.0
進学希望エリア別	山口県内進学希望者・計	(n=1,162)	6.1	4.1	3.1	4.3	5.5	12.6
	うち周南地区	(n= 137)	14.6	10.2	5.8	10.2	6.6	24.8
	うち周南地区以外	(n=1,025)	5.0	3.3	2.7	3.5	5.4	10.9
	山口県外進学希望者・計	(n=1,445)	3.3	2.7	1.6	3.0	2.6	7.8
	未定	(n= 331)	3.3	3.3	3.0	4.2	3.9	9.7
公立化した徳山大学への興味・関心度	興味・関心あり・計	(n= 880)	9.0	6.0	4.3	6.5	7.0	18.3
	興味・関心がある	(n= 151)	21.2	11.3	12.6	11.9	13.9	33.8
	やや興味・関心がある	(n= 729)	6.4	4.9	2.6	5.3	5.6	15.1
	興味・関心なし・計	(n=2,034)	2.6	2.3	1.6	2.6	2.5	6.4
高校設置者別	県立	(n=2,137)	4.6	3.5	2.5	3.2	4.2	9.3
	私立	(n= 840)	4.2	3.2	2.0	4.9	3.2	11.8
高校所在エリア別	周南地区	(n= 926)	4.3	3.7	2.9	3.0	3.5	10.2
	うち周南市	(n= 462)	2.6	2.4	2.2	1.9	2.6	7.6
	うち下松市・光市	(n= 464)	6.0	5.0	3.7	4.1	4.3	12.7
	岩国・柳井地区	(n= 538)	3.7	3.0	1.7	2.8	3.5	8.6
	山口・防府地区	(n=1,057)	4.4	3.1	2.4	4.5	4.4	10.3
	下関・宇部・小野田地区	(n= 456)	5.9	3.9	2.2	4.2	4.2	10.5

※「全体」と比較して

Spt

-10pt

周南公立大学 御中

周南公立大学 新設学部設置構想についてのアンケート調査

高校生アンケート ご報告書

2022年12月16日
株式会社高等教育総合研究所

目 次

設置構想についてのアンケート調査概要.....	3
学生確保の見通しについての考察.....	4
調査結果について	5
全体集計結果.....	12
【資料】 アンケート調査用紙.....	16
【資料】 学部学科概要.....	19

設置構想についてのアンケート調査概要

目 的	周南公立大学が令和 6 (2024) 年 4 月に設置を構想している 3 学部 5 学科 (以下の別表 1) について、本アンケート調査により学生確保の見通しを測ることを目的とする。
対 象	周南公立大学既存学部への志願状況、学力水準および所在地等を踏まえて、調査対象高校を選定した。アンケート対象者は令和 6 (2024) 年に大学入試を受験する可能性が最も高い、令和 4 (2022) 年度現在の高校 2 年生とした。
時 期	令和 4 年 10 月～12 月
調 査 方 法	各校の教職員の監督の元で、アンケート用紙と学部学科概要を配布し、調査を実施。
調 査 内 容	選択肢式の 10 問。 回答者の基本情報 (居住地、性別、希望進路)、周南公立大学が設置構想中の 3 学部 5 学科への受験・入学意志等。
回 収 件 数	116 校 15,783 件

<別表 1>

学部名	学科名
経済経営学部	経済経営学科
人間健康科学部	スポーツ健康科学科
	看護学科
	福祉学科
情報科学部	情報科学科

※学部学科名称はいずれも仮称である。

学生確保の見通しについての考察

周南公立大学が構想する新設学部への進学意向では、いずれかの学部学科へ「受験したい」が6,009人、「入学したい」が1,325人、「入学するか検討したい」が4,608人となっている。

学部学科ごとの集計値は以下の通り。いずれの学部学科も全て予定する入学定員を上回る入学意欲が集まっている。

問7、問8の集計結果より	入学定員	受験したい	入学したい	入学を検討
経済経営学部「経済経営学科」	160名	2,039人	460人	1,556人
人間健康科学部「スポーツ健康科学科」	80名	1,140人	257人	865人
人間健康科学部「看護学科」	80名	1,256人	301人	937人
人間健康科学部「福祉学科」	60名	556人	121人	425人
情報科学部「情報科学科」	100名	1,018人	186人	825人
合計		6,009人	1,325人	4,608人

※学部学科名称は全て仮称

また、問3の高校卒業後の希望進路で「進学」を選択した14,179件と、上記の件数とのクロス集計の結果は以下の表の通りである。

問3、問7、問8の集計結果より	入学定員	受験したい	入学したい	入学を検討
経済経営学部「経済経営学科」	160名	1,866人	408人	1,438人
人間健康科学部「スポーツ健康科学科」	80名	987人	220人	751人
人間健康科学部「看護学科」	80名	1,208人	280人	911人
人間健康科学部「福祉学科」	60名	507人	110人	387人
情報科学部「情報科学科」	100名	910人	157人	746人
合計		5,478人	1,175人	4,233人

※学部学科名称は全て仮称

「進学」、とのクロス集計の結果、各学部学科の「入学したい」の人数は予定する入学定員の経済経営学部「経済経営学科（仮称）」は2.6倍、人間健康科学部の「スポーツ健康科学科（仮称）」は2.8倍、「看護学科（仮称）」は3.5倍、「福祉学科（仮称）」は1.8倍、情報科学部「情報科学科（仮称）」は1.6倍となっている。

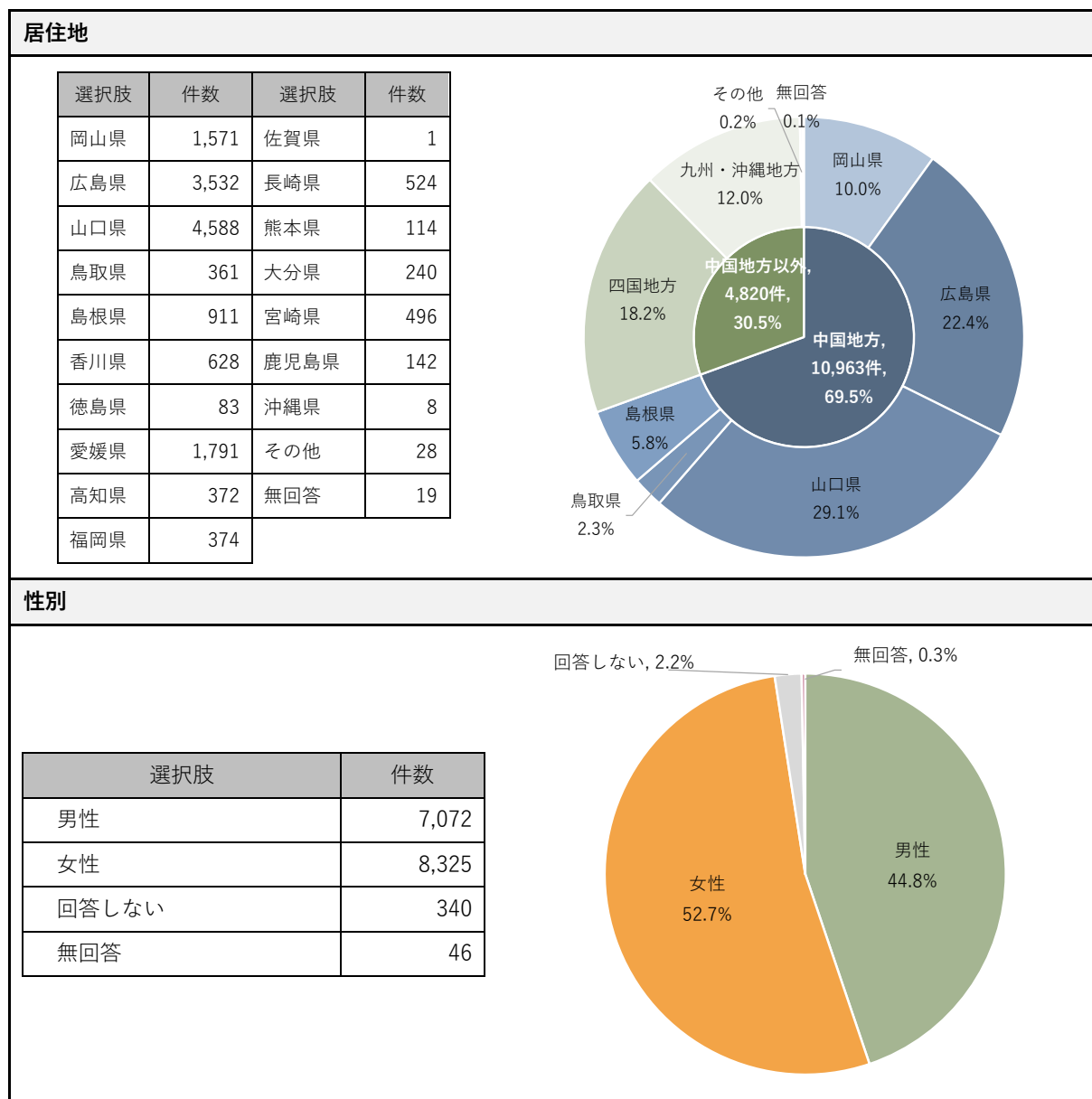
以上の結果より、周南公立大学が2024（令和6）年4月に設置構想するいずれの学部学科も、予定する入学定員を上回る結果となっているため、新設学部学科の学生確保については、十分可能であると考えられる。

調査結果について

① 回答者の基本情報（居住地、性別）-問1、問2

回答者の居住地は、周南公立大学の所在地である「山口県」が4,588件（29.1%）で最も多く、「広島県」が3,532件（22.4%）、「岡山県」が1,571件（10.0%）と続いている。それらを含む中国地方の居住者が7割近い結果となっている。

回答者の性別は「男性」が7,072件（44.8%）、「女性」が8,325件（52.7%）、「回答しない」が340件（2.2%）で、「女性」の方が「男性」よりも多くなっている。



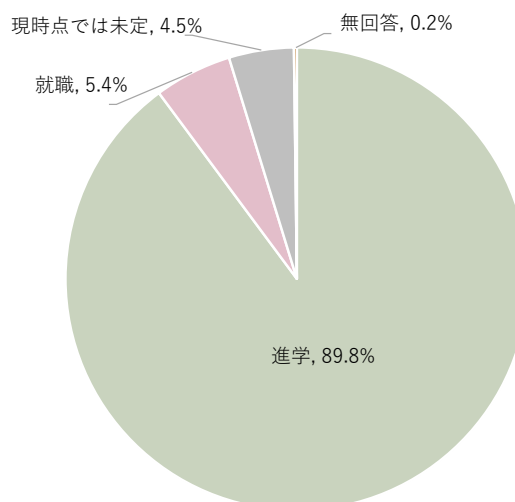
② 回答者の希望進路、学問分野など-問3、問4

回答者が高校卒業後に希望する進路は、「進学」が14,179件(89.8%)で約9割となっており、「就職」が856件(5.4%)、「現時点では未定」が716件(4.5%)と続いている。

回答者の志向する学問分野は、「文系志向」と「どちらかといえば文系志向」の合計が、7,426件(47.1%)、「理系志向」と「どちらかといえば理系志向」の合計が、5,889件(37.3%)となり、文系分野が理系分野よりも多くなっている。

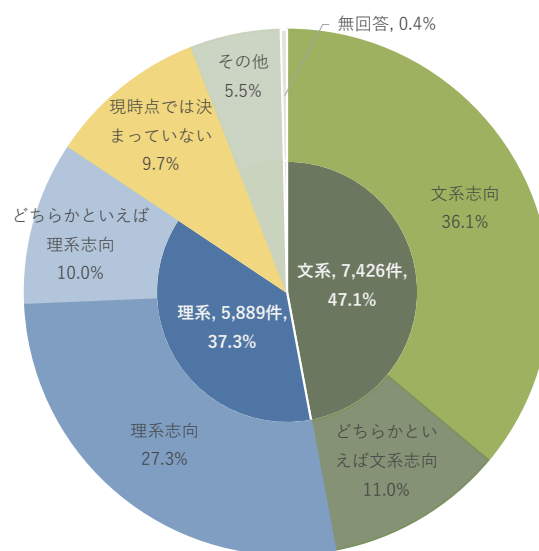
希望進路

選択肢	件数
進学	14,179
就職	856
現時点では未定	716
無回答	32



志向する学問分野

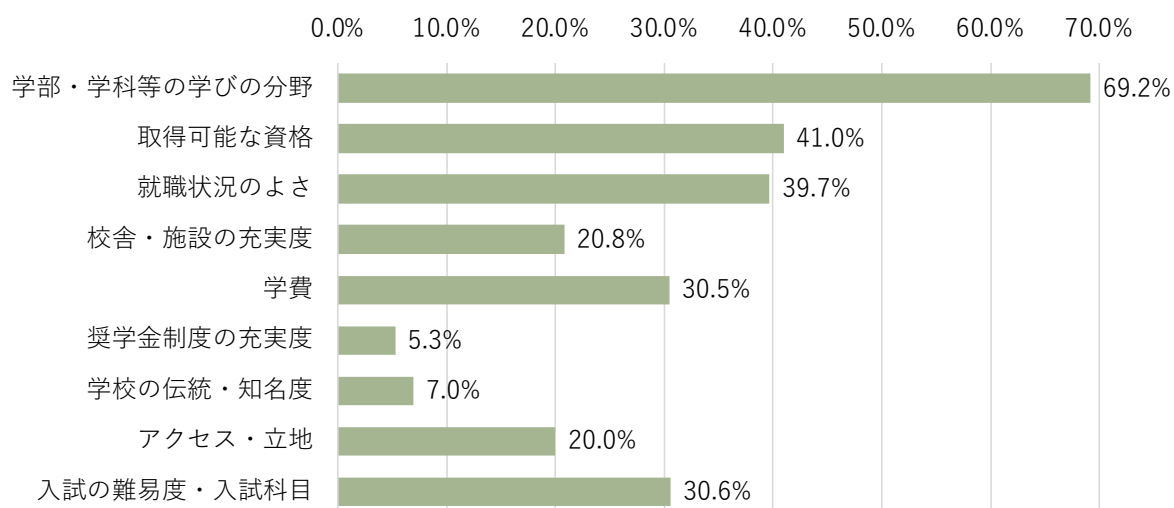
選択肢	件数
文系志向	5,694
どちらかといえば文系志向	1,732
理系志向	4,307
どちらかといえば理系志向	1,582
現時点では決まっていない	1,533
その他	874
無回答	61



③ 進学先の学部学科等を決定する際に重視すること-問5

回答者に進学先の学部学科等を決定する際に重視することを質問したところ、「学部・学科等の学びの分野」が10,919件(69.2%)で最も多く、「取得可能な資格」が6,472件(41.0%)、「就職状況のよさ」が6,269件(39.7%)と続いている。

選択肢	件数
学部・学科等の学びの分野	10,919
取得可能な資格	6,472
就職状況のよさ	6,269
校舎・施設の充実度	3,289
学費	4,812
奨学金制度の充実度	833
学校の伝統・知名度	1,098
アクセス・立地	3,159
入試の難易度・入試科目	4,828

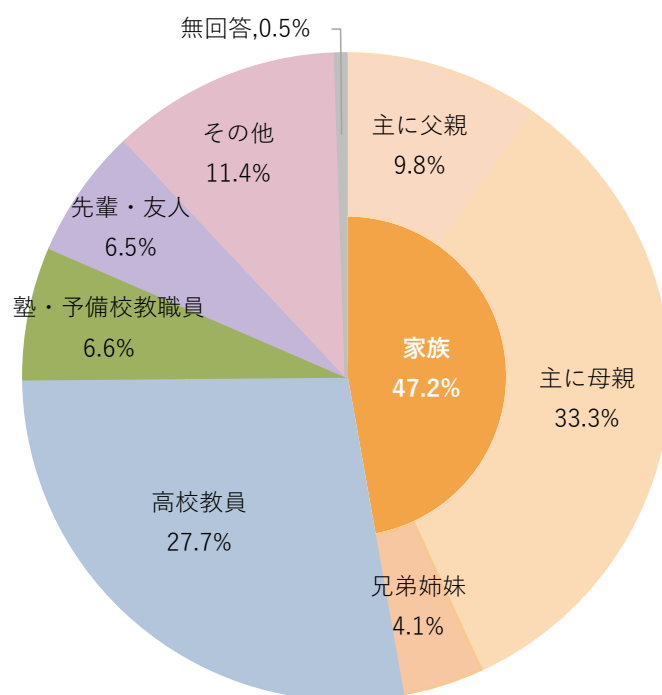


④ 志望校選びの際に誰の意見を参考にするか-問6

回答者に志望校選びの際に誰の意見を参考にするかと質問したところ、「主に母親」が5,260件（33.3%）で最も多く、ついで「高校教員」が4,366件（27.7%）である。

回答者の家族である父母や兄弟姉妹の意見を参考にと回答した者の合計が、7,450件（47.2%）と約半数を占める結果となっている。

選択肢	件数
主に父親	1,549
主に母親	5,260
兄弟姉妹	641
高校教員	4,366
塾・予備校教職員	1,048
先輩・友人	1,027
その他	1,806
無回答	86

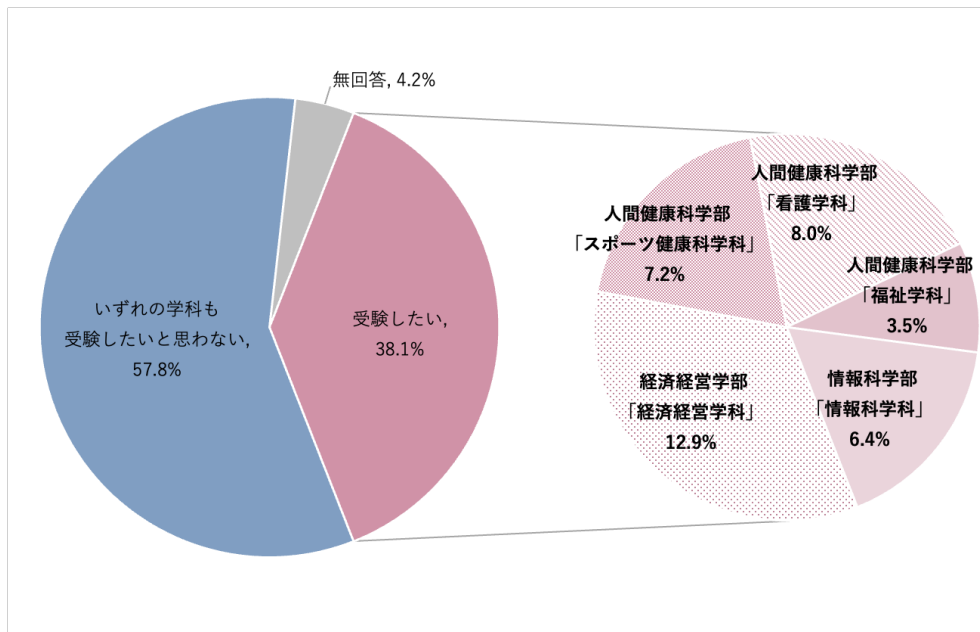


⑤ 新設学部学科への受験意向-問7

回答者の新設学部学科への受験意向は、経済学部「経済経営学科（仮称）」が2,039件（12.9%）と最も多く、人間健康科学部「看護学科（仮称）」が1,256件（同8.0%）、「人間健康科学部「スポーツ健康科学科（仮称）」が1,140件（同7.2%）、情報科学部「情報科学科（仮称）」が1,018件（同6.4%）、人間健康科学部「福祉学科（仮称）」が556件（3.5%）である。

新設学部学科のいずれかを「受験したい」とする者の合計は、6,009件（全体の38.1%）であった。

選択肢	件数
経済経営学部「経済経営学科（仮称）」を受験したい	2,039
人間健康科学部「スポーツ健康科学科（仮称）」を受験したい	1,140
人間健康科学部「看護学科（仮称）」を受験したい	1,256
人間健康科学部「福祉学科（仮称）」を受験したい	556
情報科学部「情報科学科（仮称）」を受験したい	1,018
いずれの学科も受験したいと思わない	9,117
無回答	657



※学部学科名称は全て仮称

⑥ 新設学部学科への入学意向-問8

回答者の周南公立大学が構想する新設学部学科を受験したいと回答した者の入学意向は、「入学したい」が1,325人、「入学するか検討したい」が4,608人となっている。

新設学部学科への受験・入学意向の内訳は以下の通りである。

問7、問8の集計結果より	入学定員	受験したい	入学したい	入学を検討
経済経営学部「経済経営学科」	160名	2,039人	460人	1,556人
人間健康科学部「スポーツ健康科学科」	80名	1,140人	257人	865人
人間健康科学部「看護学科」	80名	1,256人	301人	937人
人間健康科学部「福祉学科」	60名	556人	121人	425人
情報科学部「情報科学科」	100名	1,018人	186人	825人
合計		6,009人	1,325人	4,608人

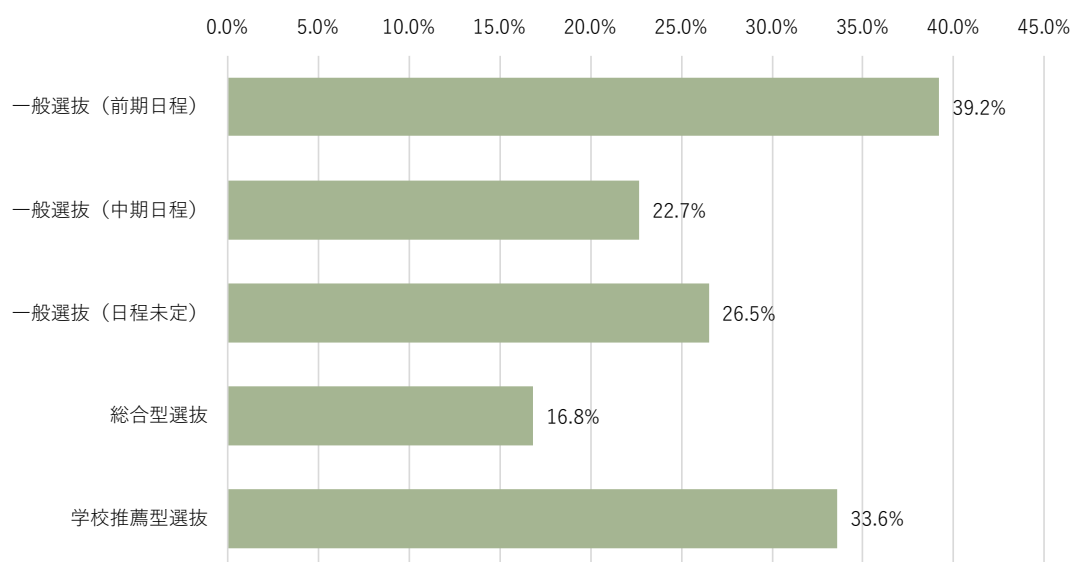
※学部学科名称は全て仮称

上表の通り、周南公立大学が構想する新設学部学科に「入学したい」と回答した件数は、各学部学科とも入学定員を上回る結果となっている。

⑥ 受験の際に利用したい入試方法-問9

周南公立大学の新設学部学科を「受験したい」と回答した 6,009 件に対し、受験の際に利用したい入試方法について質問したところ、「一般選抜（前期日程）」が 2,356 件（39.2%）で最も高く、「学校推薦型選抜」が 2,019 件（33.6%）と続いている。

選択肢	件数
一般選抜（前期日程）	2,356
一般選抜（中期日程）	1,363
一般選抜（日程未定）	1,594
総合型選抜	1,012
学校推薦型選抜	2,019



全体集計結果

※パーセンテージはいずれも、小数点第2位を四捨五入し記載。

問1 あなたが現在お住まいの地域について教えてください（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
岡山県	1,571	10.0%
広島県	3,532	22.4%
山口県	4,588	29.1%
鳥取県	361	2.3%
島根県	911	5.8%
香川県	628	4.0%
徳島県	83	0.5%
愛媛県	1,791	11.3%
高知県	372	2.4%
福岡県	374	2.4%
佐賀県	1	0.0%
長崎県	524	3.3%
熊本県	114	0.7%
大分県	240	1.5%
宮崎県	496	3.1%
鹿児島県	142	0.9%
沖縄県	8	0.1%
その他	28	0.2%
無回答	19	0.1%
合計	15,783	100.0%

問2 性別をお答えください（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
男性	7,072	44.8%
女性	8,325	52.7%
回答しない	340	2.2%
無回答	46	0.3%
合計	15,783	100.0%

問3 高校卒業後の希望進路をお答えください。（現時点であてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
進学	14,179	89.8%
就職	856	5.4%
現時点では未定	716	4.5%
無回答	32	0.2%
合計	15,783	100.0%

問4 あなたが志向する学問分野について教えてください（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢	件数	構成比
文系志向	5,694	36.1%
どちらかといえば文系志向	1,732	11.0%
理系志向	4,307	27.3%
どちらかといえば理系志向	1,582	10.0%
現時点では決まっていない	1,533	9.7%
その他	874	5.5%
無回答	61	0.4%
合計	15,783	100.0%

問5 あなたが進学先の学部学科等を決定する際に重視することについて教えてください（あてはまるもの3つにマーク）

選択肢	件数	回答率
学部・学科等の学びの分野	10,919	69.2%
取得可能な資格	6,472	41.0%
就職状況のよさ	6,269	39.7%
校舎・施設の充実度	3,289	20.8%
学費	4,812	30.5%
奨学金制度の充実度	833	5.3%
学校の伝統・知名度	1,098	7.0%
アクセス・立地	3,159	20.0%
入試の難易度・入試科目	4,828	30.6%

※回答率 = 件数 ÷ 15,783(全回答件数)

問6 志望校選びの際に誰の意見を参考にしますか (最もあてはまるもの1つにマーク)

選択肢	件数	構成比
主に父親	1,549	9.8%
主に母親	5,260	33.3%
兄弟姉妹	641	4.1%
高校教員	4,366	27.7%
塾・予備校教職員	1,048	6.6%
先輩・友人	1,027	6.5%
その他	1,806	11.4%
無回答	86	0.5%
合計	15,783	100.0%

問7 あなたは周南公立大学が構想中の新設学部学科のなかでどの学科を受験したいと思いますか (最もあてはまるもの1つにマーク)

選択肢	件数	構成比
経済経営学部「経済経営学科(仮称)」を受験したい	2,039	12.9%
人間健康科学部「スポーツ健康科学科(仮称)」を受験したい	1,140	7.2%
人間健康科学部「看護学科(仮称)」を受験したい	1,256	8.0%
人間健康科学部「福祉学科(仮称)」を受験したい	556	3.5%
情報科学部「情報科学科(仮称)」を受験したい	1,018	6.4%
いずれの学科も受験したいと思わない	9,117	57.8%
無回答	657	4.2%
合計	15,783	100.0%

問8～問9は、問7で「受験したい」と回答した者が対象。

問8 あなたは問7で「受験したい」と回答した学科に合格した場合、入学したいと思いますか (最もあてはまるもの1つにマーク)

選択肢	件数	構成比
入学したい	1,325	22.1%
入学するか検討したい	4,608	76.7%
無回答	76	1.3%
合計	6,009	100.0%

問9 受験の際に利用したい入試方法をお答えください。(あてはまるものすべてにマーク)

選択肢	件数	回答率
一般選抜(前期日程)	2,356	39.2%
一般選抜(中期日程)	1,363	22.7%
一般選抜(日程未定)	1,594	26.5%
総合型選抜	1,012	16.8%
学校推薦型選抜	2,019	33.6%

※回答率 = 件数 ÷ 6,009 (問7で「受験したい」と回答した件数)

問10は、問7で「いずれの学科も受験したいと思わない」と回答した者が対象。

問10

あなたが問7で「いずれの学科も受験したいと思わない」と回答した理由について教えてください(あてはまるものすべてにマーク)

選択肢	件数	回答率
興味・関心のある学問分野ではないから	6,228	68.3%
興味・関心のある学問分野だが、他大学への進学を希望しているから	916	10.0%
興味・関心のある学問分野だが、新設学部学科への進学は不安だから	232	2.5%
大学名を知らないから	1,545	16.9%
通学距離が遠いから	1,047	11.5%
卒業後、進学を考えていないから	498	5.5%
その他	626	6.9%

※回答率 = 件数 ÷ 9,117 (問7で「いずれの学科も受験したいと思わない」と回答した件数)

【資料】 アンケート調査用紙



周南公立大学 新設学部設置構想についての高校生アンケート調査

対象：2022年度 高校2年生

周南公立大学（山口県周南市）は、2024年4月に現行の2学部3学科からの改組・新設により3学部5学科の設置を構想しています。本学ではこのアンケート調査を通して、高校生の皆さんからさまざまなご意見をお伺いし、構想の参考にさせていただきたいと考えています。本アンケートから得た情報は設置構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。

つきましては、アンケート調査へのご協力をよろしくお願いいたします。
※このアンケート調査は周南公立大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

【アンケート記入にあたっての注意事項】

- ・記入は必ず黒鉛のシャープペンシル、または黒鉛筆を使用してください。
- ・訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。
- ・解答用紙（マークシート）を汚したり、折り曲げたりしないでください。



正しい回答のように丁寧に塗りつぶしてください。誤った回答の場合、正確に読み込めず判断できない場合があります。

問1 あなたが現在お住まいの地域について教えてください（あてはまるもの1つにマーク）

- 岡山県 広島県 山口県 鳥取県 島根県 香川県 徳島県 愛媛県
 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県
 沖縄県 その他（ ）

問2 性別をお答えください（あてはまるもの1つにマーク）

- 男性 女性 回答しない

問3 高校卒業後の希望進路をお答えください。（現時点であてはまるもの1つにマーク）

- 進学 就職 現時点では未定

問4 あなたが志向する学問分野について教えてください（あてはまるもの1つにマーク）

- 文系志向 どちらかといえば文系志向 理系志向 どちらかといえば理系志向
 現時点では決まっていない その他

問5 あなたが進学先の学部学科等を決定する際に重視することについて教えてください（あてはまるもの3つにマーク）

- 学部・学科等の学びの分野 取得可能な資格 就職状況のよさ 校舎・施設の充実度 学費
 奨学金制度の充実度 学校の伝統・知名度 アクセス・立地 入試の難易度・入試科目

問6 志望校選びの際に誰の意見を参考にしますか（最もあてはまるもの1つにマーク）

- 主に父親 主に母親 兄弟姉妹 高校教員 塾・予備校教職員 先輩・友人 その他





以下の設問は、「別紙リーフレット」をご覧ください、回答をお願いします。

問7 あなたは周南公立大学が構想中の新設学部学科のなかでどの学科を受験したいと思いますか（最もあてはまるもの1つにマーク）

- 経済経営学部「経済経営学科（仮称）」を受験したい→問8～9にお答えください
- 人間健康科学部「スポーツ健康科学科（仮称）」を受験したい→問8～9にお答えください
- 人間健康科学部「看護学科（仮称）」を受験したい→問8～9にお答えください
- 人間健康科学部「福祉学科（仮称）」を受験したい→問8～9にお答えください
- 情報科学部「情報科学科（仮称）」を受験したい→問8～9にお答えください
- いずれの学科も受験したいと思わない→問10にお答えください

問8～問9は問7で「受験したい」と回答された方にお尋ねします。

問8 あなたは問7で「受験したい」と回答した学科に合格した場合、入学したいと思いますか（最もあてはまるもの1つにマーク）

- 入学したい
- 入学するか検討したい

問9 受験の際に利用したい入試方法をお答えください。（あてはまるものすべてにマーク）

- 一般選抜（前期日程）
- 一般選抜（中期日程）
- 一般選抜（日程未定）
- 総合型選抜
- 学校推薦型選抜

※問10は、問7で「いずれの学科も受験したいと思わない」と回答された方にお尋ねします。

問10 あなたが問7で「いずれの学科も受験したいと思わない」と回答した理由について教えてください（あてはまるものすべてにマーク）

- 興味・関心のある学問分野ではないから
- 興味・関心のある学問分野だが、他大学への進学を希望しているから（大学名 ）
- 興味・関心のある学問分野だが、新設学部学科への進学は不安だから
- 大学名を知らないから
- 通学距離が遠いから
- 卒業後、進学を考えていないから
- その他

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。



【資料】学部学科概要

地域の成長エンジンとして
 社会が求める人材を常に意識し
 生涯に渡って活かせる学びを提供します



2022年4月に
開学しました！
(旧徳山大学)

周南公立大学は 新しい学部学科を構想中です

学部名	学科名
経済学部	<ul style="list-style-type: none"> 現代経済学科 ビジネス戦略学科
福祉情報学部	<ul style="list-style-type: none"> 人間コミュニケーション学科

改編後

学部名	学科名
経済経営学部	<ul style="list-style-type: none"> 経済経営学科(160名)
情報科学部	<ul style="list-style-type: none"> 情報科学科(100名)
人間健康科学部	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ健康科学科(80名) 看護学科(80名) 福祉学科(60名)

2024年4月開設(仮称・設置構想中)
 ※記載の内容は現在計画中であり、変更される可能性があります。

2024年4月の 学部学科改編のポイント

- 3つの学部を開設、カリキュラムも一新
 これまでの学びを再編し、新しく情報科学や看護学が学べるように。2学部3学科制から3学部5学科制となり専門性の高い学びを提供
- 「地域に求められる」学びを調査・研究
 周南市の協力のもと、地元企業100社にアンケートを実施。必要とする人材像のアンケート結果をもとに、新学部・新学科を設置
- 学生たちの将来像に合わせた学びを展開
 学生たちが社会で活躍する20、30年後を意識した教育を提供し、将来像に向けて学生自らが意欲的に学べるカリキュラムを導入

学びの
特徴
1

「変化する時代」に対応するために 育てる"3つの力"

1 地域の課題×課題解決力

学生が主体となって地域の身近な問題を発見し、解決に向けての調査・分析をはじめ、具体的解決策の提案を行うまでの一連の手法を必修科目として学修します。全ての学生が、課題発見能力と解決能力を身につけます。

2 フィールドワーク×実践力

アーリー・エクスポージャー（早期体験実習）を通して、キャリア形成の意識醸成と、必要となる知識・技能への気付きを得ます。希望・適性を明確に把握して、進路を選択する力と実社会で必要な実践力を身につけます。

3 データ×情報活用能力

数理・データサイエンス・AIの基礎的素養に関する科目を通し、地域課題の発見・解決に重要な定量的な評価の手法を学修します。課題の把握、解決目標の設定を、エビデンスに基づき論理的に行う能力を身につけます。

新

2024年4月からの

学部・学科

※設置構想中
※学部、学科名は仮称

養成する
人材像

経済経営学部

経済経営学科

経済学、経営学の基礎・応用の学修を通して、地域社会の課題を発見し、解決方法を提言、実行できる地域社会の礎となる人材を養成



1 現代社会や企業経営の課題を発見、解決できる人材を養成

3つの履修プログラム（地域経済経営、グローバルビジネス、地域ビジネスデザイン）を用意し、各プログラムに沿って科目履修することで専門性を深めます。3つのプログラムを横断して履修し、知識や視野を広げることも可能です。

2 課題解決や目的達成にリーダーシップを発揮できる人材を養成

少人数ゼミ（教養ゼミ、地域ゼミ、専門ゼミ・II）などにグループワークやフィールドワークを積極的に導入。課題解決や事業目的の達成に必要なリーダーシップを発揮し、他者と連携・協働できる力を養います。

こんな
キズに
-時代に合わせた情報分野もしっかり学びたい
-数値から状況を分析する力を身につけたい

めざせる資格

中学校教諭一級免許状(国)(社会) / 高等学校教諭一級免許状(国)(地理歴史・公民) / 高等学校教諭一級免許状(国)(商業) / 経済学検定 / 統計検定ほか

想定される進路

公務員 / 金融機関 / インフラ企業 / 公益企業 / 一般企業(地元企業等) / グローバル企業 / 製造業 / 商社 / サービス業 / 商品開発 / 事業開発担当者 / 起業家 / ビジネスコンサルタント ほか

類似する大学・学部

山口大学経済学部、下関市立大学経済学部

情報科学部

情報科学科

地方創生に資するビジネスアナリスト、データサイエンティスト、情報エンジニアなど持続可能な地域産業を創るエキスパートを養成



1 これからのデジタル社会を支える情報技術者を養成

これからのデジタル社会を支える鍵となる、AI、データサイエンス、IoT、ビッグデータ解析、またこれらを活用したビジネス展開について学修し、ITの最前線で活躍するための実践的能力を身につけます。

2 ITを用いた課題解決能力のある人材を養成

「ビジネスアナリティクス」、「データサイエンス」、「情報エンジニアリング」の3分野において、IT系企業等で実務経験を積んだ教員から、ITで地域課題を発見・解決する手法を学び課題解決能力を身につけます。

こんな
キズに
-AI、データサイエンスなどに興味がある
-情報技術を学んで地域の発展に貢献したい

めざせる資格

データサイエンティスト検定 / 統計検定データサイエンス基礎 / 統計検定データサイエンス発展ほか

想定される進路

データアナリスト / プロジェクトマネージャー / ビジネスデザイナー / データサイエンティスト / データアナリスト / データエンジニア / システムエンジニア / プログラマー / ネットワークエンジニア / WEBエンジニアほか

類似する大学・学部

広島大学情報科学部、広島市立大学情報科学部

学びの
特徴
2

地域のwell-being向上のために、 "他業種協働"を推進

well-being

個人の権利や自己実現が保障され、身体的・精神的・社会的に良好な状態にあることを意味する概念。幸福と翻訳されることも多い。

自分の学部における専門分野だけではなく、他分野の科目を履修することで幅広い学びを得ることができます。



連携の例

- 経営・情報の理論を習得し、仮説・検証・データに基づく企業経営に貢献できる人材の育成
- データ分析を得意とし、エビデンスに基づく医療・福祉・健康増進を提供できる人材をめざす
- 今後の発展が見込まれる健康産業に関する、確かな知識・視点を有する経営者をめざす

人間健康科学部

スポーツ健康科学科

多様な健康状態、生活環境にある人々に専門知識と技能をもって身体運動を促進させ、健康寿命の延伸に貢献する専門職者を養成



1 人と人をつなぐ、地域健康増進のリーダーを養成
「健康運動」「アスリートサポート」「スポーツ健康マネジメント」の3つの履修プログラムを設け、身体運動を通じて学びの場でもある地域社会と積極的に関わり、人と人との交流を促進するリーダーを養成します。

2 地域住民の健康寿命の延伸に貢献する専門職者を養成
人々の健康で幸福な生活の実現にとって不可欠な、医学・保健衛生学の基礎を学び、これらと密接に関わるスポーツ健康科学を基礎から応用まで体系的に学ぶことで、地域の健康寿命の延伸に貢献できる能力を養います。

こんな
考えに
-公立大学のスポーツ健康科学を学びたい
-スポーツで地域を活性化させたい

めざせる資格
中学校教諭一種免許状(国)(保健体育)/高等学校教諭一種免許状(国)(保健体育)/健康運動実践指導者受験資格/健康運動指導士受験資格/公認スポーツ指導者資格/アシスタントマネージャー受験資格ほか

想定される進路
病院や福祉施設、健康増進施設等での運動指導/トップスポーツ選手のコンディショニングケア/地域で展開されるスポーツクラブの運営/スポーツの団体・選手を支えるスポーツワーカーほか

類似する大学・学部
名城大学人間健康学部

看護学科

人々が病気や障がいの有無にかかわらず、生涯にわたって、その人らしい豊かな健康生活を実現することを支える看護師の養成



1 複雑化・多様化する保健医療提供体制に対応できる人材
あらゆる健康状態の人々に対する看護場面を再現したシミュレーション教育および医療機関、在宅ケア、地域のさまざまな保健福祉施設での実習を通して、ひとり一人に応じた質の高い看護実践能力を身につけます。

2 地域の健康生活を創生する実践力を備えた人材
チーム医療における多職種との連携はもとより他職種との連携を学ぶことによって、地域の保健、医療における課題を見出し、あらゆる健康状態にある地域住民の豊かな健康生活をつくり出す実践力を身につけます。

こんな
考えに
-専攻の力で病気や障がいをもつ人を支えたい
-他職種と協働し地域の健康生活を支えたい

めざせる資格
看護師(国)受験資格/保健師(国)受験資格(選択必修制)/第一種衛生管理員(国)(保健師養成課程履修者のみ)/看護教諭二種免許状(国)(保健師養成課程履修者のみ)

想定される進路
医療機関(病院・診療所)/保健所/保健センター/訪問看護ステーション/地域包括支援センター/企業の健康増進センター/進学(大学院、助産師養成所)ほか

類似する大学・学部
山口県立大学看護栄養学部、独立広島大学保健福祉学部

福祉学科

福祉の視点から地域を繋ぎ、さまざまな社会的資源を用いることで地域課題を解決できる、福祉力のある人材を養成



1 福祉力のあるコンシェルジュ・福祉力のある生活の案内人
ソーシャルワークを基盤に保育や介護といったケアワークの専門知識や技能を備え、どのような健康状態にあっても、誰しも、住み慣れた地域で、安心して豊かに暮らせるための福祉支援を提供できる能力を身につけます。

2 地域資源を活かし円滑な地域づくりに寄与する人材を養成
地域課題を発見し、解決に必要な地域資源と結びつけるネットワークの構築能力はもとより、独自に社会的資源を作り出すための鋭い洞察力および柔軟な発想力の素地と、高いコミュニケーション能力を身につけます。

こんな
考えに
-地域と連携した、実践的な福祉を学びたい
-多様な世代の人に関わる福祉を学びたい

めざせる資格
社会福祉士(国)受験資格/社会福祉士主任任用資格/保育士(国)受験資格(選択制)/介護職員初任者研修(選択制)

想定される進路
児童相談所(児童福祉司)/児童福祉施設(児童指導員)/地域包括支援センター(社会福祉士)/介護保険施設(生活相談員)/社会福祉協議会(福祉活動専門員)/公立・民間保育所(保育士)/福祉関連産業の企業ほか

類似する大学・学部
山口県立大学社会福祉学部、高知県立大学社会福祉学部

入学金・授業料 (2022年度実績)

	入学金	授業料
市外在住の方	282,000円	535,800円
市内在住の方	141,000円	

※市内在住の方とは、次のいずれかに該当する方です。

(1)入学の日以前から引き続き周南市内に住所を有する方 (2)入学の日以前から引き続き周南市内に配偶者または1親等の親族が住所を有する方
※入学金・授業料以外に課金費(120,000円程度、1年次のみ)の納入が別途必要となります。 ※その他、教科書代や学外実習費などが別途必要となります。

公立化、
学部学科
改編

周南公立大学は変わり続けます

本学のめざす未来

MISSION〈使命〉

地域の持続的発展と価値創造のための「成長エンジン」となる

VISION〈めざす姿〉

地域に根差し、地域の課題を地域とともに解決し、地域に愛され、地域に信頼され、地域が誇りに思う「地域に輝く大学」となる

VALUE〈価値観・判断の基準〉

学生のためになるかどうか、地域の発展につながるかどうか

教育・研究・社会貢献を通して地域のwell-beingを高めるべく、周南公立大学は邁進していきます。

The Latest News!

新校舎建設予定(2024年)



Access

「徳山」駅から「久米温泉口」または「ひばりヶ丘」バス20分
大学高専下 下車 徒歩3分

山陽自動車道「徳山東I.C」より
車で5分



お問い合わせ

法人経営課

〒745-8566 山口県周南市学園台843-4-2 TEL:0834-28-4600

競合校の志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、定員充足率

2022年度

大学名	定員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
滋賀大学データサイエンス学部	100名	371名	285名	116名	104名
広島大学情報科学部	80名	252名	207名	88名	85名
高知大学理工学部情報科学科	30名	125名	106名	33名	33名
長崎大学情報データ科学部	110名	381名	278名	124名	113名
福知山公立大学情報学部	100名	427名	311名	121名	106名
北九州市立大学国際環境工学部 情報システム工学科	70名	380名	269名	86名	78名

2021年度

大学名	定員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
滋賀大学データサイエンス学部	100名	408名	299名	109名	100名
広島大学情報科学部	80名	280名	229名	90名	83名
高知大学理工学部情報科学科	30名	99名	77名	35名	32名
長崎大学情報データ科学部	110名	254名	162名	119名	111名
福知山公立大学情報学部	100名	290名	228名	119名	103名
北九州市立大学国際環境工学部 情報システム工学科	70名	429名	287名	81名	75名

2020年度

大学名	定員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
滋賀大学データサイエンス学部	100名	444名	341名	116名	105名
広島大学情報科学部	80名	243名	210名	88名	87名
高知大学理工学部情報科学科	30名	73名	68名	38名	30名
長崎大学情報データ科学部	110名	377名	268名	120名	116名
福知山公立大学情報学部	100名	233名	177名	123名	108名
北九州市立大学国際環境工学部 情報システム工学科	70名	424名	295名	83名	72名

周南公立大学 既存学部 of 過去5年間の入学志願状況 (2021年度まで徳山大学)

周南公立大学	2022	志願者数			受験者数			合格者数			入学	充足率	充足率(学部)
		延べ数	実数	他学科併願	延べ数	実数	他学科併願	延べ数	実数	他学科併願			
経済	現代経済	854	492	(28)	823	479	(27)	242	202	(1)	109	136.3%	122.6%
	ビジネス戦略	909	525	(30)	887	517	(30)	354	292	(1)	173	115.3%	
福祉情報	人間コミュニケーション	390	239	(19)	382	235	(18)	132	116	(0)	61	122.0%	122.0%
	合計	2153	1256	(77)	2092	1231	(75)	728	610	(2)	343	122.5%	122.5%

第二合格
ビジネス戦略→福祉情報:1

徳山大学	2021	志願者数			受験者数			合格者数			入学	充足率	充足率(学部)
		延べ数	実数	他学科併願	延べ数	実数	他学科併願	延べ数	実数	他学科併願			
経済	現代経済	121	81	(3)	120	96	(3)	87	71	(3)	41	51.3%	70.4%
	ビジネス戦略	154	133	(1)	153	152	(1)	156	148	(2)	121	80.7%	
福祉情報	人間コミュニケーション	34	22	(2)	35	26	(2)	39	28	(2)	20	40.0%	40.0%
	合計	309	236	(6)	308	282	(6)	282	247	(7)	182	65.0%	65.0%

第二合格
現経→ビジネス戦略:10
現経→福祉情報:2
ビジネス戦略→福祉情報:1

徳山大学	2020	志願者数			受験者数			合格者数			入学	充足率	充足率(学部)
		延べ数	実数	他学科併願	延べ数	実数	他学科併願	延べ数	実数	他学科併願			
経済	現代経済	160	134	(8)	155	132	(8)	126	113	(4)	69	86.3%	116.5%
	ビジネス戦略	263	248	(9)	260	246	(9)	231	228	(5)	199	132.7%	
福祉情報	人間コミュニケーション	46	41	(1)	44	41	(1)	38	36	(1)	28	56.0%	56.0%
	合計	469	423	(18)	459	419	(18)	395	377	(10)	296	105.7%	105.7%

徳山大学	2019	志願者数			受験者数			合格者数			入学	充足率	充足率(学部)
		延べ数	実数	他学科併願	延べ数	実数	他学科併願	延べ数	実数	他学科併願			
経済	現代経済	104	90	(5)	101	89	(5)	92	81	(1)	62	77.5%	110.4%
	ビジネス戦略	227	217	(5)	226	217	(5)	216	211	(1)	192	128.0%	
福祉情報	人間コミュニケーション	52	49	(0)	52	47	(0)	50	46	(0)	33	66.0%	66.0%
	合計	383	356	(10)	379	353	(10)	358	338	(1)	287	102.5%	102.5%

徳山大学	2018	志願者数			受験者数			合格者数			入学	充足率	充足率(学部)
		延べ数	実数	他学科併願	延べ数	実数	他学科併願	延べ数	実数	他学科併願			
経済	現代経済	113	106	(1)	112	106	(1)	104	98	(1)	72	90.0%	109.6%
	ビジネス戦略	204	201	(0)	203	201	(0)	197	194	(0)	180	120.0%	
福祉情報	人間コミュニケーション	37	31	(1)	37	32	(1)	37	32	(1)	28	56.0%	56.0%
	合計	354	338	(2)	352	339	(2)	338	324	(2)	280	100.0%	100.0%

徳山大学公立化検討
第2回 有識者検討会議 参考資料

2020年10月14日

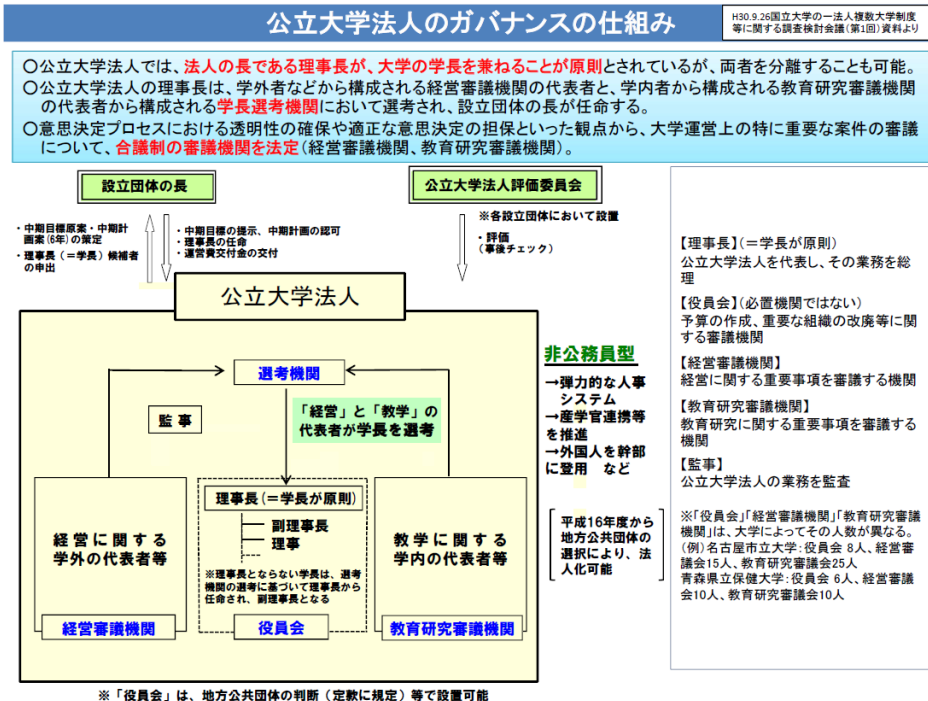
私立大学の公立化事例について

【公立大学の仕組み】

公立大学は国から地方交付税が交付されるが、設置団体が経営の責任を負うこととなる

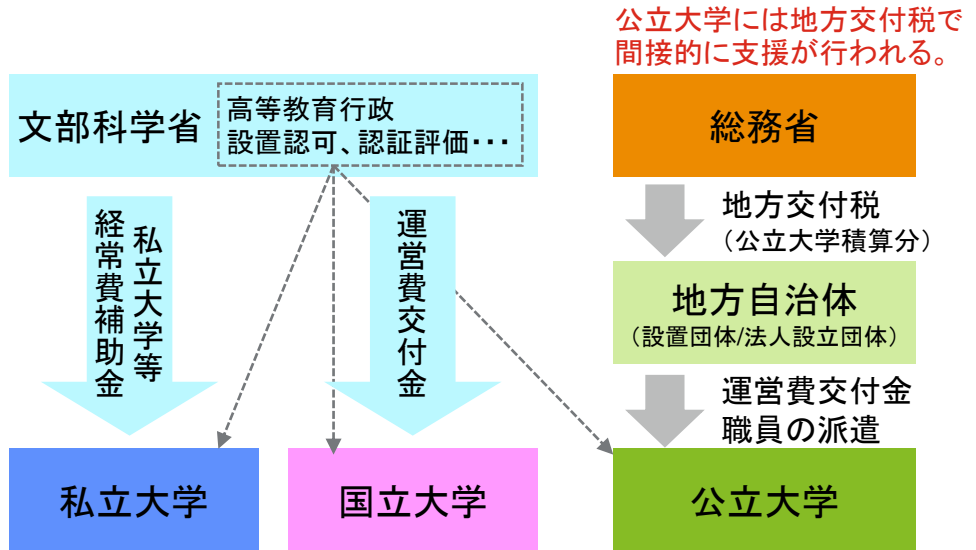
公立大学法人のガバナンス

- 設立団体(自治体)の関わり、責務
 - ✓ 設立団体は公立大学法人評価委員会を設置する。
 - ✓ 設立団体は大学運営の基礎となる中期目標を設定し、運営の成果、経営状況等について、評価委員会の評価を受け、改善項目の是正指導などを行なう。
 - ✓ 大学の運営をチェックし、設立団体が経営の責任を持つ。
- 大学(公立大学法人)の裁量
 - ✓ 教育研究、人事(理事長を除く)・組織、予算執行など、直接の運営を行う。



運営費交付金について

- 私立大学は、文部科学省から私立大学の教育又は研究に係る経常的経費を対象として補助金が交付される。
- 公立大学は、総務省から設置団体である地方自治体に、公立大学を設置・管理するための経費として地方交付税(一定の基準に基づく額)が交付され、地方自治体から大学に運営費交付金が交付される。



公立大学には地方交付税で間接的に支援が行われる。

令和元年度 地方交付税算定に係る単位費用

単位費用 (千円) (種別補正後費用)	医学系 (種別補正後費用)	歯学系 (種別補正後費用)	理科学系 (種別補正後費用)	保健系 (種別補正後費用)	社会科学系 (単位費用)	人文科学系 (種別補正後費用)	家政系・芸術系 (種別補正後費用)
3,763	2,213	1,554	1,777	212	435	691	

【公立大学の現状】

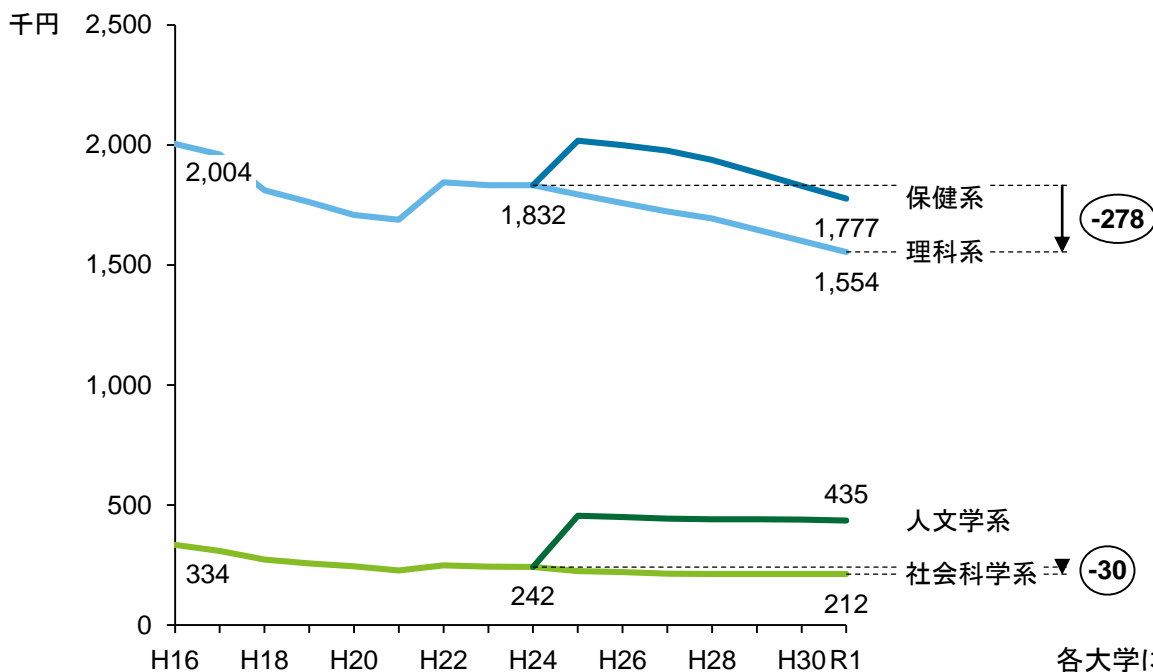
地方交付税基準財政需要額での学生1人あたり単位費用は漸減傾向にある

地方交付税基準財政需要額での学生1人あたり単位費用は漸減傾向にある。理科系は社会科学系に比べ、単位費用は高いが、近年は減少傾向にある。

地方交付税基準財政需要額での学生1人あたり単位費用

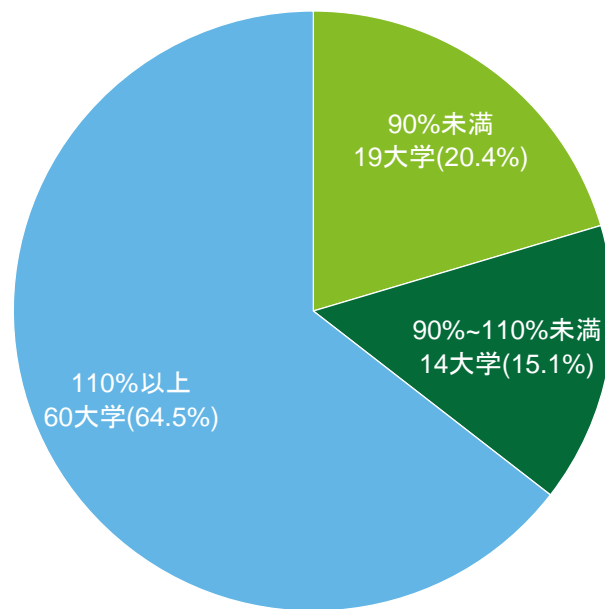
基準財政需要額に対する設置者負担額の割合

一人あたり単位費用は漸減傾向にある



平成25年度より保健系学部が理科系学部から分離、文科系学部が社会科学系と人文科学系に分離

設置者負担額が基準財政需要額の90%未満の大学は19大学



各大学に係る基準財政需要額(※)を100%とした場合の設置者負担額について、基準財政需要額を上回る額(110%以上)を投じられている大学、ほぼ同程度(90%以上110%未満)の大学、下回っている(90%未満)大学に分類

(※)各大学に係る基準財政需要額は、単位費用をもとに公立大学協会事務局で試算した概算数値

出所:「公立大学ファクトブック2019」一般社団法人公立大学協会

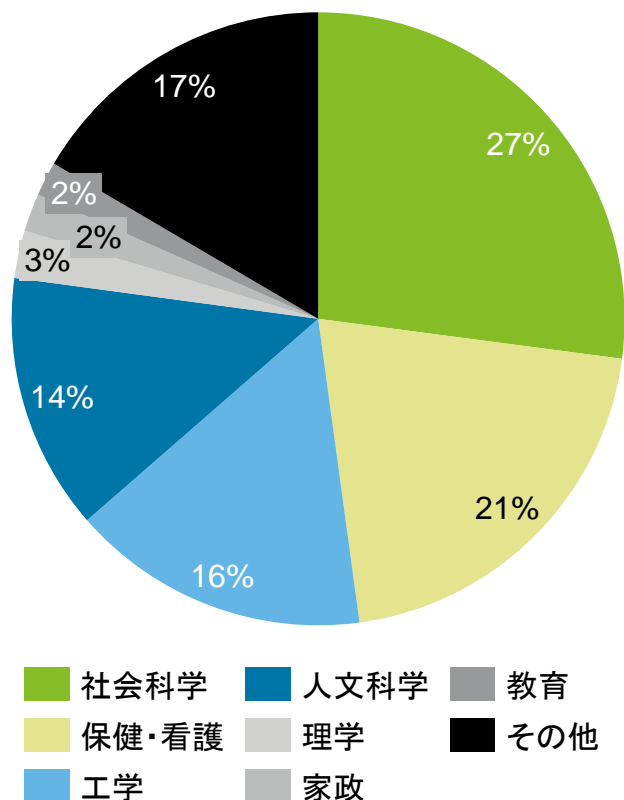
【公立大学の学科別学生数及び新設学部の動向】

学生数は社会科学系学科が多く、近年では情報系、保健・看護系学部の新設がある

関係学科別の学生構成比は社会科学が最も高い27%、次いで保健・看護の21%となっている。また、公立大学における近年の学部新設/再編動向をみると、社会科学系学部の再編や情報系学部、保健・看護系学部の新設がある。

関係学科別学生数の構成比(2019年度)

社会科学系学科に在籍する学生が最も多く、全体の3割程度を占める



近年の学部新設/再編動向(一部抜粋)

大学名	動向	年度	新設/再編学部
長崎県立大学	再編	2016	経済学部→経営/地域創造学部 国際情報学部→ 国際社会/情報システム学部
公立小松大学	大学設置	2018	生産システム科学/保健医療 /国際文化交流学部
山口東京理科大学	新設	2018	薬学部
島根県立大学	新設	2018	人間文化学部
東京都立大学	再編	2018	都市教養学部→ 人文社会/法/経済経営/理学部
都留文科大学	新設	2018	教養学部
長野県立大学	大学設置	2016	グローバルマネジメント学部 健康発達学部
名古屋市立大学	新設	2018	総合生命理学学部
横浜市立大学	新設	2018	データサイエンス学部
富山県立大学	新設	2019	看護学部
兵庫県立大学	再編	2019	経済/経営学部→ 国際商経/社会情報科学部
福知山公立大学	新設	2020	情報学部
新潟県立大学	新設	2020	国際経済学部

出所: 文科省「2019年度学校基本調査」「開設予定大学等一覧」「学部等設置意見お伺い書」「学科系統分類表」、河合塾「新增設大学一覧」、各大学HP

【私立大学の公立化事例】

志願倍率は上昇するが、地域内入学者率は低下傾向。地域内就職者が増加した大学もある

公立化後、入学志願倍率は大きく上昇する一方、地域内入学者率は低下傾向にある。地域内就職率は各大学でばらつきはあるものの、地域内就職者数が増加している大学もある。公立化後に新しい学部を新設する動きもみられる。

*1 志願倍率は志願者数/募集人員で計算

*2 緑:市内 黒:地域内 黄:県内

公立化した主な私立大学

大学名 ()は公立化年度	入学志願倍率(倍)*1			地域内入学者率(下段:人)*2			地域内就職者率(下段:人)*2				募集人員(人)		学部/学群 (赤字は公立化時もしくは公立化後に新設)
	公立化前年	公立化初年度	2019年度	公立化前年	公立化初年度	2019年度	公立化前年	公立化初年度	公立化4年目	2018年度	公立化前年	2020年度	
高知工科大学 (2009)	1.6	12.6	5.0	52.3% (220)	33.0% (171)	30.9% (174)	15.1% (43)	26.0% (56)	19.6% (61)	18.3% (65)	460	520	経済・マネジメント、システム工、環境理工、情報
静岡文化芸術大学 (2010)	8.7	11.9	5.8	79.8% (288)	69.4% (236)	36.8% (130)	68.1% (194)	73.0% (189)	63.1% (166)	33.8% (93)	300	320	文化政策、デザイン
名桜大学 (2010)	1.2	2.7	4.1	18.8% (71)	24.1% (113)	12.1% (59)	-	-	19.2% (52)	8.3% (29)	455	455	国際、人間健康(スポーツ・看護)
鳥取環境大学 (2012)	1.7	10.0	5.9	43.5% (97)	23.6% (70)	15.7% (47)	46.9% (46)	43.7% (45)	21.0% (45)	23.7% (54)	276	276	経営、環境
長岡造形大学 (2014)	1.8	5.7	5.1	8.4% (20)	5.7% (14)	5.1% (13)	16.2% (21)	15.7% (21)	8.9% (16)	6.8% (14)	230	230	造形
福知山公立大学 (2016)	1.5	33.4	5.5	16.7% (6)	29.3% (5)	1.5% (2)	7.1% (3)	15.4% (4)	-	21.1% (4)	50	200	地域経営、情報(2020年度開設)
山口東京理科大学 (2016)	7.4	23.0	8.3	1.9% (7)	3.2% (7)	3.8% (14)	2.1% (2)	2.1% (2)	-	6.4% (14)	200	320	工、薬
長野大学 (2017)	2.4	10.0	6.3	13.4% (45)	10.5% (38)	5.8% (20)	17.6% (42)	18.2% (44)	-	18.6% (55)	300	340	環境ツーリズム、社会福祉、企業情報
諏訪東京理科大学 (2018)	5.3	7.9	5.0	4.1% (15)	4.1% (14)	4.2% (13)	18.8% (27)	22.8% (33)	-	22.8% (33)	300	300	工
千歳科学技術大学 (2019)	5.0		10.9	4.0% (11)		2.8% (7)	0.8% (1)		-		240	240	理工

下線は徳山大学が設置検討している分野と同系統

※ 新潟産業大学でも公立化検討が行われたが、柏崎市は大学の将来構想が不十分であると結論付け、公立化を断念した(平成30年2月)

出所: 文部科学省「私立学校の公立化に際しての経済上の影響分析及び公立化効果の見える化に関するデータ」、各大学HP

【私立大学の公立化事例】

徳山大学が検討している同系統の学部学科を設置する公立化した大学も多い

公立化した私立大学のうち、徳山大学が設置を検討している経済経営、看護、情報科学、スポーツ健康・福祉に同系統の学部学科を設置している例は多い。いずれも高い志願倍率となっている。

徳山大学が設置を検討している学部学科と同系統の学部学科

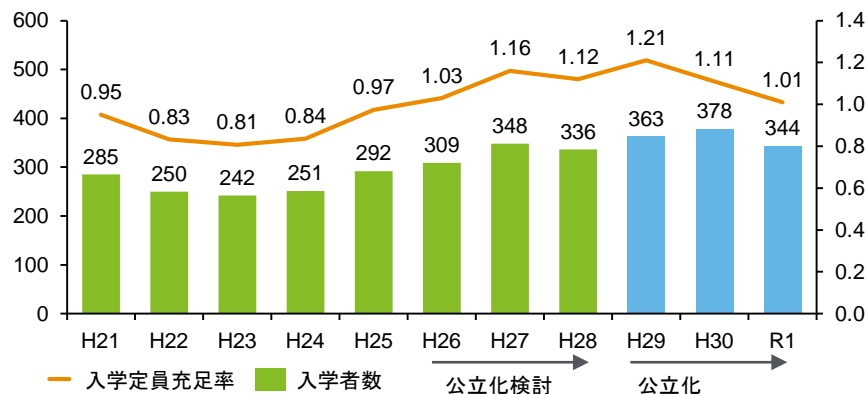
大学名	学部/学群 学科	入学定員	志願者数			志願倍率			入学者数			備考
			2018	2019	2020	2018	2019	2020	2018	2019	2020	
高知工科大学	情報学群	100	554	427	553	5.5	4.3	5.5	112	114	102	
	経済・マネジメント学群	160	804	729	716	5.0	4.6	4.5	186	166	165	
名桜大学	人間健康学部(スポーツ健康学科)	95	416	439	455	4.4	4.6	4.8	102	102	100	
	人間健康学部(看護学科)	80	359	312	322	4.5	3.9	4.0	82	87	83	
鳥取環境大学	経営学部経営学科	138	1,129	985	805	8.2	7.1	5.8	142	158	154	
福知山公立大学	地域経営学部(地域経営学科)	75	386	447	396	4.1	4.7	5.3	93	101	79	
	地域経営学部(医療福祉経営学科)	25	375	218	114	15.0	8.7	4.6	27	31	25	
	情報学部	100	-	-	233			2.3	-	-	108	2020年度新設
長野大学	企業情報	95	651	648	528	6.9	6.8	5.6	105	95	99	
	社会福祉学部	150	709	866	638	4.7	5.8	4.3	164	150	150	

【公立大学法人長野大学】

長野大学は、上田市が設置する文系中心の大学であり、2017年に公立化している

大学概要

設置自治体	上田市	標準財政規模	400.9億円
公立化年度	2017年4月(H29)	公立化前金融資産	53億円(H26末)
学部構成	社会福祉学部(150人→150人) 環境ツーリズム学部(75人→95人) 企業情報学部(75人→95人)		



公立化時・公立化後の特徴的な取組

- 「地域枠」(上田地域定住自立圏域優先枠・長野県内高校在籍者優先枠)
 - ・ 推薦入試の募集人員の6割(計60名、入学定員の2割弱(60/340))
- 「地域づくり総合センター」を創設。産業界・地域団体と協業
 - ・ 大学授業「信州学・信州上田学講座」、人材育成事業「上田未来会議」、小中高大連携事業「ライフステージごとの信州上田学」など
- 将来的な学部再編を検討中
 - ・ 社会福祉系の大学院の設置、社会福祉学部の再編(福祉心理など)
 - ・ 企業情報学部と環境ツーリズム学部の再編(経営系・社会資源創造系)
 - ・ 理工学系の設置検討(情報・デザイン系、生物資源系)

	公立化2年前 H27	前年 H28	公立化初年度 H29	2年目 H30	3年目 R1
①入学志願倍率(a/b)	1.9倍	2.4倍	10.0倍	5.8倍	6.3倍
志願者(a)	578人	706人	2998人	1970人	2157人
募集人員(b)	300人	300人	300人	340人	340人
入学者	348人	336人	363人	378人	344人
入学定員充足率	1.16倍	1.12倍	1.21倍	1.11倍	1.01倍
②設置団体の地域内入学者率	15.5%	13.4%	10.5%	5.8%	5.8%
上田定住自立圏入学者率 ※1	21.6%	18.5%	14.0%	9.0%	8.4%
県内入学者率	76.7%	74.7%	52.1%	33.3%	29.1%
③収容定員充足率	0.99倍	1.06倍	1.10倍	1.14倍	1.10倍
在籍者	1251人	1340人	1399人	1477人	1457人
収容定員	1270人	1270人	1270人	1300人	1330人
④設置団体の地域内就職率	13.5%	17.6%	18.2%	18.6%	-
上田定住自立圏就職者率	19.9%	23.9%	23.6%	24.3%	-
県内就職者率	71.9%	77.7%	79.3%	75.0%	-
運営交付金(A) 千円 ※2	97,307	138,162	288,194	299,855	308,348
自己収入等(B) 千円	-	-	1,115,474	1,110,709	1,270,802
①自己収入(B-C-D) ※3	1,268,620	1,423,624	1,085,205	1,073,080	1,228,846
資産見返運営費交付金等戻入(C)	-	-	1,337	7,881	13,954
資産見返寄付戻入(D)	-	-	28,932	29,748	28,002
②収入(A+①) 千円 ※4	1,365,927	1,561,786	1,373,399	1,372,935	1,537,194
③行政サービス実施コスト 千円 ※5	6,661	6,442	267,948	253,518	273,978
④人口 ※6	156827人	156383人	155715人	155323人	157143人
自己収入率(①/②)	92.3%	90.8%	79.0%	78.2%	79.9%
地域住民一人当たり負担額(③/④)	-	-	1.7千円	1.6千円	1.7千円

- ※1 上田地域定住自立圏:上田市、東御市、青木村、長和町、立科町、坂城町、嬭恋村
- ※2 学校法人時点は、私学助成金を計上
- ※3 学校法人時点は、(②収入)-(③行政サービスコスト)
- ※4 学校法人時点は、帰属収入合計を計上
- ※5 学校法人時点は、設立団体からの補助金を計上
- ※6 福知山市人口・世帯集計表(上田市HP、毎年10月1日時点)

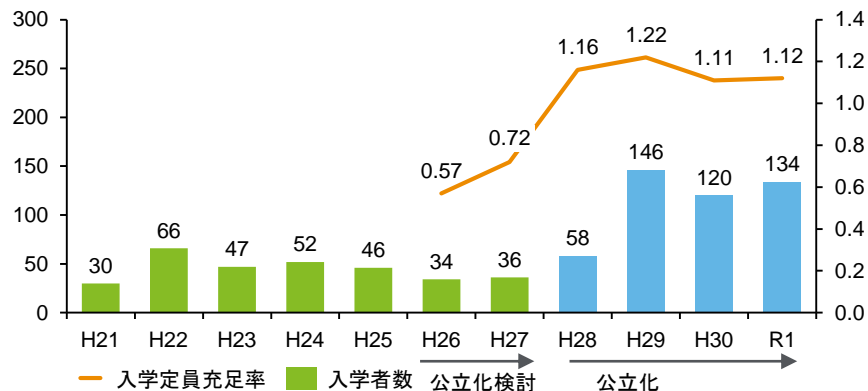
出所:文部科学省「私立学校の公立化に際しての経済上の影響分析及び公立化効果の見える化に関するデータ」、長野大学・上田市HP

【公立大学法人福知山公立大学】

福知山公立大学は、福知山市が設置する大学であり、2016年に公立化している

大学概要

設置自治体	福知山市	標準財政規模	236.6億円
公立化年度	2016年4月(H28)	公立化前金融資産	1.6億円*法人全体
学部構成	地域経営学部(公立化後に経営情報学部から名称変更) 地域経営学科 (40人→95人→75人) 医療福祉経営学科(10人→25人→25人) 情報学部情報学科 (R2新設 100人)		



公立化時・公立化後の特徴的な取組

- 公立化時に教員を大幅に入れ替え
 - ・ 教員23名のうち14名を新規採用(移籍は希望者17名のうち9名)
- 公立化後の2020年度に情報学部を新設
 - ・ 『教育のまち福知山「学びの拠点」基本構想』、『「知の拠点」整備構想』に基づき、2020年度に情報学部を新設
- 『教育のまち福知山「学びの拠点」基本構想』、『「知の拠点」整備構想』
 - ・ 隣接する京都工芸繊維大学福知山キャンパスとの連携により地域人材の育成・定着化、産業創出により地域の活性化を図る
- 北近畿地域連携機構を設置し、企業・行政との地域連携を推進
- 「地域枠」(12名、三たん地域)

	公立化2年前 H26	前年 H27	公立化初年度 H28	2年目 H29	3年目 H30	3年目 R1
①入学志願倍率(a/b)	0.7倍	1.5倍	33.4倍	7.7倍	6.3倍	5.5倍
志願者(a)	40人	73人	1669人	926人	761人	665人
募集人員(b)	60人	50人	50人	120人	120人	120人
入学者	34人	36人	58人	146人	120人	134人
入学定員充足率	0.57倍	0.72倍	1.16倍	1.22倍	1.00倍	1.12倍
②設置団体の地域内入学率	14.7%	16.7%	8.6%	2.7%	0.8%	1.5%
三たん地域内入学率 ※1	23.5%	25.0%	29.3%	7.5%	13.3%	9.7%
府内入学率	50.0%	50.0%	53.4%	15.8%	21.7%	19.4%
③収容定員充足率	0.47倍	0.51倍	0.58倍	0.91倍	1.03倍	1.11倍
在籍者	169人	156人	148人	267人	366人	469人
収容定員	360人	307人	254人	294人	354人	424人
④設置団体の地域内就職率	3.7%	7.1%	15.4%	13.0%	21.1%	-
府内就職者率	22.2%	21.4%	30.8%	17.4%	36.8%	-
運営交付金(A) 千円 ※2	45,082	40,819	309,812	307,080	282,104	279,248
自己収入等(B) 千円	-	-	177,801	206,262	257,871	368,297
①自己収入(B-C-D) ※3	1,401,444	1,405,277	171,015	199,299	248,862	359,046
資産見返運営費交付金等戻入(C)	-	-	7	184	1,238	2,730
資産見返寄付戻入(D)	-	-	6,779	6,779	7,771	6,521
②収入(A+①) 千円 ※4	1,446,526	1,446,096	480,827	506,379	530,966	638,294
③行政サービス実施コスト 千円 ※5	1,051	44,440	404,353	445,249	419,480	499,780
④人口 ※6	80781人	80076人	79602人	79144人	78532人	77741人
自己収入率(①/②)	92.3%	90.8%	79.0%	39.4%	46.9%	56.3%
地域住民一人当たり負担額(③/④)	-	0.6千円	5.1千円	5.6千円	5.3千円	6.4千円

※1 京都府(福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、京丹後市、南丹市、京丹波町、伊根町、与謝野町) 兵庫県(豊岡市、篠山市、養父市、丹波市、朝来市、香美町、新温泉町)

※2 学校法人時点は、私学助成金を計上

※3 学校法人時点は、(②収入)-(①運営費交付金(A))-(③行政サービスコスト)

※4 学校法人時点は、帰属収入合計を計上

※5 学校法人時点は、設立団体からの補助金を計上

※6 福知山市人口・世帯集計表(福知山市HP、毎年9月末時点)

出所: 文部科学省「私立学校の公立化に際しての経済上の影響分析及び公立化効果の見える化に関するデータ」、福知山市・福知山公立大学HP

【徳山大学の公立化に対する地元事業者の期待-事業者アンケート】

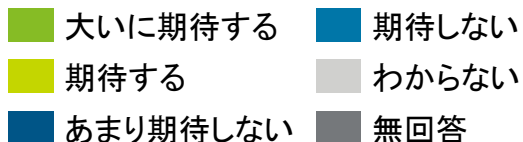
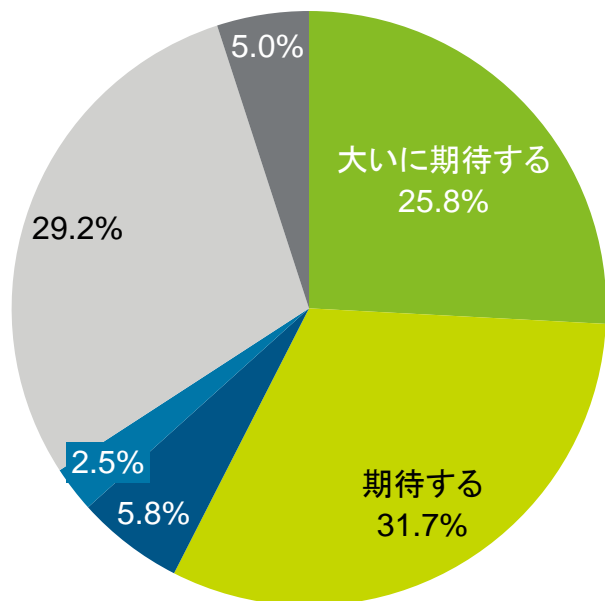
6割の事業者が公立化に期待しているが、公立化を懸念する声もある

事業者アンケートに回答頂いた120社の約6割が公立化に期待しており、優秀な学生の地元就職や地域の活性化・持続的発展を望む回答が多い。他方、大学の方向性や設置学科、公立化を懸念する声もある。

公立化に対する地元事業者の期待

回答頂いた120社中、58%(69/120社)が公立化に期待している

Q: 徳山大学の公立化に期待するか(n=120)



公立化に対する意見

期待する

■ 学力水準が向上し、優秀な学生の地元定着への期待

- 公立化により、周南地区や山口県内からの入学者数が大きく増加することが期待される。また、大学の偏差値レベルが上がり、優秀な学生の入学者数が増え、優秀な学生の地元就職数が大きく増加すると期待される(金融・保険)
- 公立化により、より多くの優秀な学生が集まる事が期待でき、より優秀な学生の採用につながる(サービス)

■ 地域の活性化、持続的発展への期待

- 若い力が地域に貢献することは地域の活性化・持続的発展につながる(建設)
- 公立化により、全国から志望者が増えれば若者も増え、地域が活性化する(情報・通信)

わからない

■ 大学の方向性に対する懸念

- 地域貢献にどのような影響を及ぼすのか現時点では見えない。そもそも大学として取り組んでいた地域貢献活動が公立化により何が変化しそうなのを知りたい(医療・福祉)
- 地域への貢献、地域との共存という点では大いに期待するが、その手段は公立化だけではないと思う(サービス)

期待しない

■ 学力レベル・設置学科に対する懸念

- 高校生が期待する大学レベルに至っていない(交通・運輸)
- 製造業中心の地域において、文系学科のニーズはあまりないのではないか(製造)

■ 公立化そのものに対する懸念

- 優秀な学生が集まり、地域で活躍してくれる若者が増えてくれることは嬉しい事だが、公立化ありきではないと思う。現段階ではリスクの方がはるかに大きいと思う(製造)
- 私立大学のままでも発展できるのではないか(サービス)

【徳山大学の公立化に対する地元高校生の期待-徳山大学による受容性調査】

3割の生徒が、公立化した徳山大学を進学先として興味・関心を持っている

徳山大学が実施した県内高校生の受容性調査(中間集計)によると、5%の生徒が進学先として「公立化した徳山大学」に「興味・関心がある」、25%が「やや興味・関心がある」との結果であった。なお、回答者の約30%が理系志向である。

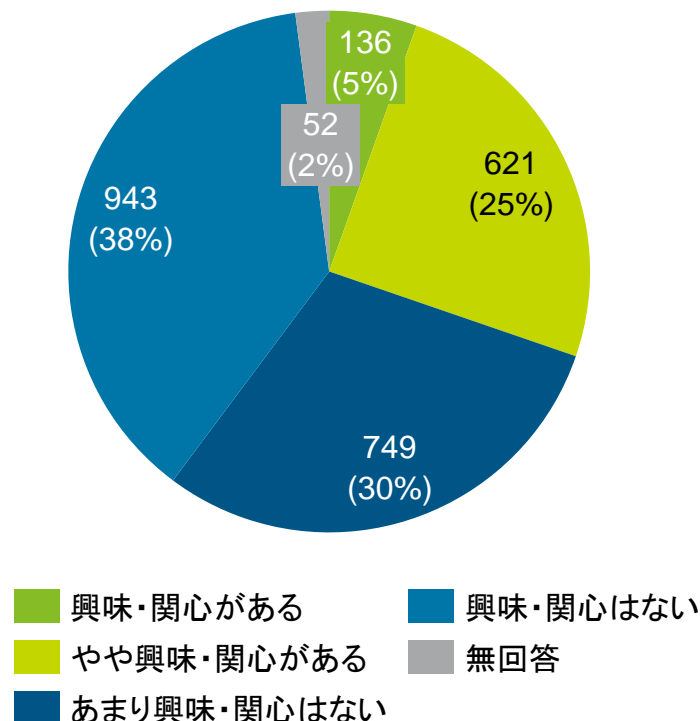
受容性調査の概要

概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 徳山大学が「大学の改組」に関する高校生の受容性を調査したアンケート ※ 本資料では、中間集計(9月14日時点で集計完了分)時点での結果を使用した
調査対象	■ 山口県内の高校19校に在籍する生徒2,897名
設置種別	■ 県立:60.9%、私立:39.1%
学科	■ 普通科:94.9%、総合学科:5.1%
文/理	■ 文系:40.1%、理系:28.9%、あてはまらない:28.3%、無回答:2.7%
性別	■ 男性:50.8%、女性:48.5%、無回答:0.7%
居住地区	■ 周南地区35.4%、山口・防府地区:27.0%、岩国・柳井地区21.1%、下関地区8.5%、宇部・小野田地区5.8%、萩・長門地区0.3%

地元高校生の期待(興味・関心)

回答者の3割が進学先として興味・関心を持っている

Q:「公立化した徳山大学」に進学先として興味・関心がありますか。
(N=2,501、1つだけ回答可能)



出所: 徳山大学公立化改組受容性調査中間集計

徳山大学の将来構想について

【徳山大学の課題と解決策の方向性】

地域入学・就職率の向上策、体育奨学生・留学生の奨学費の縮小等を検討している

地域入学・就職率は低く、地域にとって「魅力ある大学」になりえていない。また、体育奨学生・留学生の奨学費負担により支出超過となっている。これらに対し、地域入学者・就職者の向上策や学費減免制度の縮小等の対応策を検討している。

徳山大学が抱える課題と解決策の方向性

項目	現状と課題	解決策の方向性
地域からの入学者比率	<ul style="list-style-type: none">周南市内及び周南広域圏(周南市・下松市・光市)からの入学者率は直近5年間平均でそれぞれ4.3%、8.7%と低値であり、地域の大学進学者にとって「魅力ある大学」となっていない	<ul style="list-style-type: none">■ 入学者に占める地域入学者を30%にする<ul style="list-style-type: none">➢ 周南市内からの志願者・入学者が増加する為の施策を実施する
地域の求める人財の育成と定着	<ul style="list-style-type: none">周南市内及び山口県内への就職率は直近5年間平均でそれぞれ9.9%、27%と低値であり、卒業者の地域への就職者数が多いとはいえない	<ul style="list-style-type: none">■ 就職希望学生に占める地域就職者を40%にする<ul style="list-style-type: none">➢ 企業や行政との情報共有や教員の研究力の活用により、地域の求める人財の明確化と教育プログラムの開発、人財育成の仕組みを強化
地域連携活動に対する認知度と効果	<ul style="list-style-type: none">大学が実施する地域ゼミ、高大連携事業などの地域貢献活動は実施しているが、その認知度は高くない	<ul style="list-style-type: none">■ 積極的な広報や研究力を活かした活動を推進<ul style="list-style-type: none">➢ 「地域のエンジン」となる大学の使命を果たすため、積極的な広報や大学の研究リソースを用いた地域連携活動や産学連携活動を強力に推進
経営活動に関する課題	<ul style="list-style-type: none">純資産96億円、金融資産53億円を保有し、無借金状態であり、将来の校舎等の施設整備に対する一定の投資余力を保持している近年は入学定員及び収容定員をほぼ満たしているが、体育奨学生や外国人留学生に対する奨学費負担により支出超過になっている	<ul style="list-style-type: none">■ 奨学費など学費減免制度の縮小を検討<ul style="list-style-type: none">➢ スポーツ振興や多文化共生キャンパスのメリットを検証し、奨学費など学費減免制度の縮小を検討■ キャンパス整備の検討<ul style="list-style-type: none">➢ 学生の意見を取り入れ、老朽化した校舎の改修や中心市街地への第二キャンパス設置を検討

出所：徳山大学「徳山大学の現状と大学改革および将来像」

【改革の全体像】

「教育を通じた社会貢献」等の改革を掲げ、入学者確保のあり方等を再考している

「教育を通じた社会貢献」「IR活動に基づく教学および他の事業運営のマネジメント強化」「研究を通じた社会貢献」「地域共創センターの設置」の改革を掲げ、入学者確保の在り方等を再考している。

改革の全体像

教育を通じた社会貢献

■ 入学者の安定的な確保

- 魅力ある学部・学科の設置
- 学修成果の見える化
 - ✓ 思考力と人間力育成を目指したEQ教育などの評価を早急に実施
- キャンパスの整備
 - ✓ 老朽化した校舎や未利用設備について、学生の意見を取り入れつつ、キャンパス整備を進める。現キャンパスに加え、中心市街地に第二キャンパスを設けるなど、まちづくりの要素とすることも検討
- スポーツ・文化活動の魅力強化
 - ✓ 徳山大学における学生スポーツや課外活動の在り方を再考
- 留学生の獲得
 - ✓ 今年度上半期中に留学生の在り方を見直し、国際化戦略に繋げる

■ 地域からの入学者増加(地域入学者率 2019年度:8.4%*1 ⇒ 目標:30%)

- 高大連携の強化
 - ✓ ビジットプログラムの実施やWeb講義への参加などを呼びかける
- 地域推薦枠の設定
- 首都圏・近隣都市・海外大学とのジョイントプログラムの開発
 - ✓ 徳山大学在学中に都市圏や海外での教育を経験できるジョイントプログラムを開発し、徳山大学を選択する際の魅力の一つとする
- 広報戦略の強化

■ 卒業生の地域定着促進(地域就職率 2018年度:10.5%*2 ⇒ 目標:40%)

- Community Based Learningの強化、インターンシップの必修化
- 地域業界別キャリアアドバイザープログラムの実施
 - ✓ 地域の実務家教員による現場の視点や経験を教育プログラムへ反映させ、学生の希望する業界への就職を支援する

IR活動に基づく教学および他の事業運営のマネジメント強化

■ 学内データの収集・分析を強化

- 学内データの収集・分析を強化し、得られたデータに基づいた経営改善や広報活動、学生支援、教学の質的向上を目指す
- ※ 2020年4月からは、IR、戦略立案ならびに広報を担当する学長補佐を配置

研究を通じた社会貢献

■ 研究力の強化

- 研究力に関わるKPIを今年度中に定めて、教員の教育・研究力の強化を図りつつ、優れた実績を有する教員のリクルートを進める

■ 人文社会系分野の産学官連携の強化

- 社会科学系の研究リソースや特性を生かして、地域産業動向調査などの様々な場面で地域企業や自治体との連携に積極的に取り組む

■ 地域の成長エンジンとしての産学官連携の推進

- 「産学連携 周南創生コンソーシアム」を活用し、参加企業・機関に向けた研修や共同研究などを企画運営する

■ 地域の高等教育機関との戦略的連携強化

- 徳山高専と連携し、教育・研究機能を共有・強化することで地域の産業界や行政と効果的な産学連携を実施する

■ 学部・学科や大学院の新設及び研究の充実

- 高い研究力を基盤にした科学研究費などの補助金や受託事業費の獲得、産学連携活動を通じた外部資金の獲得を目指す

徳山大学地域共創センターの設置

- 教育ならびに研究を通じた社会貢献を産業界、行政、教育機関と一体となって連携する際の窓口を設立。産学官連携、新産業創出などをワンストップで行う専任ならびに兼任の教職員を配置

*1:周南広域圏(周南市・下松市・光市)からの入学者率 *2:市内就職率

出所:徳山大学「徳山大学の現状と大学改革および将来像」

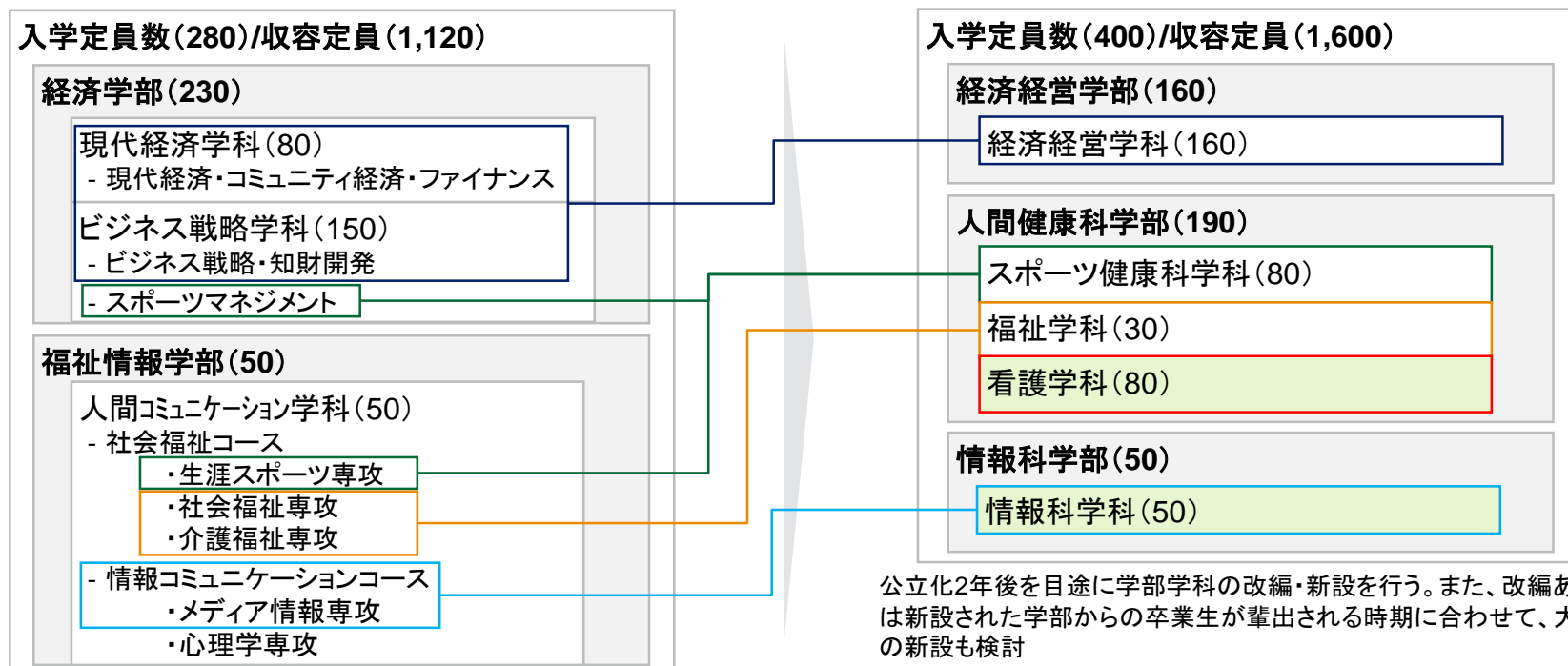
【魅力ある学部・学科の設置】

現在の学部学科を改編し、新たに看護学科・情報科学部を新設することを掲げている

学部学科の改編や看護学科・情報科学部の新設により、3学部5学科体制へ移行することを掲げている。また、学部学科の改編・新設により、入学定員は120名増の400名、収容定員は480名増の1,600名とすることを掲げている。

徳山大学が検討している新たな学部学科構成の概要

看護学科	<ul style="list-style-type: none">既存の社会福祉士・介護福祉士養成課程に加え、看護師養成のための看護学科を新設することで、地域の医療現場でリーダーシップを取ることのできる看護師の養成とともに、教育研究者として次世代の看護人財の育成や看護学の発展を担う人材の育成を行う
情報科学部	<ul style="list-style-type: none">既存のメディア情報専攻の情報数理・データサイエンス・AI教育プログラムを充実するとともに、情報科学に関するプログラムや陣容を強化し、山口県で初めての独立した情報系学部として設置するデータサイエンスをベースとして他学部と学部横断的な教育や研究を実施し、相乗効果を発揮する



公立化2年後を目途に学部学科の改編・新設を行う。また、改編あるいは新設された学部からの卒業生が輩出される時期に合わせて、大学院の新設も検討

【魅力ある学部・学科の設置】

3学部が有機的に連携し、専門領域の学びに加え学際的な学びの提供を構想している

公立化2年後を目途に開設を構想している3学部5学科

経済経営学部 経済経営学科

地域社会の発展のために経済と経営を生かす

経済学と経営学を合わせて学ぶ

広い視野を持ち地域で活躍できる人財の育成をめざします。1、2年次に経済と経営の基礎を獲得した後に、多様なテーマを専門的に学べる5つのコースに進みます。

複数のコースに分かれて専門性を深める

経営に必要な情報の収集と分析力を養う経営情報コース、グローバルな地域間の結びつきを学ぶ地域経済コースなどから希望のコースを選択することができます。



こんなキミに

- ・経済と経営を基礎から実践までしっかり学びたい
- ・まちに飛び出し、フィールドワークをしたい

情報科学部 情報科学科

持続可能な地域産業を創るエキスパートになる

データサイエンスによって地域を活性化する

地域社会・産業の持続・発展のためにビッグデータを活用し寄与できるデータサイエンティストになる能力を身につけます。

Society 5.0時代のエンジニアを育てる

AI技術等の情報科学を駆使して、私たちの町を来るべきSociety 5.0に対応させICT化を進める人財をめざします。



こんなキミに

- ・地域のICT化を引っ張っていく人になりたい
- ・高度な情報科学技術を習得したい、時代の最先端の学びがしたい

人間健康科学部

スポーツ健康科学科

公立大学では珍しいスポーツ・健康科学を中心に学ぶ

スポーツを科学し、スポーツ社会の構築に携わる人財になる

スポーツをレクリエーション、介護予防など様々な角度から捉え、スポーツ社会構築に携わる人財をめざします。保健体育教諭になるコースも設置します。

“生涯スポーツ”を学ぶ

生涯スポーツとは、いつでも、誰でもが気軽にスポーツに参加できるようにする取り組みです。すべての人が楽しみながら健康になる方法を研究します。



こんなキミに

- ・子どもたちにスポーツを教える専門的な知識を身につけた体育教員になりたい
- ・身体を動かすことが好きで、地域を元気にする取り組みがしたい

看護学科

山口県東部待望の4年制大学看護学科で学ぶ

総合的な看護を提供する力を身につける

疾病構造の変化や超少子高齢化の進展に伴って複雑化・多様化する医療・介護提供体制に対応するために課題発見解決力など、総合的な能力を身につけます。

地域医療のリーダーとして活躍する

看護師としての総合的な能力に加えて、他の資格をめざす仲間と一緒に学びます。そしてチーム医療(多職種協働)の核になる力を身につけます。



こんなキミに

- ・大学4年間でしっかり学び、将来は看護師として地域で活躍したい
- ・地域の医療を支えるため、地域のこともしっかり学びたい

福祉学科

複雑化・多様化する福祉現場で活躍できる人財に

地域での生活を創る人財になる

大きく変化する社会環境の中で、その人らしい生活を創ることをお手伝いする福祉の手法を学び、介護福祉士や社会福祉士国家資格の取得をめざします。

地域が生活を支える仕組みをつくる

すべての人が自分らしく暮らし続けられる地域をつくる専門職になります。医療や予防など地域をつくる視点を他の資格をめざす仲間と一緒に学びます。



こんなキミに

- ・誰かの役に立つ仕事に興味がある、将来は福祉の現場で働きたい
- ・地域と連携した実践的な福祉を学びたい

【課題解決に資する主な取組(一部抜粋)】

奨学金による支出超過解消、地元入学・就職率向上に資する取組を検討している

徳山大学における学生スポーツや留学生のあり方を見直すとともにキャンパス整備、高大連携の強化、インターンシップの必修化等、地元入学・就職率向上に資する取組を検討している。

主な取組(一部抜粋)

主な取組	基本的な考え方	現状と具体的な課題	課題解決の方向性
スポーツ・文化活動の魅力強化	<ul style="list-style-type: none"> スポーツや文化活動などの課外活動も大学生活の重要な要素であり、受験者が大学を選択する際にも重要である 	<ul style="list-style-type: none"> 課外活動を強化クラブとして指定しているが、奨学金負担が大きく、財政的負担になっている 強化クラブの多くが全国レベルで活躍をしているが、周南市における知名度は高くない 	<ul style="list-style-type: none"> 2020年3月の周南市学生スポーツ連盟の設置を機に、徳山大学における学生スポーツのあり方を再考する 徳山大学における活動が周南市における文化の創造に寄与するという観点から、課外活動の在り方自体についても検討する
留学生の獲得	<ul style="list-style-type: none"> 留学生の存在は、徳山大学におけるグローバル化にとって多文化共生型教育環境の構築という意義を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語能力や経済的問題等で勉学を継続する上での課題が多く、極めて高い退学率の一因である 留学生募集費用や奨学金給付が財政的負担になっている 	<ul style="list-style-type: none"> 2020年度上半期中に徳山大学における留学生のあり方を見直し、2021年度の学生募集ならびに国際化戦略につなげる
キャンパスの整備	<ul style="list-style-type: none"> 高校生にとって魅力があり、中高年者の学び直しの場として居心地の良いキャンパスを整備する 	<ul style="list-style-type: none"> 耐用年数を経過し、老朽化した校舎もあり、利用されていない設備も存在する 	<ul style="list-style-type: none"> 速やかに大学設置基準に照らして必要な施設設備整備案を作成する 施設設備整備は保有する金融資産の範囲内でおこなうことを基本とする
高大連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> 周南市、周南広域圏からの入学生を増やす為に地元高校生が大学教育に触れる機会を提供する 	<ul style="list-style-type: none"> 地域ゼミや高大連携出前講義などの高大連携活動を進めているが、認知度や効果は高くない 	<ul style="list-style-type: none"> 高校の生徒や教員に徳山大学をより知ってもらう為に「大学の普段の一日」を体験してもらう コロナ感染対策として取り入れたWeb講義の参加や地域連携活動への参加を呼びかける
インターンシップの必修化	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップを必修化することで、地域の企業とのマッチングの機会を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> 2018年度は140名、2019年度は161名がインターンシップに参加したが、地域企業への就職者数は多くはない 	<ul style="list-style-type: none"> 「産学連携 周南創生コンソーシアム」を窓口にして商工会議所や行政の支援を受けながら、受け入れ企業の開拓やプログラムの策定を行う